

高須小学校給食棟耐震補強工事

建築意匠図		建築構造図	
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	改修特記仕様書(1)	B-01	鉄骨標準図
A-02	改修特記仕様書(2)	B-02	基礎伏図
A-03	改修特記仕様書(3)	B-03	柱・下屋伏図
A-04	改修特記仕様書(4)	B-04	小屋伏図
A-05	改修特記仕様書(5)	B-05	軸組図(1)
A-06	改修特記仕様書(6)	B-06	軸組図(2)
A-07	改修特記仕様書(7)	B-07	軸組図(3)
A-08	配置図・附近見取図	B-08	軸組図(4)
A-09	外部仕上表	B-09	基礎詳細図(増築部)
A-10	内部仕上表	B-10	鉄骨詳細図(改修前)
A-11	平面図・屋根伏図(改修前)	B-11	鉄骨詳細図(改修後)
A-12	平面図・屋根伏図(改修後)	B-12	鉄骨詳細図(増築部)
A-13	立面図・断面図(改修前)	B-13	既存基礎詳細図(参考図)
A-14	立面図・断面図(改修後)		
A-15	矩計図(改修前)		
A-16	矩計図(改修後)		
A-17	断面詳細図(改修前)(改修後)		
A-18	平面詳細図(改修前)		
A-19	平面詳細図(改修後)		
A-20	展開図-1(厨房)		
A-21	展開図-2(ワゴンターミナル、業者用スペース)		
A-22	展開図-3(渡り廊下、湯沸室)		
A-23	天井伏図(改修前)(改修後)		
A-24	建具配置図(改修前)(改修後)		
A-25	建具リスト-1		
A-26	建具リスト-2		
A-27	仮設計画図		

[illegible]

②6

特別な材料の工法

公共建築工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。

②7

風圧力

本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したものとし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。
風速(Vo)：※ 38m/sec 36m/sec 地表面粗土区分：※ III II

②8

仕上面の出隅処理

内外部とも仕上出隅で利用者の手の届く範囲は、図示が無くとも原則として全て面取りを施す。
木部(家具を含む) 6mm程度
コンクリート、モルタル部 20mm程度
鉄部、金属部 3mm程度
建具類等、上記により難い場合は、監督職員と協議する。

29

事業損失補償

※現場説明書による。

③0

完成時の提出図書

①完成図(作成範囲・配置図・平面図・立面図・断面図) ②仕上表 [1.9.1][1.9.2]
①完成図(CADデータの提出 ※する(CD-R等)・しない)
①保全に関する資料(提出部数 ※2部 部) [1.9.3]
上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(マンセル値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。
①工程別下請負者の一覧表
①施工図、施工計画書 [1.9.2]
提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲するものとする。

31

完成写真

下表のものを監督職員に提出する。

位置	分類・規格	撮影枚数	部数
・各室	手札版(L版)	※2枚・枚	※1部・部
・外部	キャビネ版	※4枚・枚	※1部・部
・外部	半切パネル(・木製枠※アルミ枠)	※1枚・枚	※1部・部
・	スライド		※1部・部

カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。
撮影箇所は監督職員と協議する。
上表のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等にて提出する。
画像形式等 フォーマット：JPEG 画像サイズ：2816×2112ピクセル以上

③2

別途設備工事との取合い

施工範囲
①貫通孔、開口部の補強 ※下表 図示
①壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 ※下表 図示
・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ
・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強

補強種別	内容
貫通孔、開口部の補強	梁 φ125 1か所、φ150 1か所
	壁
スラブ	
壁切込み及び補強	
天井切込み及び補強	395×395 2か所

③3

撤去部分

コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。

③4

不当要求等への対応

暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。
a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。
b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。
c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。
d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。

③5

消防計画

工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。

③6

工事特性等

受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。
また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。

仮設工事(改修)

①

足場その他

内部足場 ※きやつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1]
外部足場 ※本足場
外部足場の養生 ※図示 防護シート・メッシュシート ①防音シート・防音パネル
材料、撤去材の運搬方法 A種 ※B種・C種・D種・E種
C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示)
D種の場合 利用可能な階段(※図示)
・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。
本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。

②

養生

①既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1]
①既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等
・既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※図示
・固定された備品等の移動 ※図示
・開口部養生 窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。

③

仮設間仕切り(屋内)

設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1]
間仕切り種別 A種・B種 ※C種
A種、B種の場合 仕上の材種 ※せつこうボード 厚さ9.5mm 合板(普通合板) 厚さ9.0mm
塗装仕上げ等 ・行う ※行わない
仮設扉設置箇所 ※図示
仮設扉種別 合板張り木製扉程度 図示
・設ける(m程度) ※設けない [2.4.1]

④

監督職員事務所

5

監督職員の備品等

備品等の設置

備品等の種類	机・椅子	書棚	黒板	PC	掛時計
数	量	組	台	枚	台
備品等の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯
数	量	個	足	着	個
備品等の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付属器
数	量	人用	台	個	台
備品等の種類	掃除具				
数	量	個			

構内既存の施設(用水) ①利用できる(※有償・無償) ※利用できない
構内既存の施設(電力) ①利用できる(※有償・無償) ※利用できない
構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)～c)による。
a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。
b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。
c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態等を確認し、既設負荷への波及がないようにする。
また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。
構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)～c)に下記d)～e)を加える。
d) 工事用電は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。
e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。
四国電力送配電株式会社などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。
※図示
※原形の復旧
・良質土にて設計地盤まで盛土整地する。範囲(図示) 厚さ() [2.5.1]

⑥

工事用水・電力

⑦

仮囲い

⑧

仮設備撤去後の整地・跡片付け

防水改修工事

①

降雨等に対する養生方法

※3.1.3(5)による [3.1.3]

2

既存下地の処理

既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示 [3.2.6]
設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議による)
・製造所の仕様による

③

シーリング

シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4～3.7.7][表3.1.2]
①シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
・エッジング材張り ・適用する [3.7.7]
シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1]
※下表による(下表以外は表3.7.1による)

種類(記号)	主成分による区分	施工箇所
①SR-1	シリコーン系	水回り
・SR-2		
①MS-2	変成シリコーン系	その他
・PS-2	ポリサルファイド系	
・PU-2	ポリウレタン系	
・		

仕上げを行わない箇所 () [表3.7.1]
シーリング材の目地寸法 [3.7.3]

箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地
幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上	※10以上
深さ(mm)	※10以上	[5.13.3]による場合を除く	※10以上

接着性試験 [3.7.8]
※簡易接着性試験 ・引張接着性試験

外壁改修工事

①

既存塗膜等の除去及び下地処理

既存塗膜の劣化部の除去及び下地処理の工法 [4.5.4]

工法	処理範囲
・サンダー工法	※既存仕上面全体 図示
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体 図示
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体 図示
※水洗い工法	※既存仕上面全体 図示
	・他工法の処理範囲以外の既存仕上面全体

石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。
材料 ※下地調整塗材 ※C-1・C-2・CM-1・CM-2・E [4.5.2～4.5.5]
・ポリマーセメントモルタル
工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]

②

下地調整材

③

仕上塗材仕上げ

複層仕上塗材 [4.1.5][4.5.2][4.5.6][表4.5.1]

呼び名	仕上げの形状	工法	備考
・複層塗材CE ・複層塗材Si ①複層塗材E ・複層塗材RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 ①凹凸状	ローラー 吹付け	耐候性 ※耐候形3種 上塗材の種類[表4.5.2] ※水系77リットルつやあり
・可とう形複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	
・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 凹凸状	ローラー 吹付け	増塗材 ・適用する

①

改修工法

※かぶせ工法 ①撤去工法 [5.1.3]
壁部分の開口の開け方 ※図示
新規建具周囲の補修工法及び範囲 ※図示

2

防火戸

防火戸の指定等 ※図示 [5.1.4]
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ※図示

3

建具見本の製作等

建具見本の製作 ・行う(建具番号) ※行わない [5.1.5]
・工事に使用するものとして、あらかじめ製作するもの・納まり等がわかる程度のもの
特殊な建具の仮組 ・行う(建具番号) ※行わない [5.1.5]

4

防犯建物部品

・適用する 適用箇所：※図示 [5.1.7]

⑤

アルミニウム製建具

外部に面する建具の性能等 [5.2.2][表5.2.1]

種類	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考
・A種	S-4	A-3	W-4	※図示	
※B種	S-5				
・C種	S-6				
		A-4	W-5	※図示	

・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・T-1・T-2・T-3・T-4 [5.2.2]
適用箇所 ※図示
・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・H-1・H-2・H-3・H-4・H-5
適用箇所 ※図示
ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)]
網戸等

種類	材質	線径	網目	適用箇所
①防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16～18メッシュ	※図示
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示

外部に面する建具 表面処理の種類 ※BB-1種 ・BB-2種 [5.2.4][表5.2.2]
色合い等 ※標準色() ・特注色()
屋内に使用する建具 表面処理の種類 ※BC-1種 ・BC-2種
色合い等 ※標準色() ・特注色()
ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL
結露水の処理方法 ※製造所の仕様による 図示
水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による 図示 [5.2.5]

6

樹脂製建具

外部に面する建具の性能等 [5.3.2～5.3.5][表5.3.1]

種類	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考
・A種	S-4	A-4	W-4	※図示	
※B種	S-5				
・C種	S-6				
			W-5	※図示	

・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・T-1・T-2 [5.3.2]
適用箇所 ※図示
・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・H-4・H-5・H-6・H-7・H-8 [5.3.2][表5.3.2]
適用箇所 ※図示
外部に面する建具の日射熱取得特性の等級 ・N-1・N-2・N-3 [5.3.2]
網戸等

種類	材質	線径	網目	適用箇所
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316)	※0.25mm以上	※16～18メッシュ	※図示
・防鳥網	※ステンレス(SUS304)線材	※1.5mm	※網目寸法15mm	※図示

ガラス 複層ガラス ・単板ガラス ※図示 [5.3.3]
ステンレス製くつずりの仕上げ ※HL
表面色 ※標準色 ・特注色() [5.3.4]
水切り板、ぜん板 ※製造所の仕様による 図示 [5.2.5][5.3.5]
製造所 評価名簿による

7

鋼製建具

簡易気密型ドアセット ・適用する [5.4.2][表5.4.1]
外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4・S-5・S-6 [5.4.2][表5.2.1]
・防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・T-1・T-2・T-3・T-4 [5.2.2][5.4.2]
適用箇所 ※図示
・断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・H-1・H-2・H-3・H-4・H-5
適用箇所 ※図示
・耐震ドアの面内変形追従性の等級 ・D-1・D-2・D-3
適用箇所 ※図示
点検口の類のくつずりの材料 ・枠と同材 ・ステンレス [5.4.3]
ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.4.3][5.6.3(1)]
鋼板類の厚さ ※図示(図示がない場合は表5.4.2による) [5.4.4]
くつずりの仕上げ(点検口除く) ※HL [5.4.4]
標準型鋼製建具の有効内法寸法(表5.4.5による) [5.4.6]
・適用する(建具符号、形式及び寸法は建具表による)
製造所 評価名簿による

高知市 都市建設部 公共建築課

工 事 名

高須小学校給食棟耐震補強工事

図 面 名

改修特記仕様書(2)

2026.07

尺

係

係 長

課長補佐

課 長

図面番号

梶

大

電

松

A-02

作 図 年 月 日

項 目		特 記 事 項	項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																		
8	鋼製軽量建具	簡易気密型ドアセット ・適用する [5.5.2] ・ 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 戸の芯材 ・ グラスウール ・ ロックウール 適用箇所 ※図示 ・ 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 適用箇所 ※図示 ・ 耐震ドアの面内変形追随性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 適用箇所 ※図示 鋼板類の種類 ※亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3] ・ ステンレス鋼板 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 召合わせ、縦小口包み板等の材質 ※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板 ・ アルミニウム合金押出形材 鋼板類の厚さ ※ 図示(図示がない場合は表5.5.1による) ・ くつずりの仕上げ ※ HL [5.5.4] 標準型鋼製軽量建具の有効内法寸法 (表5.4.5による) [5.5.6] ・ 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) 製造所 評価名簿による	14	自閉式上吊り引戸装置 性能 ※ 表5.10.1による [5.10.3] 製造所 評価名簿による 15 重量シャッター シャッターの種類 ・ 管理用シャッター 耐風圧強度 (N/m2) [5.11.2] ・ 外壁用防火シャッター 耐風圧強度 (N/m2) ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 開閉方式の種類 ※ 電動式(手動併用) ・ 手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所 ※ 図示 障害物感知装置の設置箇所 ※ 図示 危害防止機構の設置箇所 ※ 図示 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.11.3] 鋼板の種類 ・ JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※ Z12又はF12を満足するもの ・ ステンレス鋼板の種類 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による 16 軽量シャッター 開閉形式 ・ 電動式(手動併用) ※ 手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度 (N/m2) [5.12.2] 電動式シャッターの安全装置 障害物感知装置の設置箇所 ※ 図示 [5.12.2] 急降下停止装置 ・ 設置する ・ 設置しない [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※ Z06又はF06を満足するもの ・ ・ JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※ AZ90を満足するもの ・ スラットの種類 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による 17 オーバーヘッドドア セクション材料による区分 開閉方式による区分 収納形式による区分 ガイドレールの材料 耐風圧性能区分 ※ スチールタイプ ※ バランス式 ・ スタンダード形 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ 50 ・ アルミニウムタイプ ・ チェーン式 ・ ローヘッド形 ・ ステンレス鋼板 ・ 75 ・ ファイバーグラストタイプ ・ 電動式 ・ ハイリフト形 ・ 100 ・ パーチカル形 ・ 125 電動式に設ける障害物感知装置の設置箇所 ※ 図示 製造所 評価名簿による [5.13.2][5.13.3] <table><tr><th>セクション材料による区分</th><th>開閉方式による区分</th><th>収納形式による区分</th><th>ガイドレールの材料</th><th>耐風圧性能区分</th></tr><tr><td>※ スチールタイプ</td><td>※ バランス式</td><td>・ スタンダード形</td><td>※ 溶融亜鉛めっき鋼板</td><td>・ 50</td></tr><tr><td>・ アルミニウムタイプ</td><td>・ チェーン式</td><td>・ ローヘッド形</td><td>・ ステンレス鋼板</td><td>・ 75</td></tr><tr><td>・ ファイバーグラストタイプ</td><td>・ 電動式</td><td>・ ハイリフト形</td><td></td><td>・ 100</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・ パーチカル形</td><td></td><td>・ 125</td></tr></table> 電動式に設ける障害物感知装置の設置箇所 ※ 図示 製造所 評価名簿による [5.14.2] <table><tr><th colspan="2">ガラスの種類、厚さ等</th><th>摘 要</th></tr><tr><td colspan="2">・ 熱線吸収板ガラス(グリーン)</td><td>※ 図示(製造所は評価名簿による)</td></tr><tr><td colspan="2">※ その他のガラス</td><td>※ 図示</td></tr><tr><td colspan="2">ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による</td><td>[5.14.3]</td></tr><tr><td colspan="2">ガラス端部に枠にのみ込まない部分の小口加工 ※ 図示</td><td>[5.14.4]</td></tr></table> 種類 <table><tr><th>建具の種類</th><th>材 質</th><th>板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)</th></tr><tr><td>アルミニウム製</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>樹脂製</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングビート</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>鋼製及び鋼製軽量</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>ステンレス製</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>木製</td><td>※ シーリング材 ・ 押縁留め</td><td></td></tr></table> シーリング材 ※ SR-1 [表3.7.1] ガラスブロック材料 [5.14.5] <table><tr><th>表 面 形 状</th><th>呼 び 寸 法</th><th>厚 さ</th><th>色 調</th><th>防火性能</th></tr><tr><td>金属枠及び補強材</td><td>・ 図示</td><td>・ ステンレス(SUS304)</td><td>・ アルミニウム</td><td>※ なし ・ あり</td></tr></table> 力骨 [5.14.5] <table><tr><th>材 質</th><th>寸 法</th><th>形 状</th></tr><tr><td>※ ステンレス鋼(SUS304)</td><td>※ 径5.5mm</td><td>※ はしご形状複筋及び単筋</td></tr></table> シーリング材の種類 ※ SR-1 [5.14.5] 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 [5.14.5] 寸法 ※ 図示 形状 ※ 図示 [5.14.5] 工法 ・ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※ 図示 目地幅の寸法 ※ 図示 伸縮調整目地の位置 ※ 図示 [5.14.5] 20 ガラスブロック積み <table><tr><th>名 称</th><th>種類、記号</th></tr><tr><td>※ ガラス飛散防止フィルム</td><td>※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2</td></tr></table> 品質 JIS A 5759による 21 建築窓ガラス用フィルム <table><tr><th>名 称</th><th>種類、記号</th></tr><tr><td>※ ガラス飛散防止フィルム</td><td>※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2</td></tr></table> 品質 JIS A 5759による ① 内装改修工事 ① 他の部位との取合い等 撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁厚程度 [6.1.3] 天井内の撤去壁と取合う天井の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁面から両側600程度 撤去天井と取合う壁の改修範囲 ※ 図示 ・ 既存のまま 各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする ② 既存床の撤去及び下地補修 ・ ビニル床シート等の除去等 ※ 仕上げ材のみ(接着剤等共) [6.2.2] ・ 下地モルタル共(撤去範囲：※図示 ・ 撤去範囲すべて) ・ 合成樹脂塗床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ※ 改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共) ③ 既存壁の撤去及び下地補修 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※ 図示 ・ モルタル塗り([4.3.10]による) [6.3.2]	セクション材料による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	耐風圧性能区分	※ スチールタイプ	※ バランス式	・ スタンダード形	※ 溶融亜鉛めっき鋼板	・ 50	・ アルミニウムタイプ	・ チェーン式	・ ローヘッド形	・ ステンレス鋼板	・ 75	・ ファイバーグラストタイプ	・ 電動式	・ ハイリフト形		・ 100			・ パーチカル形		・ 125	ガラスの種類、厚さ等		摘 要	・ 熱線吸収板ガラス(グリーン)		※ 図示(製造所は評価名簿による)	※ その他のガラス		※ 図示	ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による		[5.14.3]	ガラス端部に枠にのみ込まない部分の小口加工 ※ 図示		[5.14.4]	建具の種類	材 質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル	※ 建具の製造所の仕様による	樹脂製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングビート	※ 建具の製造所の仕様による	鋼製及び鋼製軽量	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による	ステンレス製	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による	木製	※ シーリング材 ・ 押縁留め		表 面 形 状	呼 び 寸 法	厚 さ	色 調	防火性能	金属枠及び補強材	・ 図示	・ ステンレス(SUS304)	・ アルミニウム	※ なし ・ あり	材 質	寸 法	形 状	※ ステンレス鋼(SUS304)	※ 径5.5mm	※ はしご形状複筋及び単筋	名 称	種類、記号	※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2	名 称	種類、記号	※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2	18 ガラス ガラスの種類、厚さ等 [5.14.2] <table><tr><th colspan="2">ガラスの種類、厚さ等</th><th>摘 要</th></tr><tr><td colspan="2">・ 熱線吸収板ガラス(グリーン)</td><td>※ 図示(製造所は評価名簿による)</td></tr><tr><td colspan="2">※ その他のガラス</td><td>※ 図示</td></tr><tr><td colspan="2">ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による</td><td>[5.14.3]</td></tr><tr><td colspan="2">ガラス端部に枠にのみ込まない部分の小口加工 ※ 図示</td><td>[5.14.4]</td></tr></table> 種類 <table><tr><th>建具の種類</th><th>材 質</th><th>板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)</th></tr><tr><td>アルミニウム製</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>樹脂製</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングビート</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>鋼製及び鋼製軽量</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>ステンレス製</td><td>※ シーリング材 ・ ガスケット</td><td>※ 建具の製造所の仕様による</td></tr><tr><td>木製</td><td>※ シーリング材 ・ 押縁留め</td><td></td></tr></table> シーリング材 ※ SR-1 [表3.7.1] ガラスブロック材料 [5.14.5] <table><tr><th>表 面 形 状</th><th>呼 び 寸 法</th><th>厚 さ</th><th>色 調</th><th>防火性能</th></tr><tr><td>金属枠及び補強材</td><td>・ 図示</td><td>・ ステンレス(SUS304)</td><td>・ アルミニウム</td><td>※ なし ・ あり</td></tr></table> 力骨 [5.14.5] <table><tr><th>材 質</th><th>寸 法</th><th>形 状</th></tr><tr><td>※ ステンレス鋼(SUS304)</td><td>※ 径5.5mm</td><td>※ はしご形状複筋及び単筋</td></tr></table> シーリング材の種類 ※ SR-1 [5.14.5] 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 [5.14.5] 寸法 ※ 図示 形状 ※ 図示 [5.14.5] 工法 ・ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※ 図示 目地幅の寸法 ※ 図示 伸縮調整目地の位置 ※ 図示 [5.14.5] 20 ガラスブロック積み <table><tr><th>名 称</th><th>種類、記号</th></tr><tr><td>※ ガラス飛散防止フィルム</td><td>※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2</td></tr></table> 品質 JIS A 5759による 21 建築窓ガラス用フィルム <table><tr><th>名 称</th><th>種類、記号</th></tr><tr><td>※ ガラス飛散防止フィルム</td><td>※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2</td></tr></table> 品質 JIS A 5759による ① 内装改修工事 ① 他の部位との取合い等 撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁厚程度 [6.1.3] 天井内の撤去壁と取合う天井の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁面から両側600程度 撤去天井と取合う壁の改修範囲 ※ 図示 ・ 既存のまま 各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする ② 既存床の撤去及び下地補修 ・ ビニル床シート等の除去等 ※ 仕上げ材のみ(接着剤等共) [6.2.2] ・ 下地モルタル共(撤去範囲：※図示 ・ 撤去範囲すべて) ・ 合成樹脂塗床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ※ 改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共) ③ 既存壁の撤去及び下地補修 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※ 図示 ・ モルタル塗り([4.3.10]による) [6.3.2]	ガラスの種類、厚さ等		摘 要	・ 熱線吸収板ガラス(グリーン)		※ 図示(製造所は評価名簿による)	※ その他のガラス		※ 図示	ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による		[5.14.3]	ガラス端部に枠にのみ込まない部分の小口加工 ※ 図示		[5.14.4]	建具の種類	材 質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル	※ 建具の製造所の仕様による	樹脂製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングビート	※ 建具の製造所の仕様による	鋼製及び鋼製軽量	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による	ステンレス製	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による	木製	※ シーリング材 ・ 押縁留め		表 面 形 状	呼 び 寸 法	厚 さ	色 調	防火性能	金属枠及び補強材	・ 図示	・ ステンレス(SUS304)	・ アルミニウム	※ なし ・ あり	材 質	寸 法	形 状	※ ステンレス鋼(SUS304)	※ 径5.5mm	※ はしご形状複筋及び単筋	名 称	種類、記号	※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2	名 称	種類、記号	※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2	④ 木部表面仕上げ ⑤ ホルムアルデヒド放散量 ⑥ 目視検査 ⑦ 製材 見え掛り面 ※ プレーナー加工仕上げ程度 ・ 超自動機械かんなん ・ サンダー等 [6.5.1] ※ 6.5.2 (9) のいずれかによる。 [6.5.2] 日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。 ⑧ 造作用集成材 ◎下地用針葉樹製材 [6.5.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>※ 図示</td></tr><tr><td>樹種</td><td>・ 杉 ◎ 桧</td></tr><tr><td>寸法(mm)</td><td>※ 図示</td></tr><tr><td>等級</td><td>JAS 1083-5に基づく場合 ・ 1 級 ※ 2 級 JAS 1083-5以外の場合 ※ 特 一 等 ・ 一 等</td></tr><tr><td>含水率</td><td>※ 15%以下 ・ 20%以下</td></tr><tr><td>保存処理</td><td>・ 行う ・ 行わない</td></tr><tr><td>防虫処理</td><td>・ 行う ・ 行わない</td></tr><tr><td>難燃処理</td><td>・ 行う ・ 行わない</td></tr></table> ◎造作用針葉樹製材 施工箇所 ※ 図示 樹種 ・ 杉 ◎ 桧 寸法(mm) ※ 図示 等級 JAS 1083-2に基づく場合 見え掛り面：※ 上小節 ・ 無節 見え掛り面以外：※ 小節以上 JAS 1083-2以外を使用する場合 ※ A 種 ・ B 種 含水率 ※ 15%以下 ・ 18%以下 保存処理 ・ 防虫処理 ・ 行う ◎ 行わない 難燃処理 ・ 行う ◎ 行わない ・ 広葉樹製材 施工箇所 ※ 図示 樹種 ・ 寸法(mm) ※ 図示 等級 JAS 1083-6に基づく場合 ・ 特 等 ※ 1 等 ・ 2 等 JAS 1083-6以外を使用する場合 ※ 特 一 等 ・ 一 等 含水率 ※ 10%以下 保存処理 ・ 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない 難燃処理 ・ 行う ・ 行わない ・ JAS 1152(集成材)に基づく造作用集成材 [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>品 名</th><th>樹 種</th><th>寸法(mm)</th><th>見付け材面数</th><th>見付け材面の品質</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※ 図 示</td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td></tr></table> ・ JAS 1152(集成材)に基づく化粧ばり造作用集成材 [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>品 名</th><th>樹 種</th><th>化粧薄板の厚さ(mm)</th><th>寸法(mm)</th><th>見付け材面数</th><th>見付け材面の品質</th></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td>※ 図示</td><td></td><td>※ 1 等 ・ 2 等</td></tr><tr><td></td><td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ JAS 1152(集成材)に基づく造作用集成材等以外の造作用集成材 [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹 種</th><th>寸法(mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>含水率</th></tr><tr><td></td><td></td><td>※ 図 示</td><td></td><td>※ 15%以下</td></tr></table> ・ JAS 1152(集成材)に基づく化粧ばり造作用集成材以外の化粧ばり造作用集成材 [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹 種</th><th>化粧薄板の厚さ(mm)</th><th>寸法(mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>含水率</th></tr><tr><td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td>※ 図 示</td><td></td><td>※ 15%以下</td></tr><tr><td></td><td>化粧薄板： 芯材：</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ JAS 0701(単板積層材)に規定する造作用単板積層材 [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>品 名</th><th>厚 さ(mm)</th><th>表面の化粧加工</th><th>防虫処理</th></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・ 有 (・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)</td><td>・ 行う</td></tr><tr><td></td><td>・ 図示</td><td>・ 無 (等級： ・ 1 等 ・ 2 等 ・ 3 等)</td><td>・ 行わない</td></tr></table> ・ JAS 0701(単板積層材)に規定するもの以外の造作用単板積層材 [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>厚 さ(mm)</th><th>表面の化粧加工</th><th>防虫処理</th><th>含水率</th></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・ 有 (・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)</td><td>・ 行う</td><td>※ 14%以下</td></tr><tr><td></td><td>・ 図示</td><td>・ 無 (等級： ・ 1 等 ・ 2 等 ・ 3 等)</td><td>・ 行わない</td><td></td></tr></table> ・ JAS 3079(直交集成板)に基づく C L T (直交集成板) [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>品 名</th><th>曲げ強度(強度等級)</th><th>種 別</th><th>接着性能(使用環境)</th><th>樹 種</th><th>寸法(mm)</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※ 図 示</td></tr></table> 下地用合板 [6.5.2] ・ JAS 0233(合板)に規定する普通合板 施工箇所 品 名 厚 さ(mm) 単板の樹種名 接着の程 度 板面の品質 防虫処理 難燃処理 防火処理 ※ 5.5 ・ ラワン ※ 1 類 広葉樹(※ 2 等以上 ・) ・ ・ ・ ・ ・ しな ※ 2 類 針葉樹(※ C-D 以上 ・) ・ ・ ・	施工箇所	※ 図示	樹種	・ 杉 ◎ 桧	寸法(mm)	※ 図示	等級	JAS 1083-5に基づく場合 ・ 1 級 ※ 2 級 JAS 1083-5以外の場合 ※ 特 一 等 ・ 一 等	含水率	※ 15%以下 ・ 20%以下	保存処理	・ 行う ・ 行わない	防虫処理	・ 行う ・ 行わない	難燃処理	・ 行う ・ 行わない	施工箇所	品 名	樹 種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質				※ 図 示		※ 1 等 ・ 2 等	施工箇所	品 名	樹 種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質			化粧薄板： 芯材：		※ 図示		※ 1 等 ・ 2 等			化粧薄板： 芯材：					施工箇所	樹 種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率			※ 図 示		※ 15%以下	施工箇所	樹 種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率		化粧薄板： 芯材：		※ 図 示		※ 15%以下		化粧薄板： 芯材：					施工箇所	品 名	厚 さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理		・	・ 有 (・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う		・ 図示	・ 無 (等級： ・ 1 等 ・ 2 等 ・ 3 等)	・ 行わない	施工箇所	厚 さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率		・	・ 有 (・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う	※ 14%以下		・ 図示	・ 無 (等級： ・ 1 等 ・ 2 等 ・ 3 等)	・ 行わない		施工箇所	品 名	曲げ強度(強度等級)	種 別	接着性能(使用環境)	樹 種	寸法(mm)							※ 図 示
セクション材料による区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	耐風圧性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																				
※ スチールタイプ	※ バランス式	・ スタンダード形	※ 溶融亜鉛めっき鋼板	・ 50																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ アルミニウムタイプ	・ チェーン式	・ ローヘッド形	・ ステンレス鋼板	・ 75																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ ファイバーグラストタイプ	・ 電動式	・ ハイリフト形		・ 100																																																																																																																																																																																																																																																																				
		・ パーチカル形		・ 125																																																																																																																																																																																																																																																																				
ガラスの種類、厚さ等		摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 熱線吸収板ガラス(グリーン)		※ 図示(製造所は評価名簿による)																																																																																																																																																																																																																																																																						
※ その他のガラス		※ 図示																																																																																																																																																																																																																																																																						
ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による		[5.14.3]																																																																																																																																																																																																																																																																						
ガラス端部に枠にのみ込まない部分の小口加工 ※ 図示		[5.14.4]																																																																																																																																																																																																																																																																						
建具の種類	材 質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																						
アルミニウム製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
樹脂製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングビート	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
鋼製及び鋼製軽量	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
ステンレス製	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
木製	※ シーリング材 ・ 押縁留め																																																																																																																																																																																																																																																																							
表 面 形 状	呼 び 寸 法	厚 さ	色 調	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																				
金属枠及び補強材	・ 図示	・ ステンレス(SUS304)	・ アルミニウム	※ なし ・ あり																																																																																																																																																																																																																																																																				
材 質	寸 法	形 状																																																																																																																																																																																																																																																																						
※ ステンレス鋼(SUS304)	※ 径5.5mm	※ はしご形状複筋及び単筋																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	種類、記号																																																																																																																																																																																																																																																																							
※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	種類、記号																																																																																																																																																																																																																																																																							
※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																							
ガラスの種類、厚さ等		摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 熱線吸収板ガラス(グリーン)		※ 図示(製造所は評価名簿による)																																																																																																																																																																																																																																																																						
※ その他のガラス		※ 図示																																																																																																																																																																																																																																																																						
ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による		[5.14.3]																																																																																																																																																																																																																																																																						
ガラス端部に枠にのみ込まない部分の小口加工 ※ 図示		[5.14.4]																																																																																																																																																																																																																																																																						
建具の種類	材 質	板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																						
アルミニウム製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
樹脂製	※ シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングビート	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
鋼製及び鋼製軽量	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
ステンレス製	※ シーリング材 ・ ガスケット	※ 建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																						
木製	※ シーリング材 ・ 押縁留め																																																																																																																																																																																																																																																																							
表 面 形 状	呼 び 寸 法	厚 さ	色 調	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																				
金属枠及び補強材	・ 図示	・ ステンレス(SUS304)	・ アルミニウム	※ なし ・ あり																																																																																																																																																																																																																																																																				
材 質	寸 法	形 状																																																																																																																																																																																																																																																																						
※ ステンレス鋼(SUS304)	※ 径5.5mm	※ はしご形状複筋及び単筋																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	種類、記号																																																																																																																																																																																																																																																																							
※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	種類、記号																																																																																																																																																																																																																																																																							
※ ガラス飛散防止フィルム	※ GI-1、GD-1 ・ GI-2、GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	※ 図示																																																																																																																																																																																																																																																																							
樹種	・ 杉 ◎ 桧																																																																																																																																																																																																																																																																							
寸法(mm)	※ 図示																																																																																																																																																																																																																																																																							
等級	JAS 1083-5に基づく場合 ・ 1 級 ※ 2 級 JAS 1083-5以外の場合 ※ 特 一 等 ・ 一 等																																																																																																																																																																																																																																																																							
含水率	※ 15%以下 ・ 20%以下																																																																																																																																																																																																																																																																							
保存処理	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																							
防虫処理	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																							
難燃処理	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	品 名	樹 種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※ 図 示		※ 1 等 ・ 2 等																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品 名	樹 種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																																		
		化粧薄板： 芯材：		※ 図示		※ 1 等 ・ 2 等																																																																																																																																																																																																																																																																		
		化粧薄板： 芯材：																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	樹 種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																				
		※ 図 示		※ 15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	樹 種	化粧薄板の厚さ(mm)	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																			
	化粧薄板： 芯材：		※ 図 示		※ 15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																			
	化粧薄板： 芯材：																																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	品 名	厚 さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・	・ 有 (・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・ 図示	・ 無 (等級： ・ 1 等 ・ 2 等 ・ 3 等)	・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	厚 さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・	・ 有 (・天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 行う	※ 14%以下																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・ 図示	・ 無 (等級： ・ 1 等 ・ 2 等 ・ 3 等)	・ 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	品 名	曲げ強度(強度等級)	種 別	接着性能(使用環境)	樹 種	寸法(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																		
						※ 図 示																																																																																																																																																																																																																																																																		

項 目		特 記 事 項								項 目		特 記 事 項								項 目		特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																													
⑫	接合具等	○ JAS 0233(合板)に規定する構造用合板 [6.5.2] <table><tr><th>施工箇所</th><th>品名</th><th>厚さ(mm)</th><th>単板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理</th><th>強度等級</th></tr><tr><td>面台</td><td></td><td>※12.0</td><td>○マツ</td><td>※1類</td><td>※2級以上</td><td>※C-D以上</td><td></td><td>※指定しない</td></tr><tr><td>ごはん箱置場</td><td></td><td></td><td></td><td>○特類</td><td>・1級</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	強度等級	面台		※12.0	○マツ	※1類	※2級以上	※C-D以上		※指定しない	ごはん箱置場				○特類	・1級				⑫	軽量鉄骨壁下地	○天井地下材における耐震性を考慮した補強 [6.6.4] 適用箇所：※すべて・図示 補強方法：・国土交通省平成25年告示第771号の基準に適合するもの ※6.6.4(8)による。ただし、ふところ1.5m以下の場合も適用し、 固定方法は専用金具又はボルトとし、溶接は不可とする。 ・天井のふところが3mを超える場合の補強 適用箇所：※図示 補強方法：※図示 スタッド、ランナー等の種類 ※表6.7.1による・図示 [6.7.3][表6.7.1] スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 [6.7.3] 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※6.7.4(5)による・図示 [6.7.4] [6.8.2～6.8.3] <table><tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚さ(mm)</th><th colspan="2">特殊機能</th><th>施工箇所</th><th>備考</th></tr><tr><td>※FS</td><td>※無地</td><td>※2.0</td><td>・帯電防止</td><td>・耐動荷重性</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・マツ</td><td>・マツ</td><td></td><td>・防汚性</td><td>・耐薬品性</td><td></td><td></td></tr><tr><td>※FS</td><td>※無地</td><td>※2.0</td><td>・帯電防止</td><td>・耐動荷重性</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・マツ</td><td>・マツ</td><td></td><td>・防汚性</td><td>・耐薬品性</td><td></td><td></td></tr></table> 接合部の処理 ※熱溶接工法・突付け(施工箇所：) 帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上～3.2未満又は 体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10 ⁷ ～10 ¹⁰ Ω程度 下地 ※図示 [6.8.2～6.8.3] <table><tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>寸法</th><th>厚さ(mm)</th><th colspan="2">特殊機能</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>※KT</td><td>・無地</td><td>※300×300</td><td>※2.0</td><td>・帯電防止</td><td>・防汚性</td><td></td></tr><tr><td>・TT</td><td>・FT</td><td>・柄物</td><td>・2.0</td><td>・帯電防止</td><td>・防汚性</td><td></td></tr><tr><td>・FOA</td><td>・FOB</td><td></td><td></td><td>・帯電防止</td><td>・防汚性</td><td></td></tr></table> 帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上～3.2未満又は 体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10 ⁷ ～10 ¹⁰ Ω程度								種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能		施工箇所	備考	※FS	※無地	※2.0	・帯電防止	・耐動荷重性			・マツ	・マツ		・防汚性	・耐薬品性			※FS	※無地	※2.0	・帯電防止	・耐動荷重性			・マツ	・マツ		・防汚性	・耐薬品性			種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能		施工箇所	※KT	・無地	※300×300	※2.0	・帯電防止	・防汚性		・TT	・FT	・柄物	・2.0	・帯電防止	・防汚性		・FOA	・FOB			・帯電防止	・防汚性		23	ビニル床シート張り	[6.8.2～6.8.3] <table><tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>寸法</th><th>厚さ(mm)</th><th colspan="2">特殊機能</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>※KT</td><td>・無地</td><td>※300×300</td><td>※2.0</td><td>・帯電防止</td><td>・防汚性</td><td></td></tr><tr><td>・TT</td><td>・FT</td><td>・柄物</td><td>・2.0</td><td>・帯電防止</td><td>・防汚性</td><td></td></tr><tr><td>・FOA</td><td>・FOB</td><td></td><td></td><td>・帯電防止</td><td>・防汚性</td><td></td></tr></table> 帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上～3.2未満又は 体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10 ⁷ ～10 ¹⁰ Ω程度								種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能		施工箇所	※KT	・無地	※300×300	※2.0	・帯電防止	・防汚性		・TT	・FT	・柄物	・2.0	・帯電防止	・防汚性		・FOA	・FOB			・帯電防止	・防汚性		31	フローリングの塗替え	複合フローリング [表6.11.2][表6.11.4][表6.11.6] <table><tr><th>工法</th><th>種別</th><th>厚さ(mm)</th><th>樹 種</th><th>備考</th></tr><tr><td>・釘留め工法(根太張り)</td><td>・A種</td><td>※12</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・釘留め工法(直張り)</td><td>・B種</td><td>・15</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・接着工法</td><td>※C種</td><td>(ひき板の厚さ) ・3mm以上 ※表6.11.4</td><td></td><td></td></tr></table> フローリングの幅、長さ ※表6.11.2、表6.11.4、表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート [6.11.5] 塗装 ・工場塗装 ・ウレタン樹脂ワニス塗り [6.11.6][7.11.1] ・現場塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・A種 ※B種 ・オイルステイン塗りのうすワックス塗り ・生地のままワックス塗り (自然塗料) フローリングのホルムアルデヒド放散量 [6.11.2] ※6.11.2(2)による 下地調整及び塗装 ※表6.11.7による ・図示 [6.11.6] 施工場所 ※図示 種別 ※D種(畳床・KT-I・KT-II ※KT-III ・KT-K・KT-N) ・ [6.12.2][表6.12.1] ・衝撃緩和型畳 畳表 ・C1 ・C2 材料 [6.13.2][表6.13.1] <table><tr><th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>厚 さ(mm)</th><th>規格等</th></tr><tr><td>○硬質木毛セメント板</td><td>HW</td><td>・15 ○20 ・25</td><td></td></tr><tr><td>・普通木毛セメント板</td><td>NW</td><td>・15 ・20 ・25</td><td></td></tr><tr><td>・硬質木片セメント板</td><td>FH</td><td>・12 ・16 ・18 ・21</td><td></td></tr><tr><td>・普通木片セメント板</td><td>NF</td><td>・30</td><td></td></tr><tr><td>○けい酸カルシウム板</td><td>0.8FK 1.0FK</td><td>タイプ2(無石綿) ○6 ・8</td><td></td></tr><tr><td>○化粧けい酸カルシウム板</td><td></td><td>○6 ・</td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール化粧吸音板</td><td>DR</td><td>※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)</td><td></td></tr><tr><td>・ロックウール吸音ボード1号</td><td>RW-B</td><td>※25</td><td></td></tr><tr><td>・グラスウール吸音ボード2号32K</td><td>GW-B</td><td>※25(ガラスクロス包)</td><td></td></tr><tr><td>・せっこうボード</td><td>GB-R</td><td>※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)</td><td></td></tr><tr><td>・不燃積層せっこうボード</td><td>GB-NC</td><td>・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)</td><td></td></tr><tr><td>・シージングせっこうボード</td><td>GB-S</td><td>※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)</td><td></td></tr><tr><td>・強化せっこうボード</td><td>GB-F</td><td>・12.5(不燃) ・15(不燃)</td><td></td></tr><tr><td>・せっこうラスボード</td><td>GB-L</td><td>・9.5 ・12.5</td><td></td></tr><tr><td>○化粧せっこうボード(トラバーチン模様)</td><td>GB-D</td><td>○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)</td><td></td></tr><tr><td>○化粧せっこうボード(木目)</td><td>GB-D</td><td>○9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()</td><td></td></tr><tr><td>・普通合板</td><td></td><td>表板の樹種名 ※図示 板面の品質(※広葉樹 2等以上 ・) (※針葉樹 C-D以上 ・) 厚さ(mm) (※5.5) 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート型枠用合板</td><td></td><td>厚さ(mm) ()</td><td></td></tr><tr><td>・構造用合板</td><td></td><td>厚さ(mm) ()</td><td></td></tr><tr><td>・天然木化粧合板</td><td></td><td>化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理</td><td></td></tr><tr><td>・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)</td><td></td><td>接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理</td><td></td></tr><tr><td>・ミディアムデンシファイバーボード</td><td>MDF</td><td>・3 ・7 ・9 ・12</td><td></td></tr><tr><td>・単板張りパーティクルボード</td><td></td><td>・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18</td><td></td></tr><tr><td>・化粧パーティクルボード</td><td></td><td>・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)</td><td></td></tr><tr><td>・ハードボード(素地)</td><td>HB</td><td>・無研磨板(・スタンダード ・テンパード) ・研磨板 (・スタンダード ・テンパード) ・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td><td></td></tr><tr><td>・ハードボード(化粧)</td><td></td><td>・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td><td></td></tr><tr><td>・インシュレーションボード</td><td>IB</td><td>A級(・天井仕上 ・内装仕上 ・) ・9 ・12 ・15 ・18</td><td></td></tr></table> せっこうボードの目地処理の種類 [6.13.3][表6.13.5] <table><tr><th>目地工法の種類</th><th>せっこうボードのエッジの種類</th></tr><tr><td>継目処理工法</td><td>・テーパーエッジ ※ベベルエッジ</td></tr><tr><td>突付け工法</td><td>※ベベルエッジ ・スクエアエッジ</td></tr><tr><td>目透し工法</td><td>※スクエアエッジ ・ベベルエッジ</td></tr></table> 合板類の張付け ・A種 ※B種 [6.13.3][表6.13.3] MDF及びパーティクルボード並びに合板のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの [6.13.2] 遮音壁に用いるシール材 ・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド [6.13.2] 天井のボードの重ね張りの張り付け方法(ロックウール吸音板を除く) [6.13.3] ()								工法	種別	厚さ(mm)	樹 種	備考	・釘留め工法(根太張り)	・A種	※12	・		・釘留め工法(直張り)	・B種	・15	・		・接着工法	※C種	(ひき板の厚さ) ・3mm以上 ※表6.11.4			種 類	JISの記号	厚 さ(mm)	規格等	○硬質木毛セメント板	HW	・15 ○20 ・25		・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25		・硬質木片セメント板	FH	・12 ・16 ・18 ・21		・普通木片セメント板	NF	・30		○けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ○6 ・8		○化粧けい酸カルシウム板		○6 ・		・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)		・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25		・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)		・せっこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)		・不燃積層せっこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)		・シージングせっこうボード	GB-S	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)		・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)		・せっこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5		○化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)		○化粧せっこうボード(木目)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()		・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質(※広葉樹 2等以上 ・) (※針葉樹 C-D以上 ・) 厚さ(mm) (※5.5) 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理		・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()		・構造用合板		厚さ(mm) ()		・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理		・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理		・ミディアムデンシファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12		・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18		・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)		・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(・スタンダード ・テンパード) ・研磨板 (・スタンダード ・テンパード) ・2.5 ・3.5 ・5 ・7		・ハードボード(化粧)		・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7		・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上 ・) ・9 ・12 ・15 ・18		目地工法の種類	せっこうボードのエッジの種類	継目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ	突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ	目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ	32	畳敷き	(天井、壁仕上げ) せっこうボードその他の ボード及び合板張り							
		施工箇所	品名	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	強度等級																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		面台		※12.0	○マツ	※1類	※2級以上	※C-D以上		※指定しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		ごはん箱置場				○特類	・1級																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		種類の記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能		施工箇所	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		※FS	※無地	※2.0	・帯電防止	・耐動荷重性																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		・マツ	・マツ		・防汚性	・耐薬品性																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		※FS	※無地	※2.0	・帯電防止	・耐動荷重性																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		・マツ	・マツ		・防汚性	・耐薬品性																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能		施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※KT	・無地	※300×300	※2.0	・帯電防止	・防汚性																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・TT	・FT	・柄物	・2.0	・帯電防止	・防汚性																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・FOA	・FOB			・帯電防止	・防汚性																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種類の記号	色柄	寸法	厚さ(mm)	特殊機能		施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
※KT	・無地	※300×300	※2.0	・帯電防止	・防汚性																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・TT	・FT	・柄物	・2.0	・帯電防止	・防汚性																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・FOA	・FOB			・帯電防止	・防汚性																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工法	種別	厚さ(mm)	樹 種	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・釘留め工法(根太張り)	・A種	※12	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・釘留め工法(直張り)	・B種	・15	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・接着工法	※C種	(ひき板の厚さ) ・3mm以上 ※表6.11.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種 類	JISの記号	厚 さ(mm)	規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○硬質木毛セメント板	HW	・15 ○20 ・25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・硬質木片セメント板	FH	・12 ・16 ・18 ・21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・普通木片セメント板	NF	・30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ○6 ・8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○化粧けい酸カルシウム板		○6 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ・) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ・)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	※25(ガラスクロス包)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・せっこうボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・シージングせっこうボード	GB-S	※12.5(不燃) ・15(不燃) ・9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・せっこうラスボード	GB-L	・9.5 ・12.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○化粧せっこうボード(木目)	GB-D	○9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・普通合板		表板の樹種名 ※図示 板面の品質(※広葉樹 2等以上 ・) (※針葉樹 C-D以上 ・) 厚さ(mm) (※5.5) 接着の程度 ・1類 ・2類 ・防虫処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・コンクリート型枠用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・構造用合板		厚さ(mm) ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・)		接着の程度 ・1類 ・2類 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ミディアムデンシファイバーボード	MDF	・3 ・7 ・9 ・12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・化粧パーティクルボード		・単層オーバーレイ ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃) ・12(難燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ハードボード(素地)	HB	・無研磨板(・スタンダード ・テンパード) ・研磨板 (・スタンダード ・テンパード) ・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ハードボード(化粧)		・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・インシュレーションボード	IB	A級(・天井仕上 ・内装仕上 ・) ・9 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
目地工法の種類	せっこうボードのエッジの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
継目処理工法	・テーパーエッジ ※ベベルエッジ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
突付け工法	※ベベルエッジ ・スクエアエッジ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
目透し工法	※スクエアエッジ ・ベベルエッジ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
13	木れんが	取付工法 ※接着工法 ・あと施工アンカー (径： 長さ：) [6.5.4] 接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.5.4]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		14	防腐・防蟻処理	・薬剤の加圧注入による防腐及び防蟻処理 [6.5.5] <table><tr><th>適用部材</th><th colspan="4">保存処理性能区分</th></tr><tr><td>・K2</td><td>・K3</td><td>・K4</td><td>・</td></tr><tr><td>・K2</td><td>・K3</td><td>・K4</td><td>・</td></tr></table> ・薬剤の塗布等による防腐及び防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 ※薬剤製造所の仕様による ・薬剤の接着剤への混入による防腐・防蟻処理 適用部位 () ・合板等の加圧注入による防腐・防蟻処理 適用部位 ()								適用部材	保存処理性能区分				・K2	・K3	・K4	・	・K2	・K3	・K4	・																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				・K2	・K3	・K4	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				・K2	・K3	・K4	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				15	不燃処理木材等	[6.5.5] <table><tr><th>施工箇所</th><th colspan="4">仕様</th></tr><tr><td>※図示</td><td>・不燃材料</td><td>・準不燃材料</td><td>・難燃材料</td></tr><tr><td>・</td><td>・不燃材料</td><td>・準不燃材料</td><td>・難燃材料</td></tr></table>								施工箇所	仕様				※図示	・不燃材料	・準不燃材料	・難燃材料	・	・不燃材料	・準不燃材料	・難燃材料																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						施工箇所	仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
						※図示	・不燃材料	・準不燃材料	・難燃材料																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
						・	・不燃材料	・準不燃材料	・難燃材料																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
						16	間仕切軸組に用いる木材	※図示 ・ [6.5.6]																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
17	床組に用いる木材							※図示 ・ [6.5.6]																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		⑬	窓、出入口、その他に用いる木材					※図示 ・ [6.5.7]																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
								19	縁甲板及び上がりがまちに用いる木材	※図示 ・ [6.5.8]																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
										20	壁及び天井に用いる木材	※図示 ・ [6.5.9]																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
												⑭	軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1] 屋内 (※19形 ・25形) 屋外 (・19形 ※25形) 屋外の軒天井、ピロティ天井等 野縁等の間隔 [6.6.3][表6.6.2] <table><tr><th>野縁</th><th>野縁受</th><th>つりボルト及びインサート</th><th>周辺部の端からの距離</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 新規天井下地のつりボルト受け等のインサート及びあと施工アンカー [6.6.4] ※既存の埋込みインサートを使用する ・新たにつりボルト用あと施工アンカーを設ける つりボルトの引張試験 試験箇所数及び確認強度は6.6.4(7)による 屋内 ※行方 ・行わない 屋外 ※行方 ・行わない ・耐風圧性を考慮した補強 [6.6.4] 適用箇所：※図示 補強方法：※図示 ○つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強 適用箇所：※図示 補強方法：※図示 ○C-100×50×20×2.3 900mm以内								野縁	野縁受	つりボルト及びインサート	周辺部の端からの距離																																																																																																																																																																																																																																																																																										
				野縁	野縁受									つりボルト及びインサート	周辺部の端からの距離																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

34

壁紙張り

壁紙

[6.14.2]

種類	程度	防火性能	施工箇所
※塩化ビニル樹脂系		・不燃 ・準不燃 ・難燃	
・		・不燃 ・準不燃 ・難燃	
・		・不燃 ・準不燃 ・難燃	

素地ごしらえ

モルタル面及びプラスター面

・A種 ※B種 [6.14.3][表6.14.1]

コンクリート面

・A種 ※B種 [6.14.3][表6.14.2]

せつこうボード及びびけい酸カルシウム板面

・A種 ※B種 [6.14.3][表6.14.3]

壁紙のホルムアルデヒドの放散量等

※F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの

[6.14.2]

35

接着剤

壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木、フローリングその他内装に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆

36

モルタル塗り

モルタル ※現場調査材料

・既調査材料 ()

[6.15.3]

既製目地材

・適用する(形状:※図示)

()

壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置

・ステンレス製アンカーピン縦横φ200打込、ステンレス製ラス等張り

・図示

床の目地

・適用する (目地割リ ※2mm程度 最大目地間隔3mm程度)

[6.15.6]

床の目地

・適用する (種類 ※押し目地)

()

タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験

※行う ・行わない

37

タイル張り

伸縮調整目地の位置

・図示

※6.16.2(1)(7)及び(4)による

[6.16.2]

タイルの見本焼き

※行わない

・行う

[6.16.2]

タイルの試験張り

※行わない

・行う

[6.16.2]

・セメントモルタルによるタイル張り

[6.16.3]

施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/㎡))
		I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注				
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。

下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理

・MCR工法

・目荒し工法

壁タイル張りの工法

内装タイル

・密着張り

・改良圧着張り

[表6.16.4]

内装タイル以外のユニットタイル

・マスク張り

・モザイクタイル張り

[表6.16.4]

・有機系接着剤によるタイル張り

[6.16.4]

施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質(公表単価(円/㎡))
		I類 II類 III類	施釉 無釉	標準 特注				
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

接着剤のホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆

[6.16.4]

38

断熱・防露

断熱材打込み工法

の材料

[19.9.3]

種

類

厚さ(mm)

施工箇所

※押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)

※2種bA

※25

○30

○図示

塗装改修工事

1

一般事項

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆とする

[7.1.3]

防火材料

・屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。

[7.1.3]

・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)

2

下地調整

塗替えRB種の既存塗膜の除去範囲

※劣化部分は除去し、活膜部分は残す

[7.2.1]

[7.2.2~7.2.7]

[表7.2.1~表7.2.7]

下地面の種類	下地調整の種類	ひび割れの補修
木部	不透明塗料塗り	※RB種
	透明塗料塗り	・RA種
鉄鋼面		※RB種
亜鉛めっき鋼面		※RB種
モルタル面、プラスター面		※RB種
コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面		※RB種
コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面		・RB種
せつこうボード面・その他ボード面		※RB種

3

素地ごしらえ

[7.3.2~7.3.7]

[表7.3.1~表7.3.7]

下地面等	種別
木部	不透明塗料塗り
	透明塗料塗り
鉄鋼面(DP以外)	
鉄鋼面(DP)	
亜鉛めっき鋼面	
モルタル面及びプラスター面	
コンクリート(DP以外)・ALCパネル面	
コンクリート(DP)・押出成形セメント板面	
せつこうボード面・その他ボード面	

4

錆止め塗料の種類別

[7.3.3、7.4.2~7.4.3]

[表7.3.3、表7.4.1~表7.4.6]

塗装面	塗料	工程
鉄鋼面	SOP	塗替え
		新規見え掛り部分
		新規見え隠れ部分
	DP	塗替え
		1回目
		2、3回目
		新規見え掛り部分
		新規見え隠れ部分

項目

特記事項

項目

特記事項

項目

特記事項

3

鉄筋の継手及び定着

継手

(5.3.4)(表5.3.2~表5.3.3)

部

位置

呼び名

柱・梁の主筋

※ガス圧接継手

○重ね継手

・機械式継手

・溶接継手

耐力壁の鉄筋

※重ね継手

・

その他

※重ね継手

重ね継手の長さ

※図示

○5.3.4(3)による

(表5.3.2)(5.3.4(3))

継手の位置

※図示

・配筋標準図による

(5.3.4)

・先組み工法等で柱、梁の主筋の隣り合う継手を同一箇所にする場合

※図示

4

鉄筋のかぶり厚さ

※表5.3.6による

(表5.3.6)(5.3.5)

※かぶり厚さは目地底から算定する。

・塩害を受けるおそれのある部分等、耐久性上不利な箇所の最小かぶり厚さは下表による。

(5.3.5)

柱、梁、壁及び庇等の外気に接する打増し面

※10

表5.3.6の値に加える数値(mm)

・

5

各部の配筋

6

圧接完了後の試験

7

機械式継手

8

溶接継手

コンクリート工事

1

コンクリートの種類・強度・スランプ

※普通コンクリート

(6.2.1~6.2.2)(6.2.4)(表6.2.2)

設計基準強度 Fc(N/mm2)

スランプ (cm)

適用箇所

◎21

・15

○18

全て

・18

・15

・18

・軽量コンクリート

設計基準強度 Fc(N/mm2)

スランプ (cm)

適用箇所

※21

・15

・18

・18

・15

・18

2

セメントの種類

3

骨材

4

混和材料

5

構造体強度補正值(S)

6

打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地

7

打増し厚さ

8

構造体コンクリートの仕上り

コンクリートの種類

※I類

・II類

(6.2.1)(表6.2.1)

※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種

(6.3.1)(6.13.2)

・高炉セメントB種

(適用箇所:)

・フライアッシュセメントB種(適用箇所:)

・

アルカリシリカ反応性による区分

※A

・B

(6.3.1)

○混和剤

※AE剤又はAE減水剤標準形 (JIS A 6204)

(6.3.1)

・高性能AE減水剤標準形 (JIS A 6204)

・

・混和材

・フライアッシュ (・I種

・II種・IV種) (JIS A 6201)

・コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206)

・コンクリート用シリカフェーム (JIS A 6207)

・コンクリート用膨張材 (JIS A 6202)

※表6.3.2による

(6.3.2)

打継ぎ目地の寸法

※9.7.3(1)(7)による

(6.6.4)(9.7.3)

ひび割れ誘発目地の位置

※図示

(6.8.1)

ひび割れ誘発目地の形状及び寸法

※9.7.3(1)(7)による

(6.8.1)(9.7.3)

外部に面するコンクリートの打増し厚さ(mm)

(6.8.1)

外壁

※図示

・20

・25

軒天

※図示

・10

・15

・

20

その他

※図示

・20

コンクリートの打放し仕上げ

※合板せき板を用いる場合

(6.2.5)(6.8.2)(表6.2.4)

種別	厚さ(mm)	施工箇所
○A種	※12	見え掛かり
・B種	※12	・
・C種	※12	・

・せき板の材料として合板を用いない場合

材料()

厚さ()

項目

特記事項

項目

特記事項

項目

特記事項

1

埋戻し及び盛土

2

建設発生土の処理

3

地業工事

1

砂利及び砂地業

2

捨コンクリート地業

3

床下防湿層

1

鉄筋の種類

2

溶接金網等

種別

・A種(木綿めのきく砂質土)

(3.2.3)(表3.2.1)

※B種

・C種

・D種

※構外搬出適切処理(搬出前に建設発生土の受入証明又は法令による許可書等を提出する)

(3.2.5)

・構外指示の場所に処分(搬出調査等を提出する)

・受入れ施設名:

・受入れ場所:

・構内指示の場所に敷き均し

・構内指示の場所にたい積

500m3以上を構外搬出適切処理する場合は確認結果表を作成し、再生資源利用計画の添付資料とする。

(https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/kensetuhasseido-hannsyutusaki.html)

材料

砂利地業 ※切込砂利又は切込砕石

※再生クラッシャーラン(直接基礎下を除く)

(4.6.2)

砂地業

・山砂

・川砂又は砕砂

厚さ

○図示

※60mm

(4.6.3)

コンクリートの種類

※普通コンクリート

(6.14.1)

設計基準強度(Fc)

※18N/mm2

・

スランプ

※15cm

・18cm

(4.6.4)

厚さ

※50mm

施工範囲

※建物内土間スラブ及び土間コンクリートの直下(ピット下を除く)

(4.6.5)

・図示

○ポリエチレンフィルムの厚さ

※0.15mm

・

ラッ

(5.2.1)(表5.2.1)

種類	記号	呼び名	使用箇所
○SD295	D10	D13	図示
○SD345	D19		図示
・SD390			
・SD490			
・SR235			
・SR295			

規格

※JIS G 3551

(5.2.2)

種類

・溶接金網

・鉄筋格子

()

鉄線の形状、網目寸法

()

鉄線の径(mm)

()

工事名

高須小学校給食棟耐震補強工事

係

係長

課長補佐

課長

図面番号

A-05

図面名

改修特記仕様書(5)

2026.07

縮尺

作図

年

月

日

高知市 都市建設部 公共建築課

高知市 都市建設部 公共建築課

工 事 名 高須小学校給食棟耐震補強工事

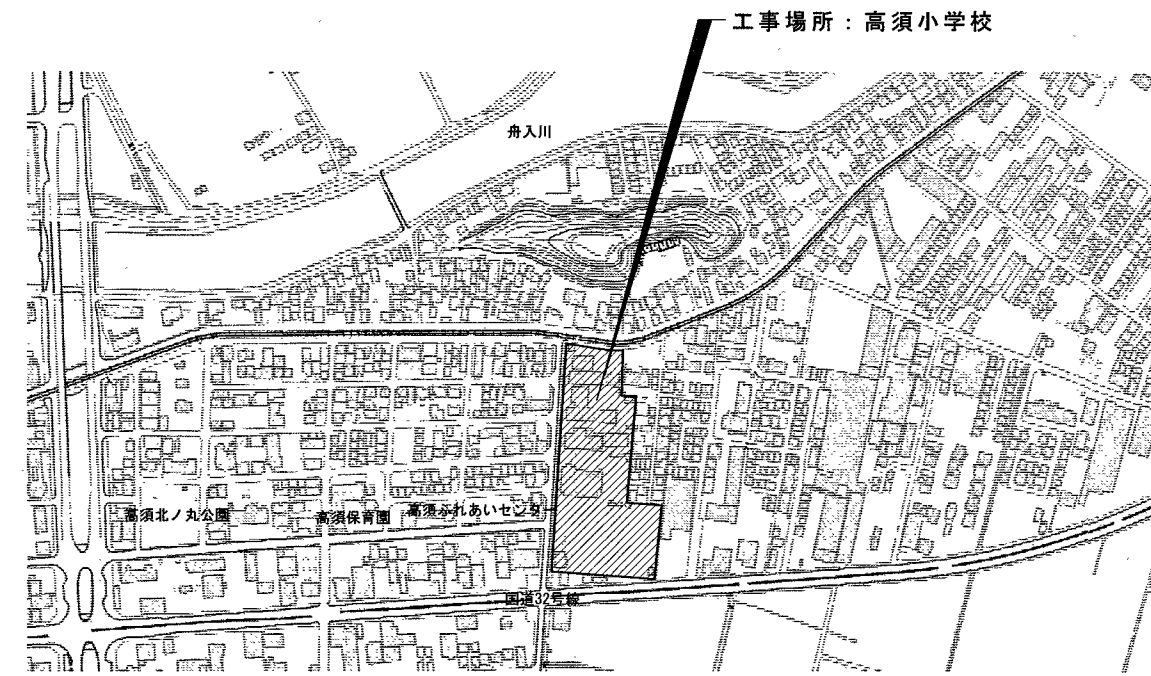
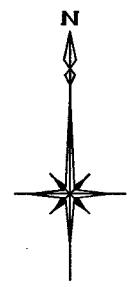
図 面 名 改修特記仕様書 (6)

係 係 長 課長補佐 課 長 図面番号 A-06

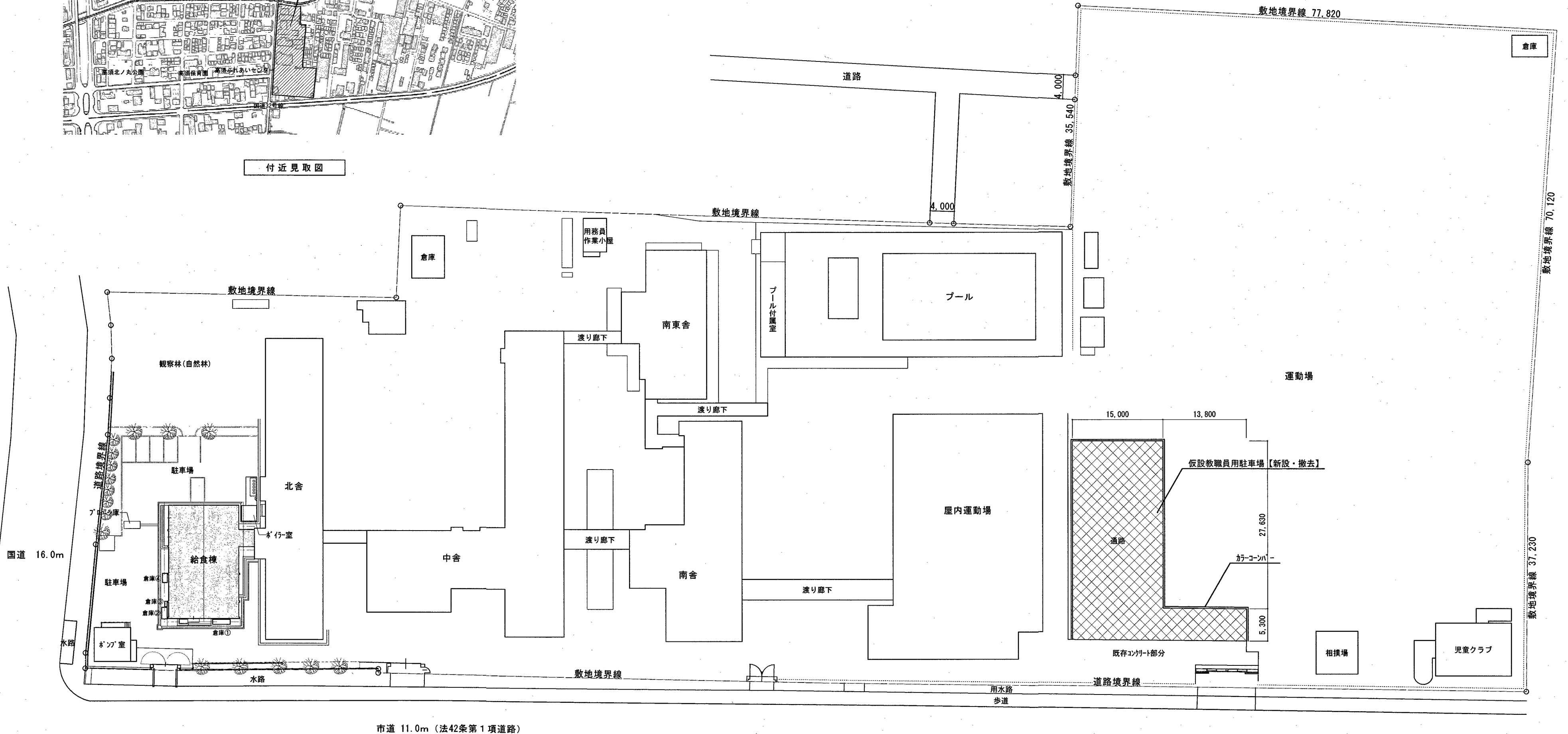
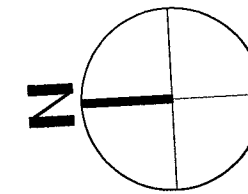
作 図 年 月 日

2026.07 縮 尺

項 目		特 記 事 項				項 目		特 記 事 項				項 目		特 記 事 項					
⑤	鋼材	[8.2.8][表 8.2.7]				環境配慮改修工事													
		種 類	形 状	寸 法	使 用 箇 所	1	石綿含有建材の除去工事	石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ※ 図示 [9.1.1] 石綿含有建材の有無及び除去等 [9.1.3～9.1.5]											
⑥	高力ボルトの種類等	※ トルシア形高力ボルト (S10T) (ねじの呼び ※ 図示) [8.2.9] ・ JIS 形高力ボルト (F10T) (ねじの呼び ※ 図示) [8.2.9] ナット回転法の場合ナットの長さが呼びの5倍を超える場合の回転量 (※ 図 示) [8.14.7] ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト (F8T 相当) (ねじの呼び ※ 図示) [8.2.9]						石綿含有建材の種類 使用部位 使用材料 除去工法 ・ 石綿含有吹付材 ※ 9.1.3による ・ 石綿含有保温材 (切断、破砕して除去) ※ 9.1.3による ・ 石綿含有保温材 (原型のまま手ばらし) ※ 9.1.4(2)から(4)による ・ 石綿含有成形板等 ※ 9.1.5による											
		7	スタッド	種類等 ※ 図示		[8.2.11]													
8	材料試験等	板厚方向に引張力を受ける鋼板のJIS G 0901による試験 ・実施する ・実施しない [8.2.14]																	
⑨	溶接接合 (技能資格者)	溶接技能者への技量付加試験 [8.15.3] ・ 行う ※ 行わない 代替エンドタブを使用する場合は、技量付加試験を行うか、AW検定協議会が実施する代替 エンドタブ検定により認定された溶接技能者でなければならない						石綿含有吹付け材の飛散防止処置 ※ 湿潤化 ・ 固形化 [9.1.3] 石綿含有保温材等の除去工法 ※ 粉じん飛散抑制剤等により湿潤化して手ばらし [9.1.4] 石綿含有成形板等の除去における作業場周辺の養生 ・ 行う ・ 行わない [9.1.5]											
⑩	仮組	※ 実施しない [8.13.10]						・ 石綿含有仕上塗材の除去 [9.1.6] 使用部位 () 使用材料 () 除去工法 ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と 同等と判断できる工法											
⑪	摩擦面のすべり試験	※実施しない ・実施する 試験の方法等 ※ 図示 [8.14.2]						除去範囲 ※ 図 示 試験施工 ※行わない ・ 行う											
⑫	溶接部の試験	○ 超音波探傷試験 [8.15.12] ・ 放射線透過試験 試験箇所 () ・ マクロ試験 (エンドタブ使用) 試験箇所 ()						処分 [9.1.3] 管理型 ・ 安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること。											
⑬	開先、スリッパの形状	※ 図示 [8.15.4][8.15.7]						石綿粉じん濃度測定 [9.1.1] ※ 建築物石綿含有建材調査報告書により、監督職員と協議する。 ・ 行う ・ 行わない											
14	エンドタブ	※ 切断する ・ 切断しない [8.15.7] 切断する箇所 ※ 見えがかり部 ・ 図示 切断範囲 ※ 図示						測定時期 測定場所 測定名称 測定点 処理作業前 ・ 処理作業室内 測定 1 ※ 2点 ・ 3点 ・ 施工区画周辺又は敷地境界 測定 2 ※ 2点 ・ 処理作業中 ・ 処理作業室内 測定 3 ※ 2点 ・ ※ セキュリティゾーン入口 測定 4 ※ 1点 ・ ※ 集じん、排気装置の排出口 測定 5 ※ 1点 ・ (処理作業室外の場合) ※ 施工区画周辺又は敷地境界 測定 6 ※ 4方向 各1点 処理作業後 ※ 処理作業室内 測定 7 ※ 2点以上 ・ (隔離シート撤去前) ・ 施工区画周辺又は敷地境界 測定 8 ※ 4方向 各1点 測定方法 ・ JIS K3850-1に基づいた測定 (・ 測定4 ・ 測定5 ・ 測定6 ・ 測定7 ・) ・ 自動測定器による測定 (・ 測定4 ・ 測定5 ・)											
⑮	錆止め塗料の種類	項目「塗装改修工事-4」の「錆止め塗料の種類」による [8.17.1]																	
⑯	錆止め塗装の範囲	※8.17.2による [8.17.2]																	
17	耐火被覆	種別 [8.18.2] ・ 耐火材吹付け工法 [8.18.4] ・ ロックウール吹付け工法 (・ 乾式工法 ・ 半乾式工法 ・ 湿式工法) ・ 耐火板張り工法 (・ 繊維入けい酸カルシウム板 ・ ・ 耐火材巻付け工法 (・ 高断熱ロックウール ・) [8.18.5] ・ ラス張りモルタル塗り 左官工法 [8.18.6] ・ 耐火塗料 塗装工法 [8.18.7] ・ 図示 [8.18.8] 耐火性能 [8.18.3] 耐火性能 適用箇所 ・ 30分 ・ 1時間 ・ 2時間																	
18	溶融亜鉛めっき高力ボルト接合	摩擦面の処理 ※ プラスト処理又はりん酸塩処理 [8.20.5]																	
19	柱底均しモルタル及びグラウト材	※ 無収縮モルタル ・ [8.2.12] 製造所(製品名) 評価名簿による																	
20	あと施工アンカー	・ 金属系アンカー [8.2.4] アンカー本体 構造計算で用いた構造計算で用いた アンカーの 接合筋 使用箇所 径 埋込み長さ 引張耐力 せん断耐力 セット方式 種類 径 長さ ・ ※ 図示 ・ ・ ※ 本体打込み式 ・ SD295 ・ D13 ・ ・ ・ 改良型 ・ SD345 ・ D16 ※ 図示 ・ 径×5以上 ・ ・ ・ 従来型 ・ D19 ・ ・ ・ ・ スリッパ 打込み式 ・ D22 ・ 接着系アンカー [8.2.4] アンカー本体 構造計算で用構造計算で用いた アンカー筋 使用箇所 径 埋込み長さ 引張耐力 せん断耐力 種類 定着長さ ・ D13 ・ ・ ・ SD295 ・ D16 ※ 図示 ・ ・ ・ SD345 ※ 図示 ・ D19 ・ 径×12以上 ・ D22 ・ ・ アンカーの種類 ※ カプセル方式の回転・打撃式																	
21	あと施工アンカー性能確認試験	※ 行う 試験の種類 ・ [8.2.4] 対象						① 解体範囲 ※ 図示 (土中解体で図面に記載がない場合は、基礎杭コンクリートまでとする。) ・ その他 () ② 解体作業注意事項 a) 解体機器は圧砕機を主体とし、騒音及び振動等の発生防止に努める。 b) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他の関係法令等によるほか、工事に伴い発生 する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努めること。 c) 車両の出入りにおいては、道路を泥等で汚さないように留意すること。また、止むを得ず汚した場 合は、速やかに清掃すること。 d) 解体作業中は散水等を行い、粉塵等の飛散防止に努め、廃材搬出車両には、飛散防止用のシートを 被せて運行すること。 e) 工事作業者の通勤用車両での乗り込みは最小限に留め、全ての工事関係車両は進入路及び敷地内では 徐行運転すること。 f) 工事関係車両は、周辺道路での待機及び路上駐車は行わないこと。 g) 施設関係者、通行者、近隣等に危害が及ばぬよう、騒音及び振動、工事関係車両の通行等に注意す ること。 h) PCBが含まれる機器類が発見された場合は、監督職員に報告すること。また、そのPCBを含む 機器類については、高知市が指示する場所に保管すること。 i) 以上の項目は受注者はもとより下請業者にも、周知徹底させること。 ③ 作業時間等 ④ 騒音測定等 資材、機材の搬入は朝夕の交通ラッシュ時には行わないこと。 解体作業中はデジタル式の (・ 騒音計 ・ 振動計) を設置し、記録すること。また、記録したものを 報告書として提出すること。なお、関連法令で定める数値を上回った場合は、作業を中止し、監督 職員に速やかに報告すること。 測定点 ※ 敷地境界 () か所 : 詳細な位置は監督職員と協議による ・ 図示 ・ その他 () ⑤ その他 ○ 電灯等は、別途設備工事で撤去することとする。 ○ 工事現場着手は電気及び機械設備工事の切り替え後とする。											
22	あと施工アンカー削孔時の埋め込み配管等の探査	探査方法 ※ 鉄筋探査器により確認する [8.12.4] (鉄筋探査器で確認できない場合は、はつりを行い、埋設の鉄筋、金物類の位置を確認する)																	
23	あと施工アンカーの施工後の確認試験	※ 抜取試験 ・ [8.12.7] 引張試験 試験数 ※ 8.12.7による ・ 引張試験の確認強度																	
						高知市 都市建設部 公共建築課		工 事 名		係		係 長		課長補佐		課 長		図面番号	
								高須小学校給食棟耐震補強工事		稲見		大下		豊田		松本		A-07	
								図 面 名		改修特記仕様書 (7)		2026.07		縮 尺		作 図		年 月 日	



付近見取図



※1F-1F製倉庫一時撤去再設置(現場内保管)

①	2.90*0.80*2.10
②	1.50*0.80*1.95
③	0.90*0.40*0.90
④	1.90*0.90*2.05

配置図 S=1:500

凡例

- 補強・改修建物を示す。
- シート養生、碎石敷き(C-40)t=100 範囲を示す

摘要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-08	年 月 日	株式会社 連合設計事務所				
	係	係 長	課長補佐	課 長					高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088				
	稲見	大下	電田	松本					縮 尺	管理技術者	一級建築士登録	第55670号	
									S=1:500	尾 崎 健 印	高46	中嶋 新市	

外部仕上表（既存部分）

部位		改修前	改修後
根廻り	耐震補強等改修部	コンクリートt=120下地 モルタル刷毛引 【部分撤去】 カッター切り共	撤去部分についてコンクリート充填 t=120 モルタル刷毛引【新設】、その他の部分【既存のまま】
	解体撤去部	コンクリートt=120下地 モルタル刷毛引 【撤去】	
外壁	耐震補強等改修部	ブレース補強改修部：ラスシート下地 【一部撤去】 モルタル刷毛引 アロンウォール吹付 【一部撤去】 その他の部分：コンクリート下地モルタル刷毛引きアロンウォール吹付【残置】、ラスシート下地モルタル刷毛引アロンウォール吹付【残置】	ブレース補強改修部：せっこうボード t=12下地【新設】 透湿防水シートのうえF型スパンドレル カラーガルバリウム鋼板 t=0.5mm 縦張り【新設】 その他の部分：コンクリート下地モルタル刷毛引アロンウォール吹付【既存】のうえ複層塗材E【新設】、ラスシート下地 モルタル刷毛引 アロンウォール吹付【既存】のうえ下地調整の上複層塗材E【新設】
	解体撤去部	コンクリートt=120下地【撤去】 モルタル刷毛引 複層塗材RE吹付 【撤去】、ラスシート下地【撤去】 モルタル刷毛引 複層塗材RE吹付 【撤去】	
柱型		ラスシート下地モルタル刷毛引 アロンウォール吹付 【一部撤去】 根回り：ラスシート下地モルタル刷毛引 【一部撤去】	ラスシート下地モルタル刷毛引 【一部復旧】 下地調整の上複層塗材E【全面新設】 根回り：ラスシート下地モルタル刷毛引 【一部復旧】
軒天	耐震補強等改修部	けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り VP塗 【撤去】 野縁(λ)40×40 @450【撤去】	LGS下地【新設】 けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り EP-G塗【新設】
	解体撤去部	けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り VP塗 【撤去】 野縁(λ)40×40 @450【撤去】	
屋根A		長尺カラー鉄板 t=0.4 瓦葺葺 【残置】、軒樋：カラー鉄板 t=0.6mm加工【撤去】、堅樋：VPφ100【撤去】 掴み金物共 自然換気連結式ベンチレーター：カラー鋼板 t=0.8【残置】	カラーガルバリウム鋼板 カバー工法 t=0.4 瓦葺葺き【新設】 ポリエチレンフォーム t=4 裏貼り【新設】 改質アスファルトルーフィング 下葺き【新設】 軒樋：カラー塩ビ製角樋(前高)120×120【新設】、堅樋：カラーVPφ100【新設】 掴み金物共、自然換気連結式ベンチレーター：DP【塗替】
屋根B0		長尺カラー鉄板 t=0.4 瓦葺葺【撤去】 下地：木毛セメント板 t=20 アスファルトフェルト20kg 【撤去】	
屋根C		ルーフデッキ t=0.5 山高88【残置】 幕板：カラー鉄板 t=0.5【残置】	ルーフデッキ t=0.5 山高88【既存のまま】 幕板：カラー鉄板 t=0.5【既存のまま】
屋根D		カラー鉄板波板葺き t=0.5【撤去】 木製下地組【撤去】 軒樋：塩ビ半丸φ105【撤去】、堅樋：塩ビφ100【撤去】、掴み金物共	
庇A		ルーフデッキt=0.5 山高88【撤去】、幕板：カラー鉄板t=0.5見付H=300【撤去】、襟包み：カラー鉄板t=0.5【撤去】 軒樋：カラー鉄板t=0.6mm加工【撤去】、堅樋：VP75φ 掴み金物950φ【撤去】	ルーフデッキt=0.5 山高88程度(カラーガルバリウム鋼板) タイトフレーム 剣先SUS【新設】、襟包み：カラーガルバリウム鋼板t=0.5(水上面戸・エブロン面戸共)【新設】 幕板：カラーガルバリウム鋼板t=0.5 見付H=300【新設】、軒樋：カラー塩ビ製角樋 150角【新設】、堅樋：カラーVP75φ (SUS掴み金物共)【新設】、下地梁ウェブ欠損部【1か所補強】
庇B0		ルーフデッキt=0.5 山高88【撤去】、幕板：カラー鉄板t=0.5 見付H=435【撤去】 軒樋：軒樋：塩ビ角樋150角【撤去】、堅樋：VP100φ 掴み金物950φ 【撤去】	
庇C		長尺カラー鉄板 t=0.4 瓦葺葺【撤去】 下地：木毛セメント板 t=20 アスファルトフェルト20kg 【撤去】	
土間・階段	耐震補強等改修部	コンクリートt=100下地【部分撤去】 モルタルコテ押エt=30mm 【部分撤去】 カッター切り共	撤去部：コンクリート t=100【新設】 モルタル金コテ押エt=30mm 【新設】、非撤去部については既存のまま
	解体撤去部	コンクリートt=100下地【撤去】 モルタルコテ押エt=30mm 【撤去】 カッター切り共	コンクリート t=100【新設】 モルタル金コテ押エt=30mm【新設】
その他		伸縮式日除けL=3300、D=1200【一時取外し】 ステンレス製側溝用グレーチング耳付き【一部一時取外し】	伸縮式日除けL=3300、D=1200【再設置】 ステンレス製側溝用グレーチング耳付き【再設置】

外部仕上表（増築部分）

部位		改修前	改修後
根廻り			コンクリート打放し【新設】
外壁			せっこうボードt=12下地【新設】 F型スパンドレル カラーガルバリウム鋼板 t=0.5mm 縦張り【新設】
軒天			LGS下地【新設】 けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り EP-G塗【新設】
屋根B1			木毛セメント板 t=20 改質アスファルトルーフィング葺き【新設】 カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 瓦葺葺き【新設】 カラー塩ビ製角樋(前高) 120x120、堅樋：カラーVP100φ (SUS掴み金物共)
庇B1			ルーフデッキt=0.5 山高88(カラーガルバリウム鋼板)【新設】 タイトフレーム 剣先SUS共、壁際水切：カラーガルバリウム鋼板t=0.4【新設】 幕板：カラーガルバリウム鋼板t=0.5 見付H=435【新設】、軒樋：カラー塩ビ製角樋 150角【新設】、堅樋：カラーVP75φ【新設】(SUS掴み金物共)
土間			コンクリート t=100【新設】の上モルタル金コテ押エt=30mm【新設】
その他			EXP. J 屋根：カラーガルバリウム鋼板 t=0.4加工、外壁・軒天：アルミニウム製既成エキスパンション金物W=100用

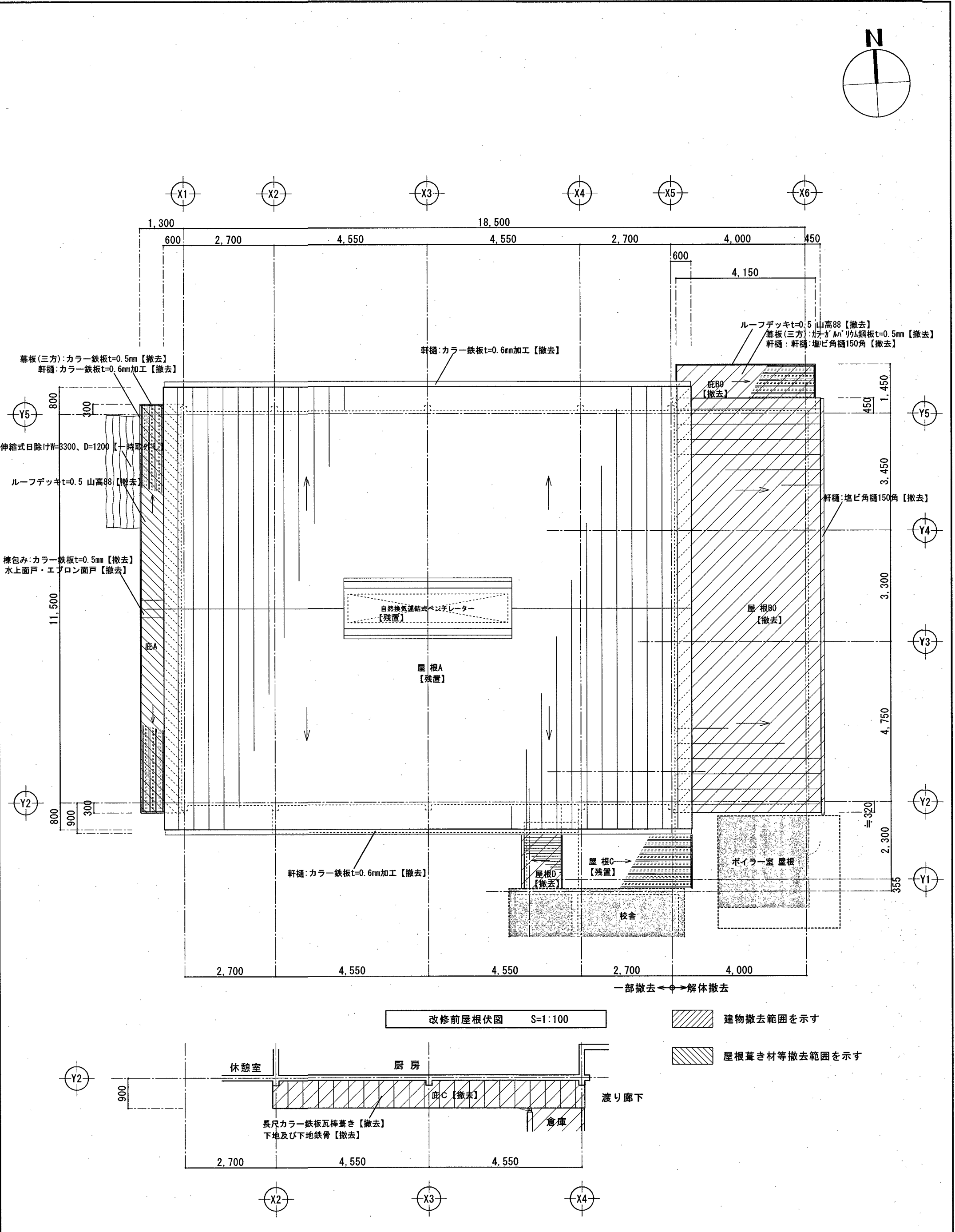
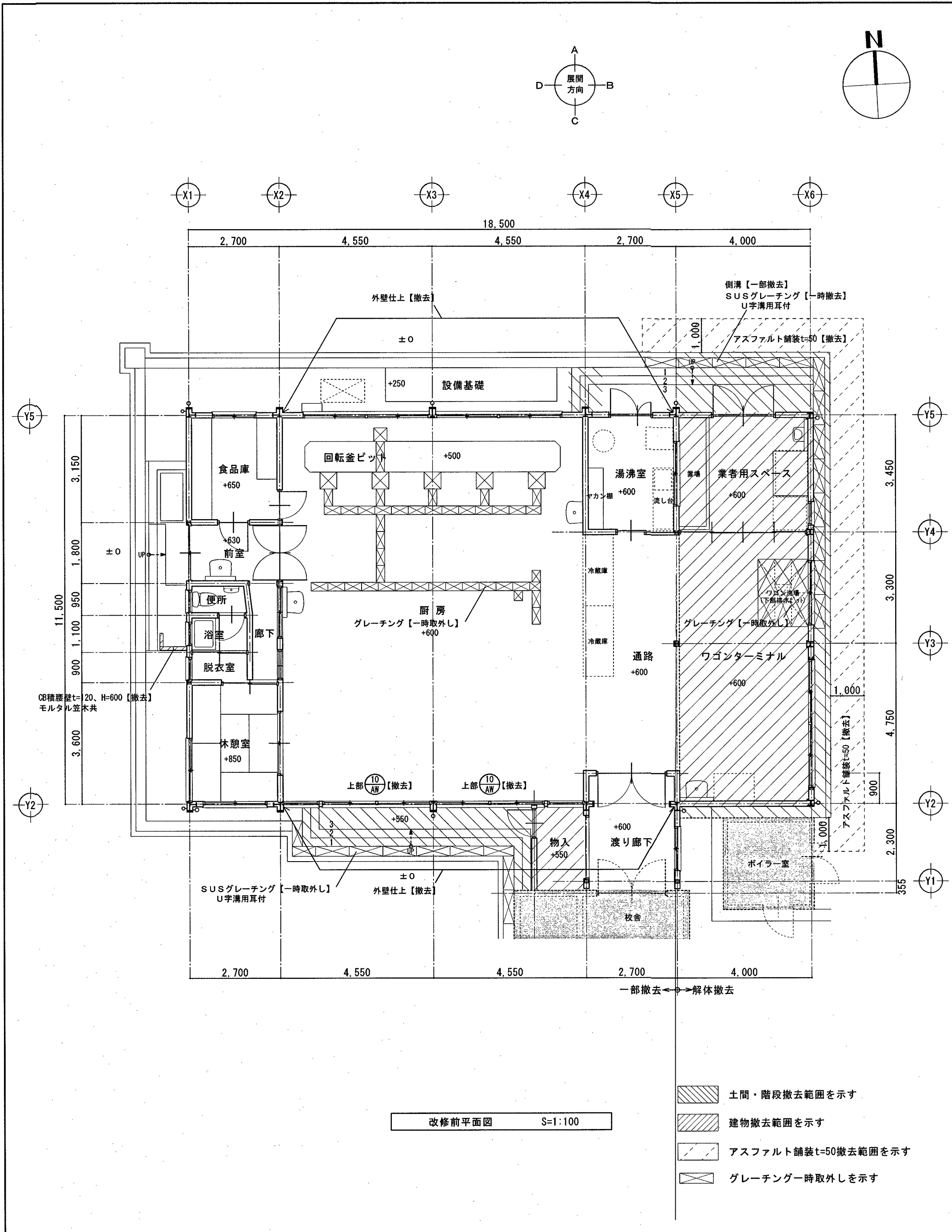
内部仕上表（既存部分）

室 名		床	巾 木	壁	天 井	備 考
前室	改修前	モルタル金コテ押工下地 塗床	モルタル金コテ押工 H=200	腰壁：モルタル金コテ磨きt=25 VP 上壁：木調縦下地 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 AEP	木軸天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9mm【撤去】	
	改修後	既存のまま	既存のまま	既存のまま	LGS下地【新設】化粧せつこうボードt=9.5mm【新設】	
食品庫	改修前	モルタル金コテ押工下地 塗床	モルタル金コテ押工 H=200	腰壁：モルタル金コテ磨きt=25 VP 上壁：木調縦下地 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 AEP	木軸天井下地【撤去】 けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り VP塗 【撤去】	
	改修後	既存のまま	既存のまま	既存のまま	LGS下地【新設】けい酸カルシウム板t=6mm 目透かし張り EP-G塗【新設】	天井点検口600角【新設】
廊下	改修前	モルタル金コテ押工	モルタル金コテ押工 H=200	腰壁：モルタル金コテ磨きt=25 VP 上壁：木調縦下地 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 AEP	木軸天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9mm【撤去】	
	改修後	既存のまま	既存のまま	既存のまま	LGS下地【新設】化粧せつこうボードt=9.5mm【新設】	天井点検口450角【新設】
休憩室	改修前	タタミ敷 T=55 根太(λ)45×45 @450、大引(λ)90×90 @900	タタミ寄せ (t)33×120	ラスボードt=7下地 プラスター中塗 砂壁状じゅらく吹付	木軸天井下地【撤去】 杉板合板t=3mm 敷目地張り【撤去】	木製天井廻り縁【残置】
	改修後	既存のまま	既存のまま	既存のまま	LGS下地【新設】化粧せつこうボード t=9.5（和室天井用 板目）【新設】	木製天井廻り縁【既存のまま】
脱衣室	改修前	フローリング張り t=15 LC 根太(λ)45×45 @450、大引(λ)90×90 @900	雄巾摺 (γ)H=50 CL	木調縦下地 プリント合板t=4	木軸天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9mm【撤去】	
	改修後	既存のまま	既存のまま	既存のまま	LGS下地【新設】化粧せつこうボードt=9.5mm【新設】	
浴室	改修前	モルタル塗下地 モザイクタイル貼	_____	モルタル塗下地 100角カラータイル貼	木軸天井下地 バスリブ張り	
	改修後	既存のまま	_____	既存のまま	既存のまま	
便所	改修前	モルタル塗下地 モザイクタイル貼	_____	腰壁：モルタル塗下地 100角カラータイル貼 上壁：ラスボードt=7下地 プラスター塗	木軸天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9mm【撤去】	
	改修後	既存のまま	_____	既存のまま	LGS下地【新設】化粧せつこうボードt=9.5mm【新設】	
厨房	改修前	モルタル金コテ押工下地 塗床 【一部下地共撤去】	モルタル金コテ押工H=200 【一部撤去】	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【残置】 上壁：木調縦下地【残置】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り AEP 【一部撤去】	経鉄天井下地【撤去】 けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り AEP塗 【撤去】	排水溝グレーチング【一時取外し】
	改修後	エポキシ樹脂塗床防滑仕様【全面新設】、モルタル金コテ押工下地【一部復旧】	モルタル金コテ押工H=200 【一部復旧】 エポキシ樹脂塗床H=200【全面新設】	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【既存のまま】 上壁：木調縦下地【既存】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り EP-G【一部復旧】	LGS下地【新設】 けい酸カルシウム板t=6mm 目透かし張り EP-G塗【新設】	排水溝グレーチング【再設置】
通路	改修前	モルタル金コテ押工【残置】	モルタル金コテ押工 H=200	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【残置】 上壁：木調縦下地【残置】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り AEP 【一部撤去】	経鉄天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9mm【撤去】	
	改修後	エポキシ樹脂塗床防滑仕様【新設】	既存のまま	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【既存のまま】 上壁：木調縦下地【既存】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り EP-G【一部復旧】	LGS下地【新設】化粧せつこうボードt=9.5mm【新設】	天井点検口450角【新設】
湯沸室	改修前	モルタル金コテ押工【一部撤去】	モルタル金コテ押工H=200 【一部撤去】	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【既存のまま】 上壁：木調縦下地【残置】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り AEP 【一部撤去】	木軸天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9mm【撤去】	
	改修後	モルタル金コテ押工【一部復旧】	モルタル金コテ押工H=200 【一部復旧】	上壁：木調縦下地【既存】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り EP-G【一部復旧】	LGS下地【新設】化粧せつこうボード t=9.5mm【新設】	天井点検口450角【新設】
ワゴンターミナル	改修前	モルタル金コテ押工 【撤去】	モルタル金コテ押工H=200【撤去】	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【撤去】 上壁：木調縦下地【撤去】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り AEP 【撤去】	経鉄天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9.5mm【撤去】	排水用グレーチング【一時取外し】
	改修後	モルタル金コテ押工のうえ、エポキシ樹脂塗床防滑仕様【新設】	モルタル金コテ押工H=200【新設】 エポキシ樹脂塗床H=200【新設】	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り EP-G【新設】 腰壁：コンクリート下地 モルタル金コテのうえエポキシ樹脂塗床【新設】	LGS下地【新設】化粧せつこうボードt=9.5mm【新設】	天井点検口450角【新設】
業者用スペース	改修前	モルタル金コテ押工 【撤去】	モルタル金コテ押工H=200【撤去】	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【撤去】 上壁：木調縦下地【撤去】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り AEP 【撤去】	経鉄天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9.5mm【撤去】	ごはん箱置き場【撤去】
	改修後	モルタル金コテ押工【新設】	モルタル金コテ押工H=200【新設】	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り EP-G【新設】	LGS下地【新設】化粧せつこうボードt=9.5mm【新設】	ごはん箱置き場【新設】 天井点検口450角【新設】
渡り廊下	改修前	モルタル金コテ押工 【一部撤去】	モルタル金コテ押工H=200 【一部撤去】	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタル金コテ磨きt=25 VP【残置】 上壁：木調縦下地【残置】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り AEP 【一部撤去】	木軸天井下地【撤去】 化粧せつこうボード t=9mm【撤去】	
	改修後	モルタル金コテ押工 【一部復旧】	モルタル金コテ押工H=200 【一部復旧】 開口塞ぎ部：ビニル巾木H=100【新設】	腰壁：コンクリートt=120下地 モルタルコテ磨きt=25 VP【既存のまま】 上壁：木調縦下地【既存】 けい酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6 目透かし張り EP-G 【一部復旧】 開口塞ぎ部：LGS下地【新設】 けい酸カルシウム板t=6 目透かし張りEP-G【新設】	LGS下地【新設】化粧せつこうボード t=9.5mm【新設】	
倉庫	改修前	コンクリート下地【撤去】モルタル金コテ押工【撤去】		木製下地【撤去】外壁材現し【撤去】	木製下地【撤去】屋根材現し【撤去】	
	改修後					

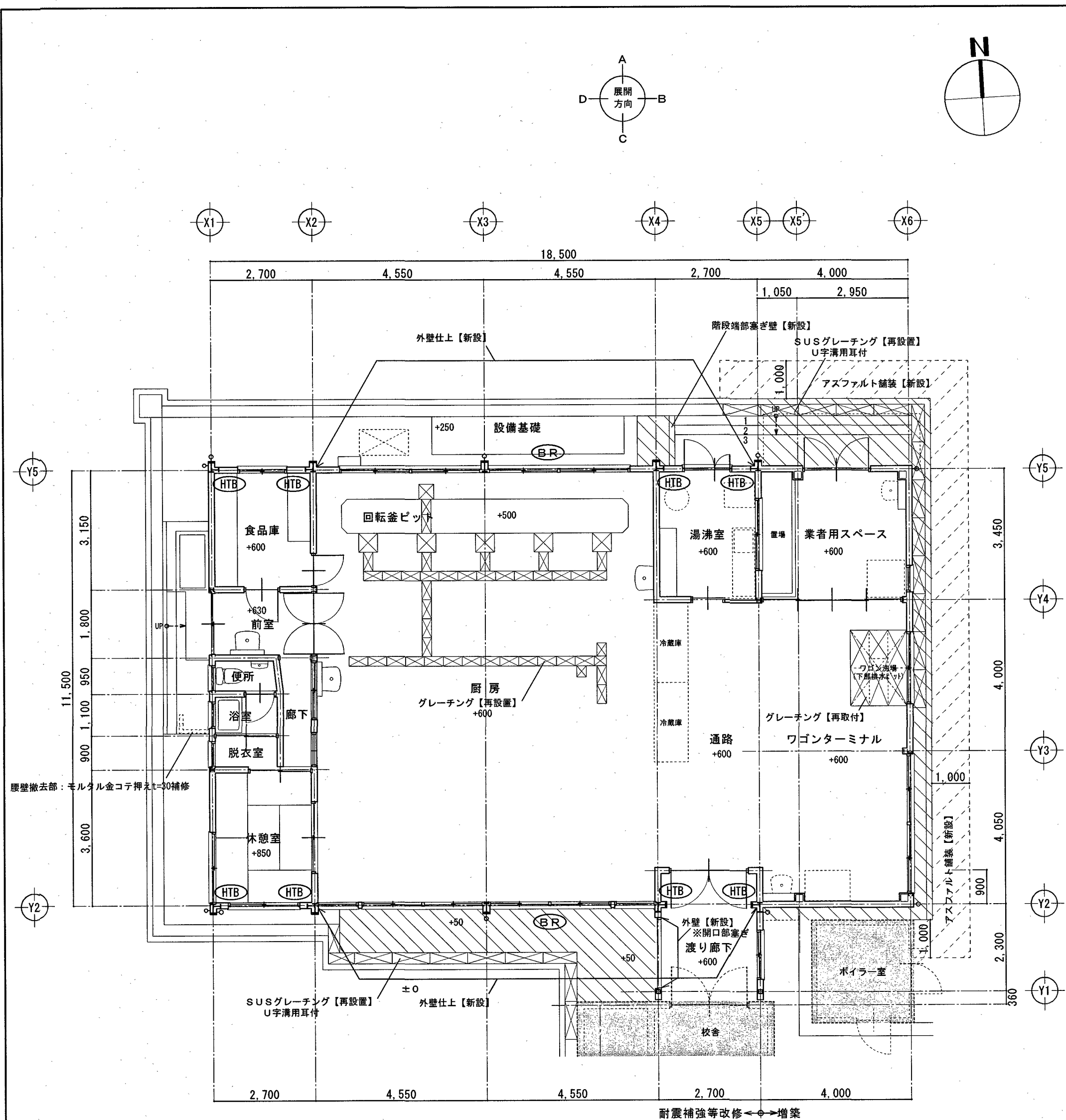
内部仕上表（増築部分）

室 名		床	巾 木	壁	天 井	備 考
ワゴンターミナル	改修前					
	改修後	モルタル金コテ押エ下地エポキシ樹脂塗床防滑仕様【新設】	モルタル金コテ押エ H=200 +エポキシ樹脂塗床【新設】	LGS壁下地 けい酸カルシウム板 t=6 目透かし張り EP-G【新設】	LGS下地 化粧せつこうボード t=9.5mm【新設】	排水用グレーチング【再取付】、天井点検口450角【新設】
業 者 用 ス ペ ー ス	改修前					
	改修後	モルタル金コテ押エ【新設】	モルタル金コテ押エ H=200【新設】	LGS壁下地 けい酸カルシウム板 t=6 目透かし張り EP-G【新設】	LGS下地 化粧せつこうボード t=9.5mm【新設】	ごはん箱置場【新設】、天井点検口450角【新設】

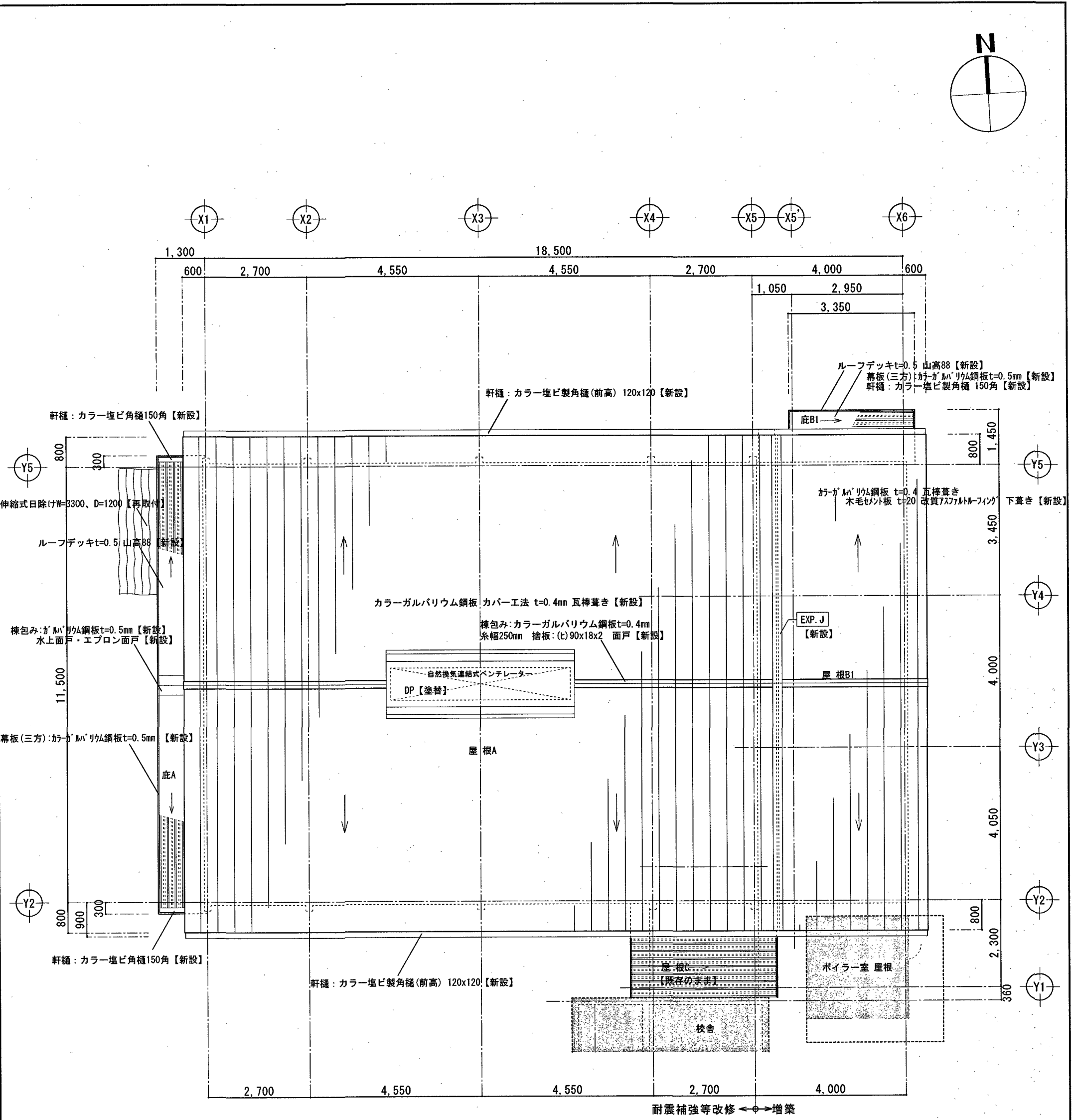
摘要	(ア)ーヌギ材 (イ)ーラワン材 (エ)ーヒノキ材 を示す	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-10	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088			
		係	係 長	課長補佐	課 長						縮 尺	管理技術者	一級建築士登録 第55670号 高 46 中嶋 新市
													



摘要	※一時取外しの資材は工事場所内にてシート養生等のうえ保管とする。			高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-11	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088
	※厨房機器、冷蔵庫等は工事着手前に別途搬出するため本工事に含まない。			係 係長 課長補佐 課長								
	※撤去はすべてカッター切共とする。			   								
				平面図・屋根伏図(改修前)					縮 尺 S=1:100	管理技術者 尾崎 健 印	一級建築士登録 高46	第55670号 中嶋 新市

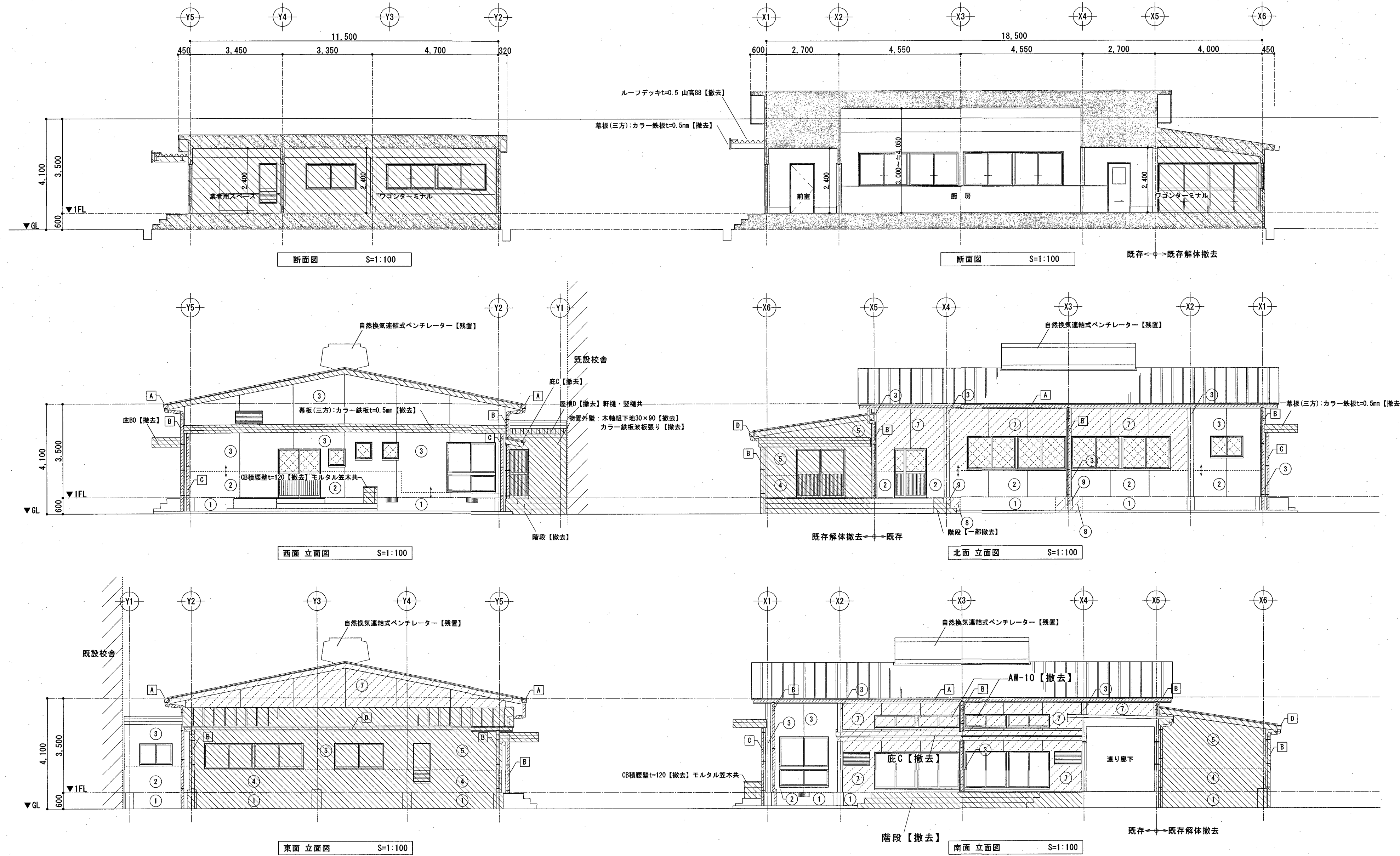


- 改修後平面図 S=1:100
- (BR) 耐震補強ブレース設置部分を示す
 - (HTB) 大梁フランジのHTB撤去を示す
(不健全な剛接合をピン接合に改修)
 - 土間・階段新設範囲を示す
 - アスファルト舗装50-100新設範囲を示す
 - グレーチング再取付を示す



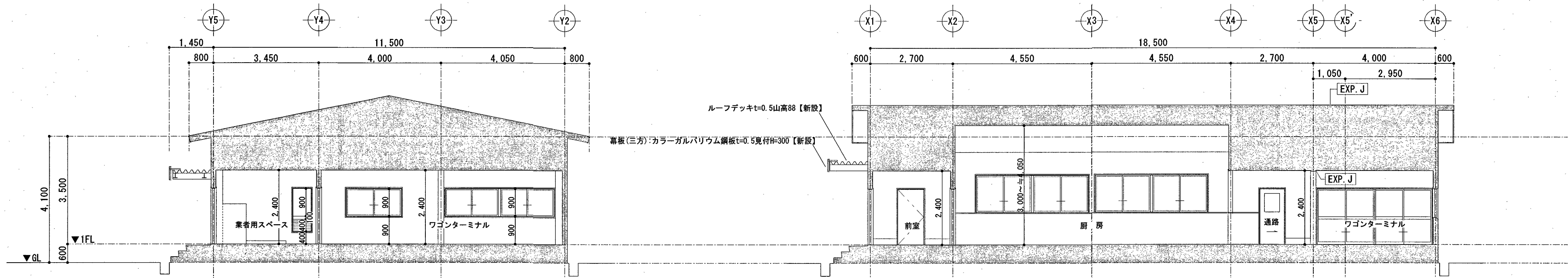
改修後屋根伏図 S=1:100

摘要		高知市都市建設部公共建築課 係長 大下 課長補佐 田中 課長 松本	工事名 高須小学校給食棟耐震補強工事 平面図・屋根伏図(改修後)	図面 No. A-12 縮尺 S=1:100	年月日 管理技術者 尾崎 健 印	株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088 一級建築士登録 第55670号 高46 中嶋 新市
----	--	--------------------------------------	--	---------------------------------	------------------------	--



解体撤去範囲を示す
部分撤去範囲を示す(仕上材)
ガラス撤去範囲を示す

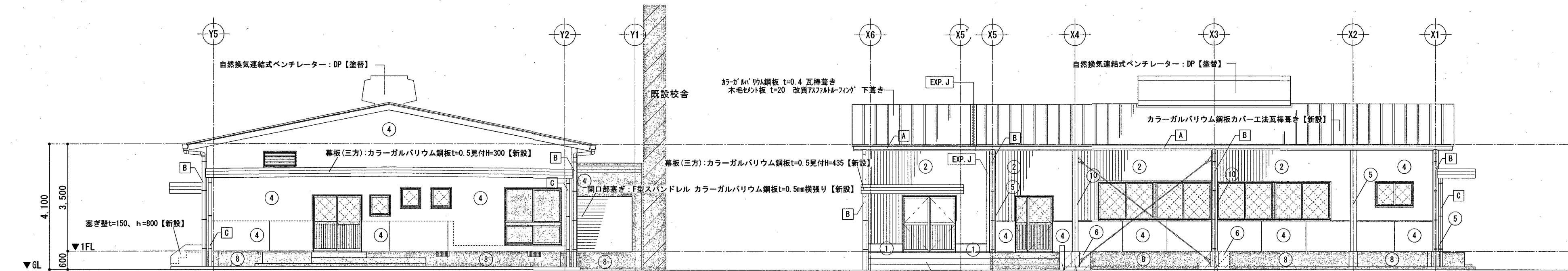
①	コンクリート下地	モルタル刷毛引	⑥	コンクリート下地	モルタル刷毛引	アロンウォール吹付	【撤去】	A	軒樋: カラー鉄板 t=0.6mm加工	【撤去】	
②	コンクリート下地	モルタル刷毛引	アロンウォール吹付	⑦	ラスシート下地	モルタル刷毛引	アロンウォール吹付	【撤去】	B	壁樋: VP100φ 掘み金物@1000共	【撤去】
③	ラスシート下地	モルタル刷毛引	アロンウォール吹付	⑧	コンクリート下地	モルタル刷毛引	【撤去】	C	壁樋: VP 75φ 掘み金物@1000共	【撤去】	
④	コンクリート下地	モルタル刷毛引	複層塗材 R E 吹付	⑨	柱型: ラスシート下地	モルタル刷毛引	【撤去】	D	軒樋: VP 150φ 受け金物@600共	【撤去】	
⑤	ラスシート下地	モルタル刷毛引	複層塗材 R E 吹付	⑩							



断面図(増築部) S=1:100

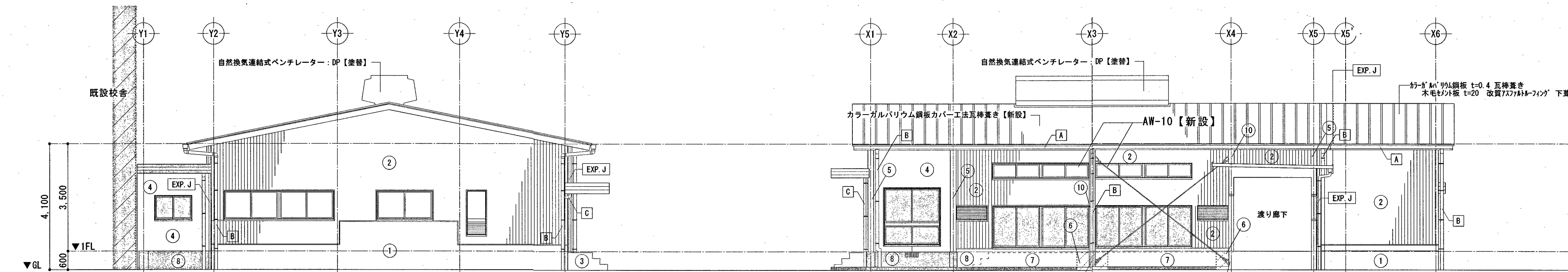
断面図 S=1:100

既存 ← → 増築



西面(既存部) 立面図 S=1:100

北面 立面図 S=1:100



東面(増築部) 立面図 S=1:100

南面 立面図 S=1:100

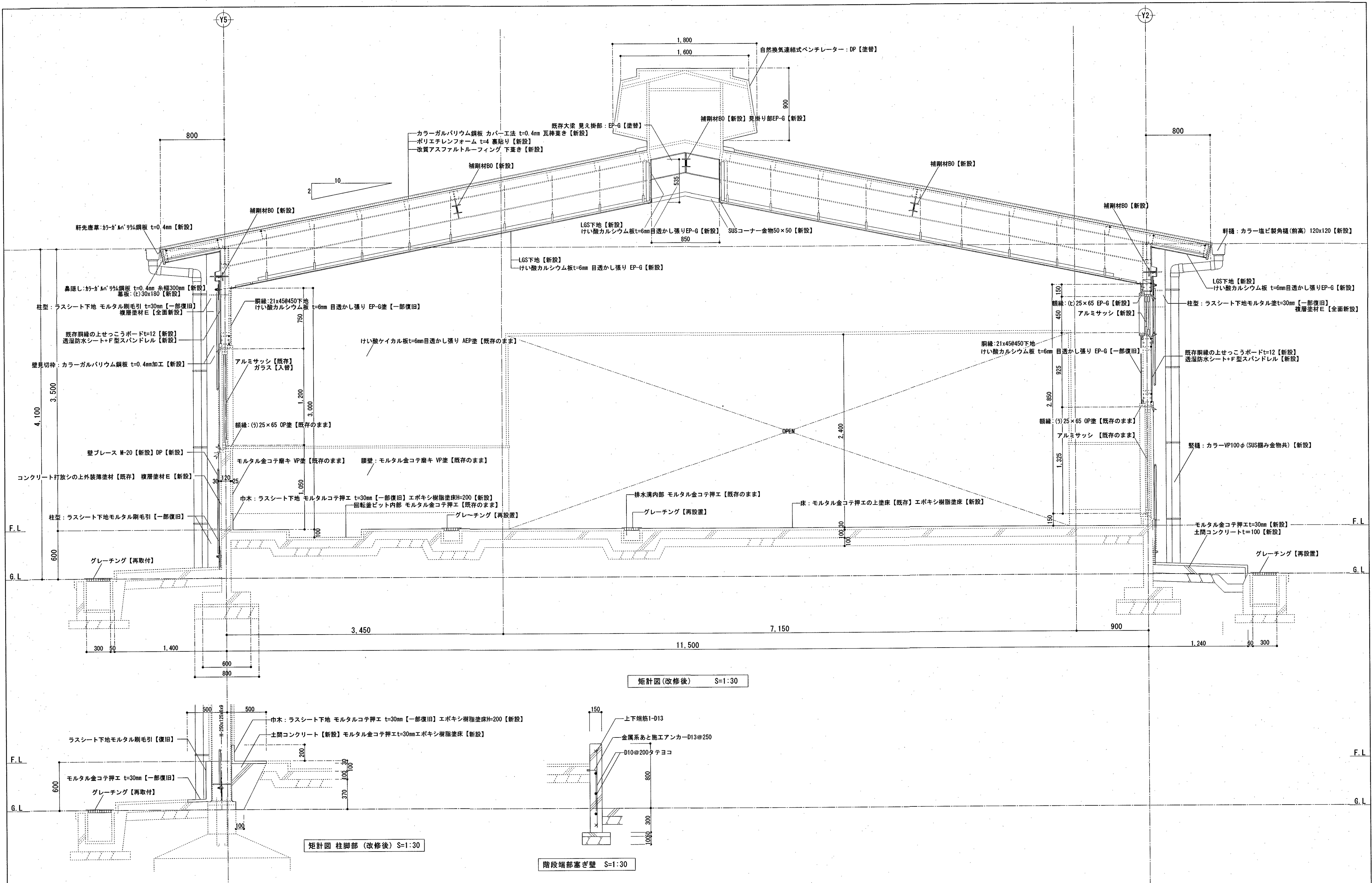
既存 ← → 増築

- 既存のままの範囲を示す(立面図に限る)
- 基礎ハツリ部復旧範囲を示す
- ガラス改修範囲を示す

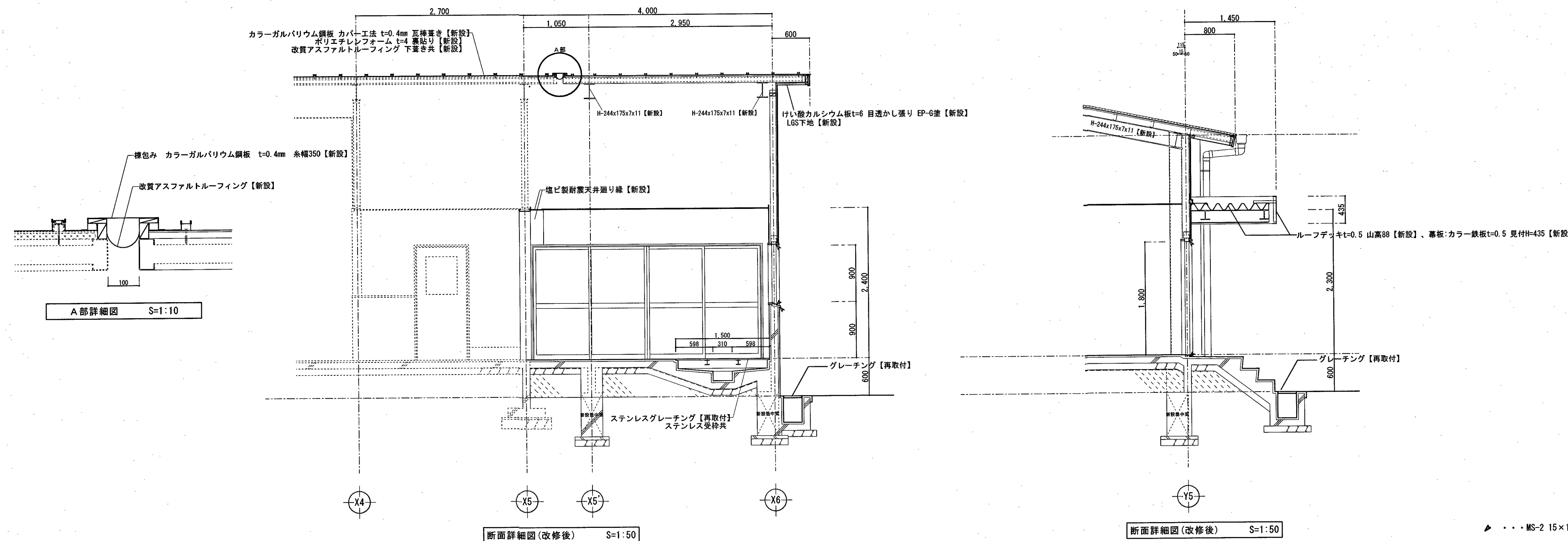
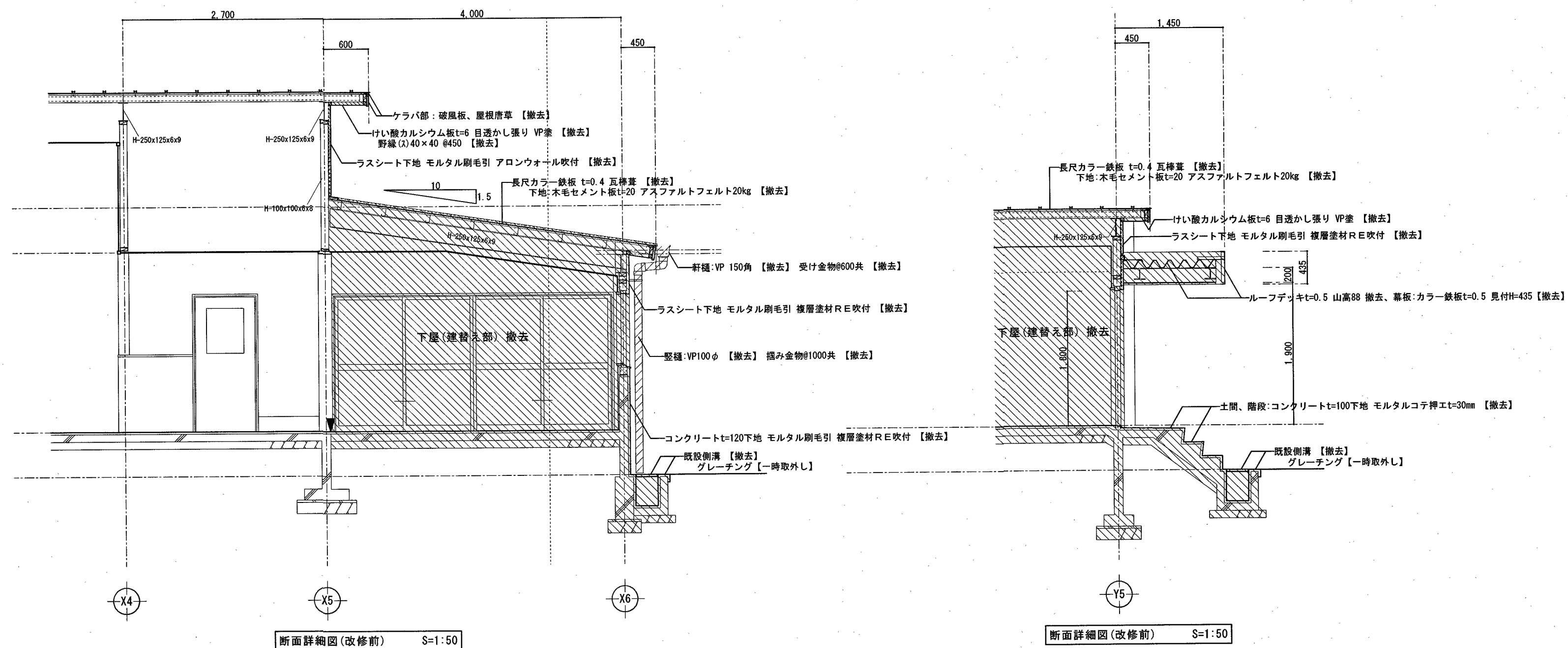
① 根廻り: 合板型枠打放し仕上【新設】	⑥ 根廻り: ハツリ部コンクリート充填モルタル金コテ押エ $t=30$ 【復旧】	A 軒樋: カラー塩ビ製角樋(前高) 120x120【新設】
② F型スパンドレル カラーガルバリウム鋼板 $t=0.5$ mm 縦張り【新設】	⑦ 根廻り: コンクリート下地【既存】モルタル金コテ押エ $t=30$ 【新設】	B 縦樋: カラーVP100φ(SUS摺り金物共)【新設】
③ 階段: コンクリート下地【新設】モルタル金コテ押エ $t=30$ mm【新設】	⑧ 根廻り: 【既存のまま】	C 縦樋: カラーVP 75φ(SUS摺り金物共)【新設】
④ 外壁: 複層塗材E吹付(下地調整共)【新設】	⑨ 柱型根廻り: 補強撤去部 ラスシート下地モルタル刷毛引き【復旧】	
⑤ 柱型: 複層塗材E吹付(下地調整共)【新設】	⑩ 柱型: ラスシート下地モルタル塗り【一部復旧】複層塗材E【全面新設】	

改修部建具周囲シーリング再充填工法 MS-2 15x10

摘 要					工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図 面 № A-14	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088
	係	係 長	課長補佐	課 長					
									
	縮 尺 S=1:100				立面図・断面図(改修後)		管理技術者 尾 崎 健 印	一級建築士登録 第55670号 高 46	TEL 代(823)1088 中嶋 新市



摘要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-16	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代 (823) 1088
	係	係 長	課長補佐	課 長					
	稲見	大下	田中	松本					
	矩計図 (改修後)								

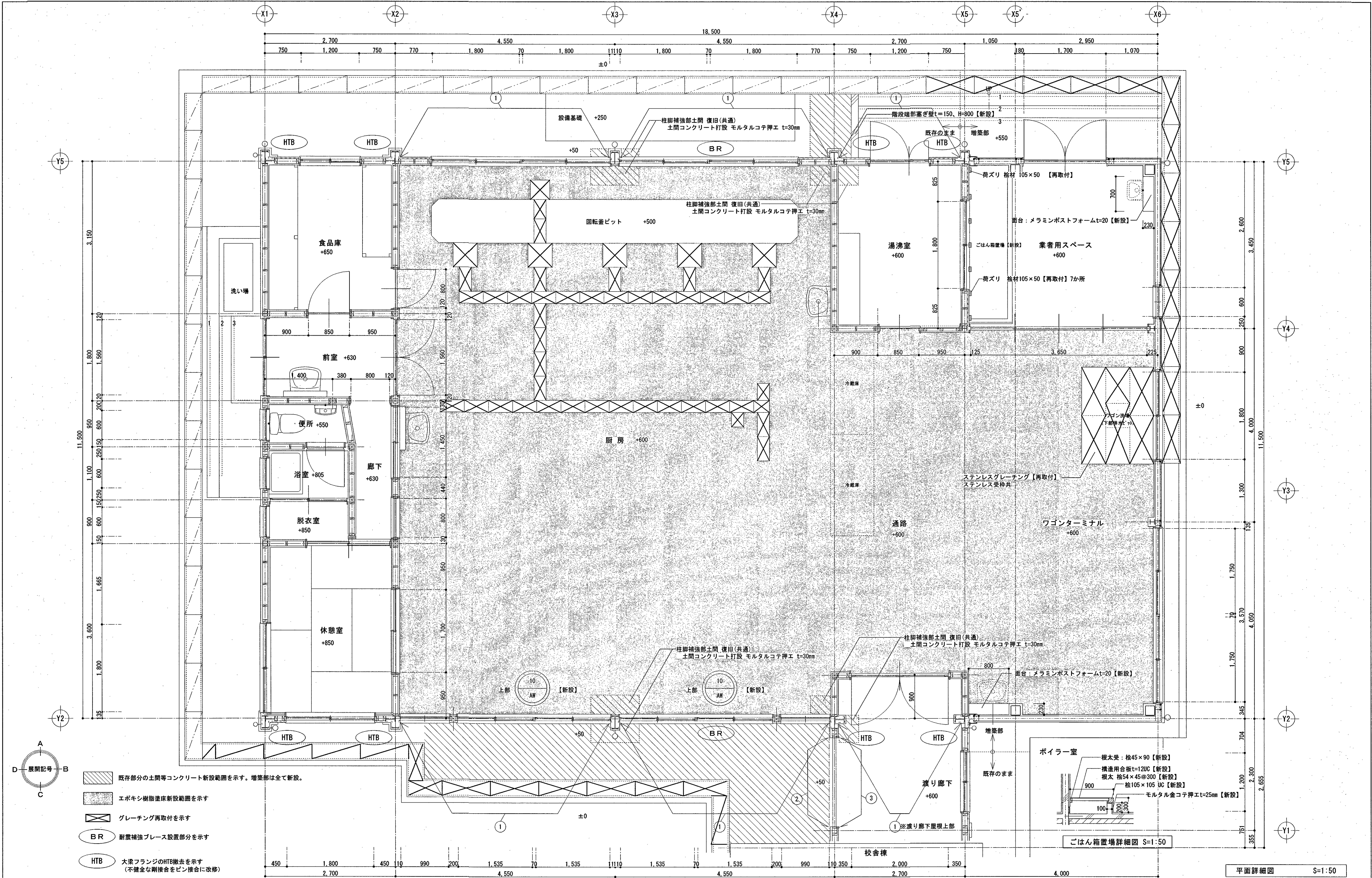


... MS-2 15×10 を示す

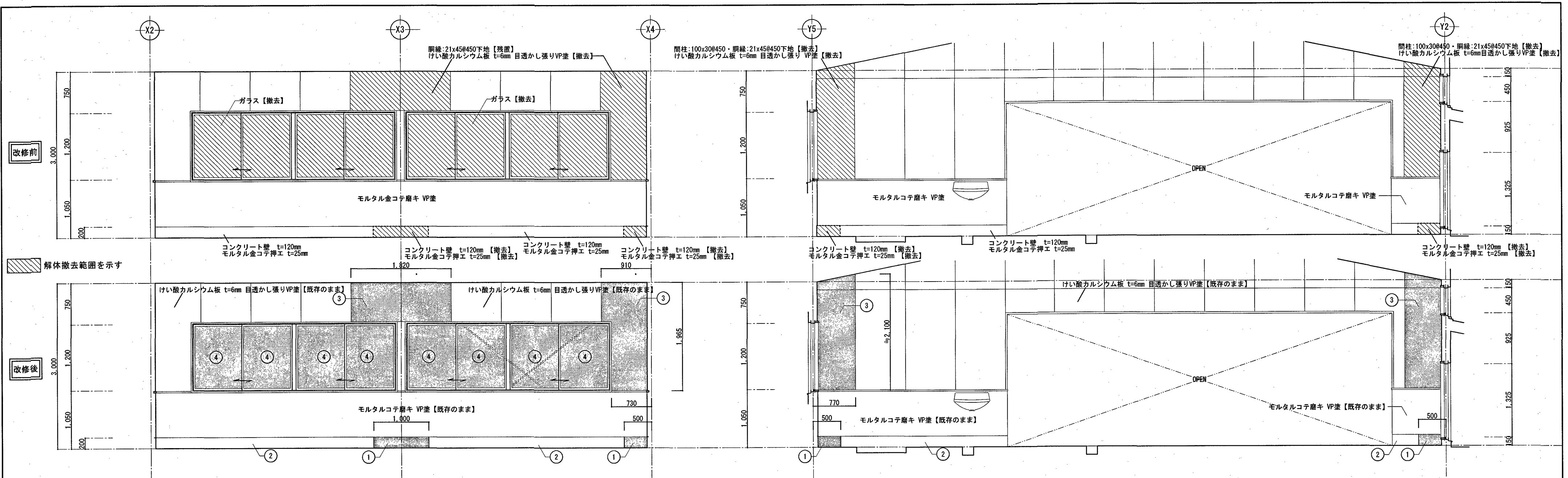
摘要					工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-17	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代 (823) 1088				
				断面詳細図(改修前)(改修後)				縮 尺 S=1:50		管理技術者 尾崎 健 印		一級建築士登録 第55670号 高46 中嶋 新市	



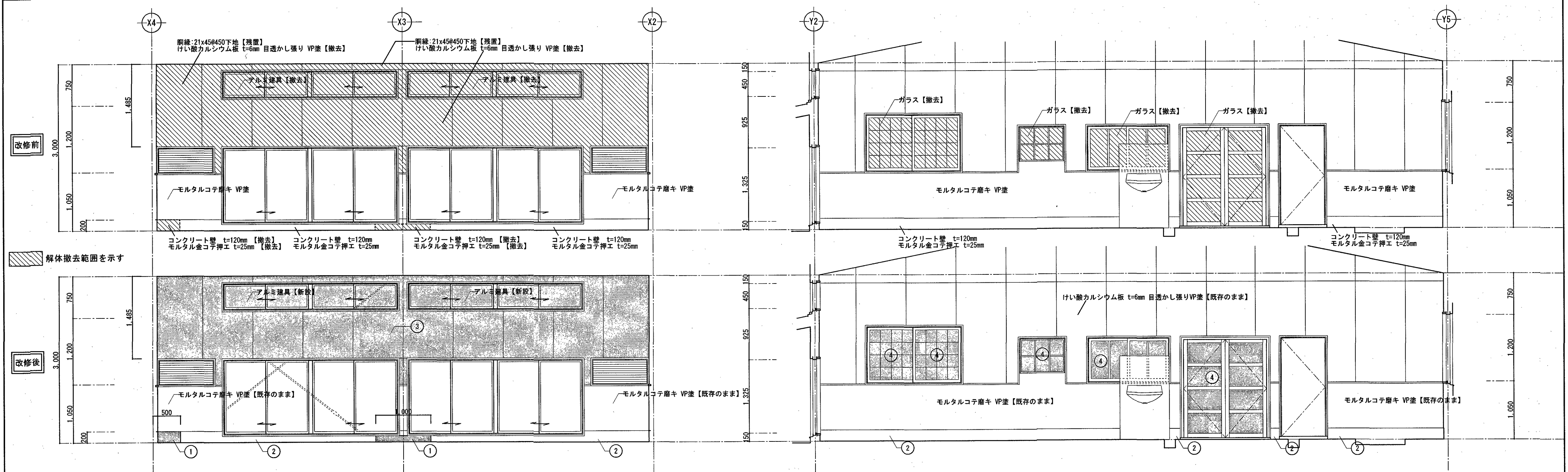
登錄 第55670号



摘要	① 木製網縁【既存】透湿防水シート張り【新設】F型スパンドレル カラーガルバリウム鋼板t=0.5mm縦張り【新設】※四方見切り(水切)：カラーガルバリウム鋼板t=0.4mm加工 シーリングMS-2 15*10共				高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-19	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088
	② LGS下地【新設】透湿防水シート張り【新設】F型スパンドレル カラーガルバリウム鋼板t=0.5mm横張り【新設】※四方見切り(水切)：カラーガルバリウム鋼板t=0.4mm加工 シーリングMS-2 15*10共				係	係長	課長補佐	課長					
	③ LGS下地【新設】けい酸カルシウム板t=6mmEP-G【新設】												
平面詳細図(改修後)										縮 尺 S=1:50	管理技術者 尾崎 健 印	一級建築士登録 第55670号 高 46	中嶋 新市

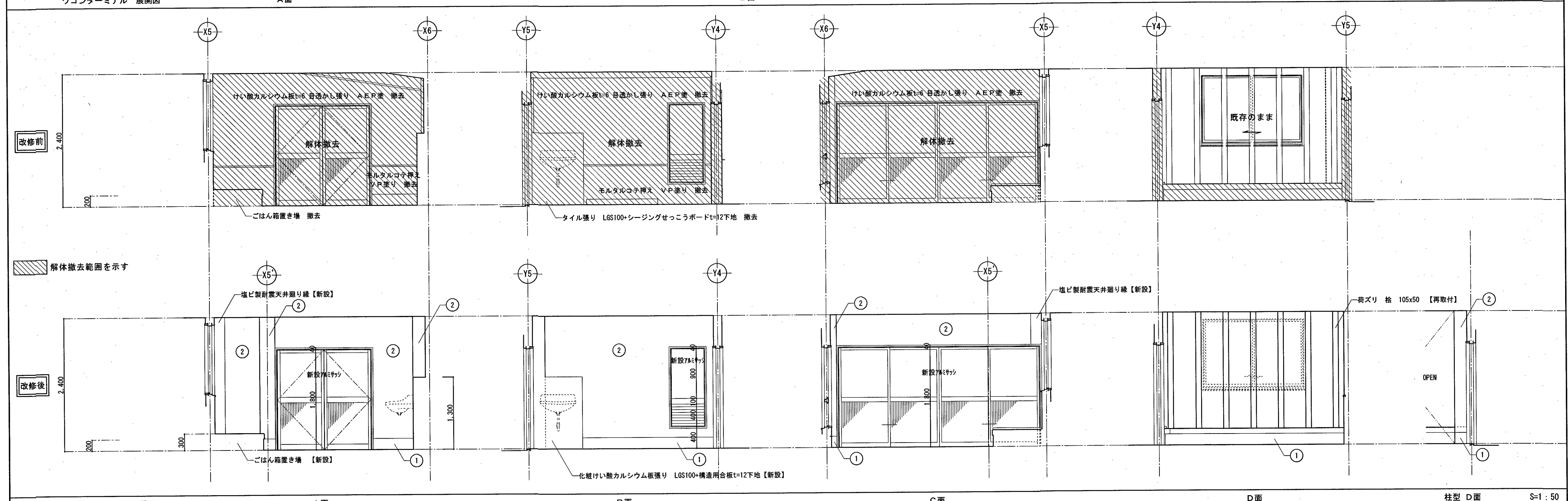
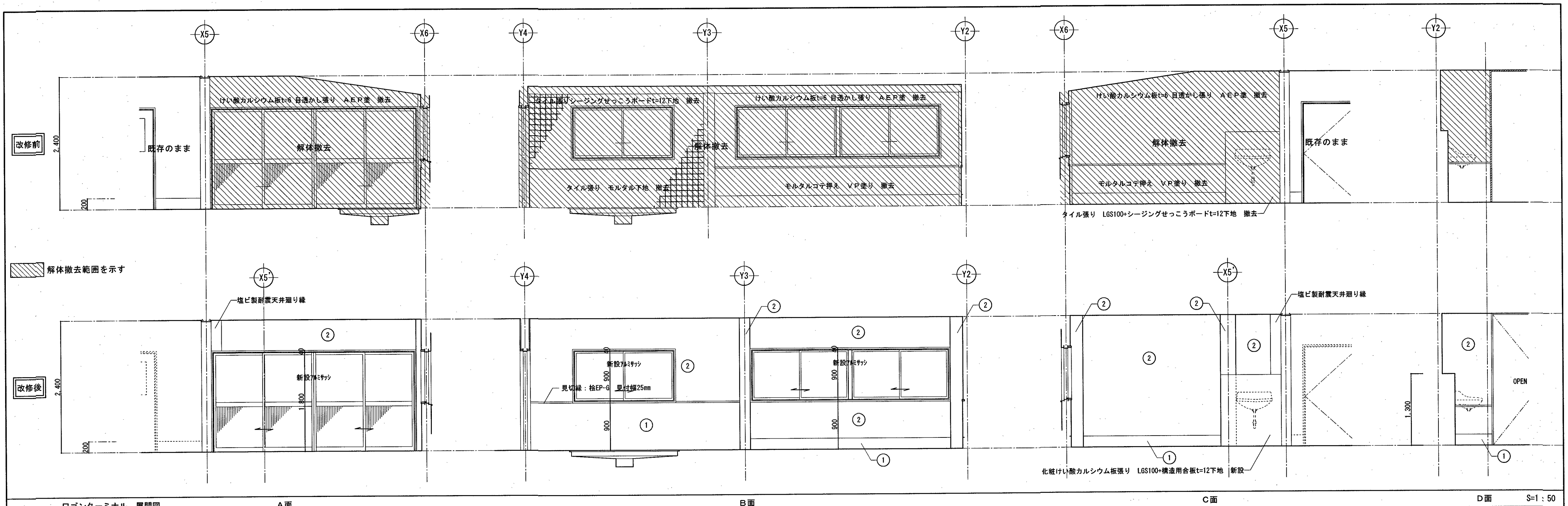


厨房 展開図 A面 B面 S=1:50

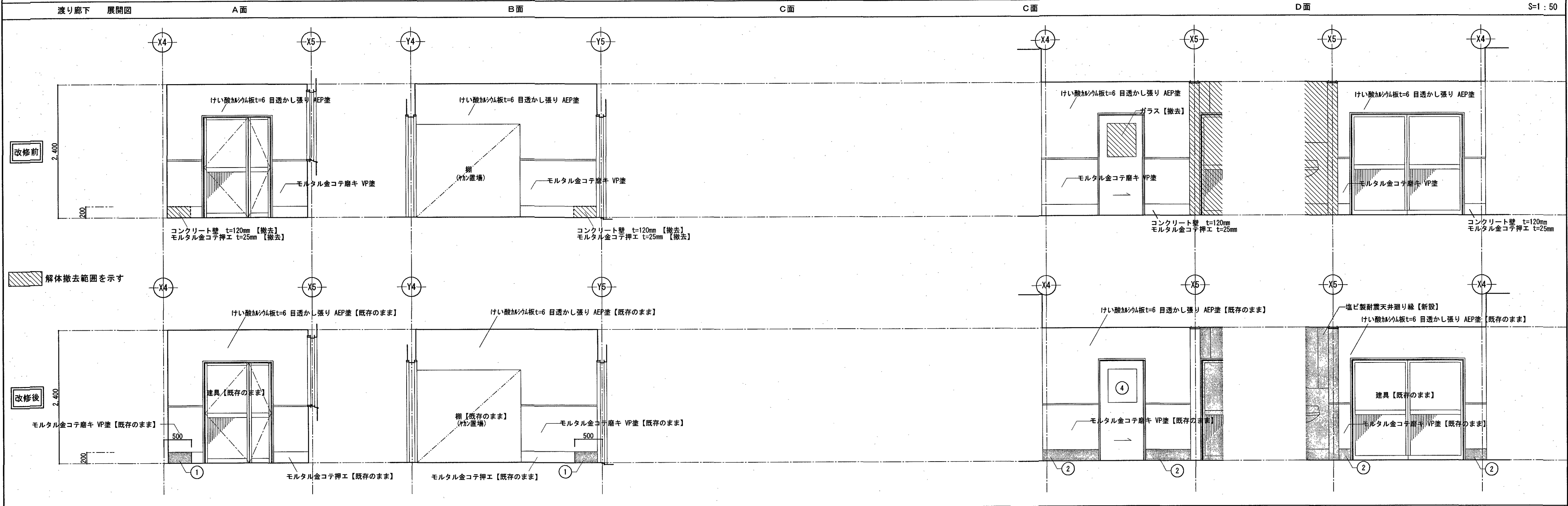
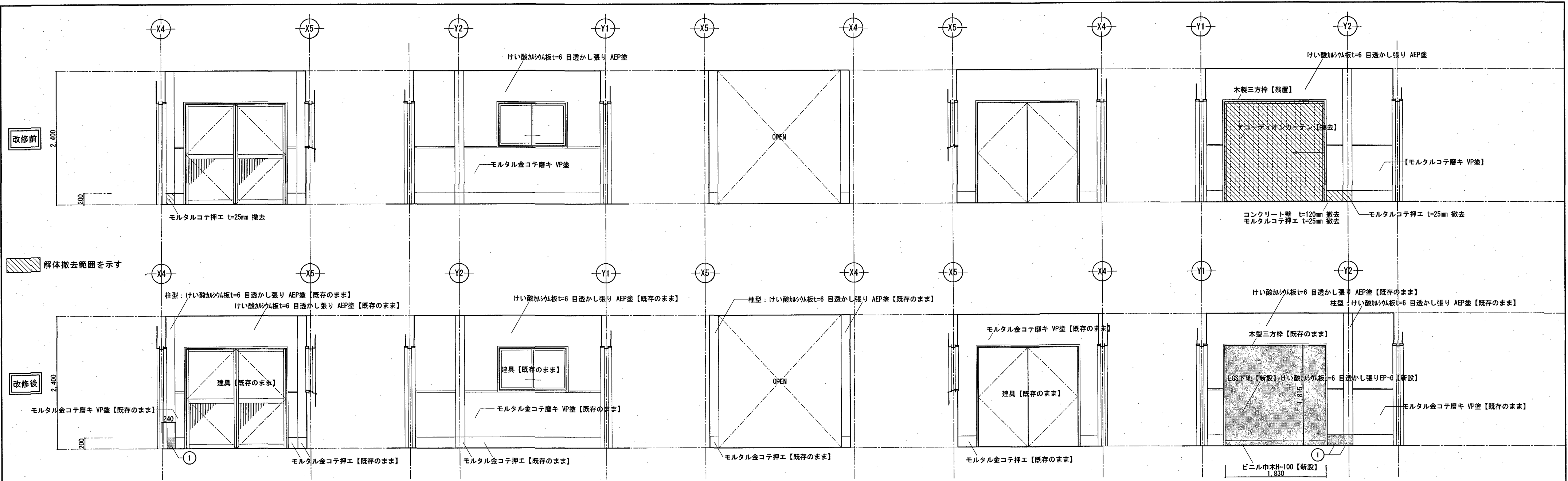


厨房 展開図 C面 D面 S=1:50

摘 要	① コンクリートt=120mm【復旧】モルタル金コテ押エt=25mm【復旧】エポキシ樹脂塗床H=200【新設】				高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-20	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088			
	② コンクリートt=120mm【既存】モルタル金コテ押エt=25mm【既存】エポキシ樹脂塗床H=200【新設】				係 係 長 課 長 補 佐 課 長											
	③ 木脚縁【既存】けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り【新設】EP-G【新設】				④ 既存建具 【ガラス入替】											
					⑤ 既存建具 【ガラス入替】				展開図 - 1 (厨房)		縮 尺 S=1:50		管理技術者 尾崎 健 印		一級建築士登録 第55670号 高 46 中嶋 新市	

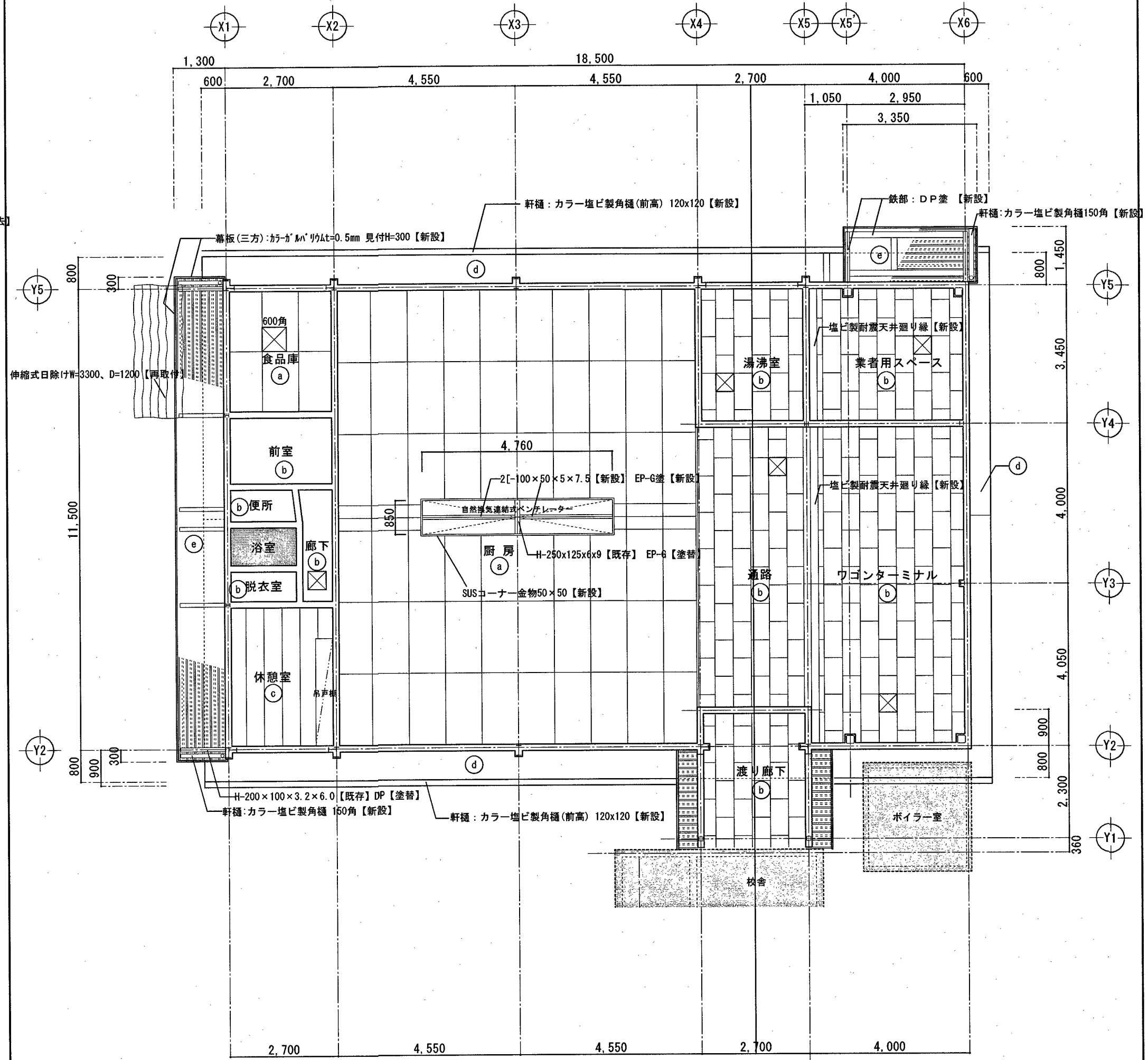


高須小学校給食棟耐震補強工事 高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-21 縮尺 S=1:50	年月日 管理技術者 尾崎 健 印	株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823) 1088



摘 要	① コンクリートt=120mm【復旧】モルタル金コテ押エt=25mm【復旧】エポキシ樹脂塗床H=200【新設】		高知市都市建設部公共建築課		工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. A-22	年 月 日		株式会社 連合設計事務所					
	② コンクリートt=120mm【既存】モルタル金コテ押エt=25mm【既存】エポキシ樹脂塗床H=200【新設】		係	係 長						課長補佐	課 長	高知市比島町4丁目6番10号	TEL 代(823)1088		
	③ 木脚縁【既存】けい酸カルシウム板t=6 目透かし張り【新設】EP-G【新設】											縮 尺	管理技術者	一級建築士登録	第55670号
	④ 既存建具 【ガラス入替】											S=1:50	尾崎 健 印	高 46	中嶋 新市
			展開図－3（渡り廊下、湯沸室、通路）												

改 修 後



既存 ← ⊕ → 增築

☒ 新設天井点検口を示す（特記なき限り450角）

- | | | | |
|---|--------------------------------|---------------------------------|--------------|
| a | LG2地下【新設】 | けい酸カルシウム板t=6mm 目透かし張り EP-G塗【新設】 | 塩ビ廻り縁【新設】 |
| b | LG2地下【新設】 | 化粧せうボード t=9.5mm【新設】 | 〃 |
| c | LG2地下【新設】 | 化粧せうボード t=9.5mm (和室天井用 桎目)【新設】 | 木製廻り縁【既存のまま】 |
| d | LG2地下【新設】 | けい酸カルシウム板t=6mm 目透かし張り EP-G塗【新設】 | 塩ビ廻り縁【新設】 |
| e | ルーフデッキt=0.6 山高88程度(カーガ)ﾊﾞﾙｸ鋼板) | ﾀｲﾄﾙﾌﾚﾑ共【新設】 | 鉄骨地下【DP塗替】 |
| f | ルーフデッキt=0.6 山高88程度(カーガ)ﾊﾞﾙｸ鋼板) | ﾀｲﾄﾙﾌﾚﾑ共【新設】 | 鉄骨地下【DP塗替】 |

高知市都市建設部公共建築課			
係	係長	課長補佐	課長
稲見	大下	電山	松木

工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事
	天井伏図(改修前・改修後)

図面 No.
A-23
縮 尺
S=1:100

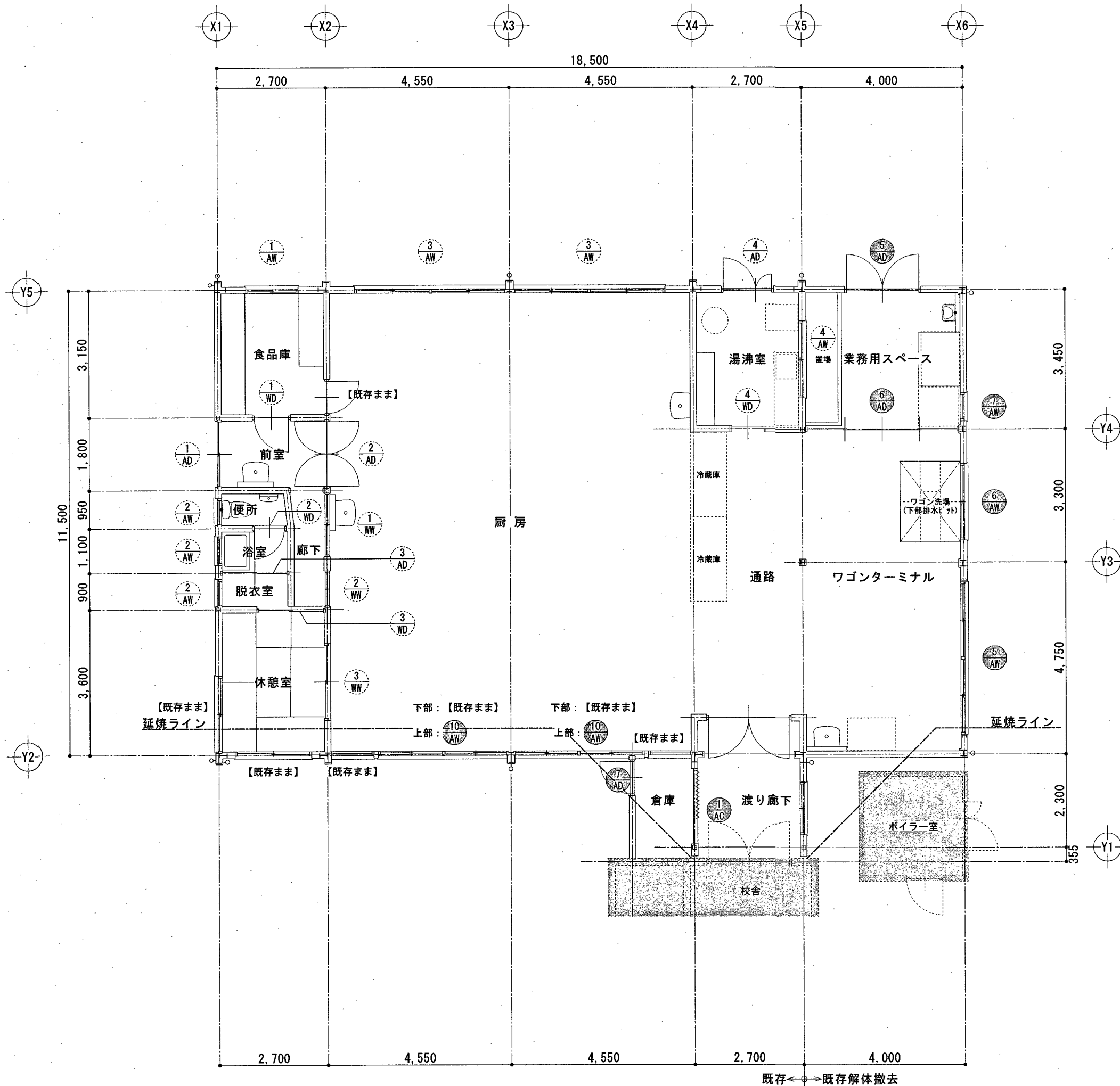
年 月 日

管理技術者

尾崎 健

 株式会社 高知市比島町4丁目6番10号	連合設計事務所 TEL 代 (823) 1088
--	--

改 修 前

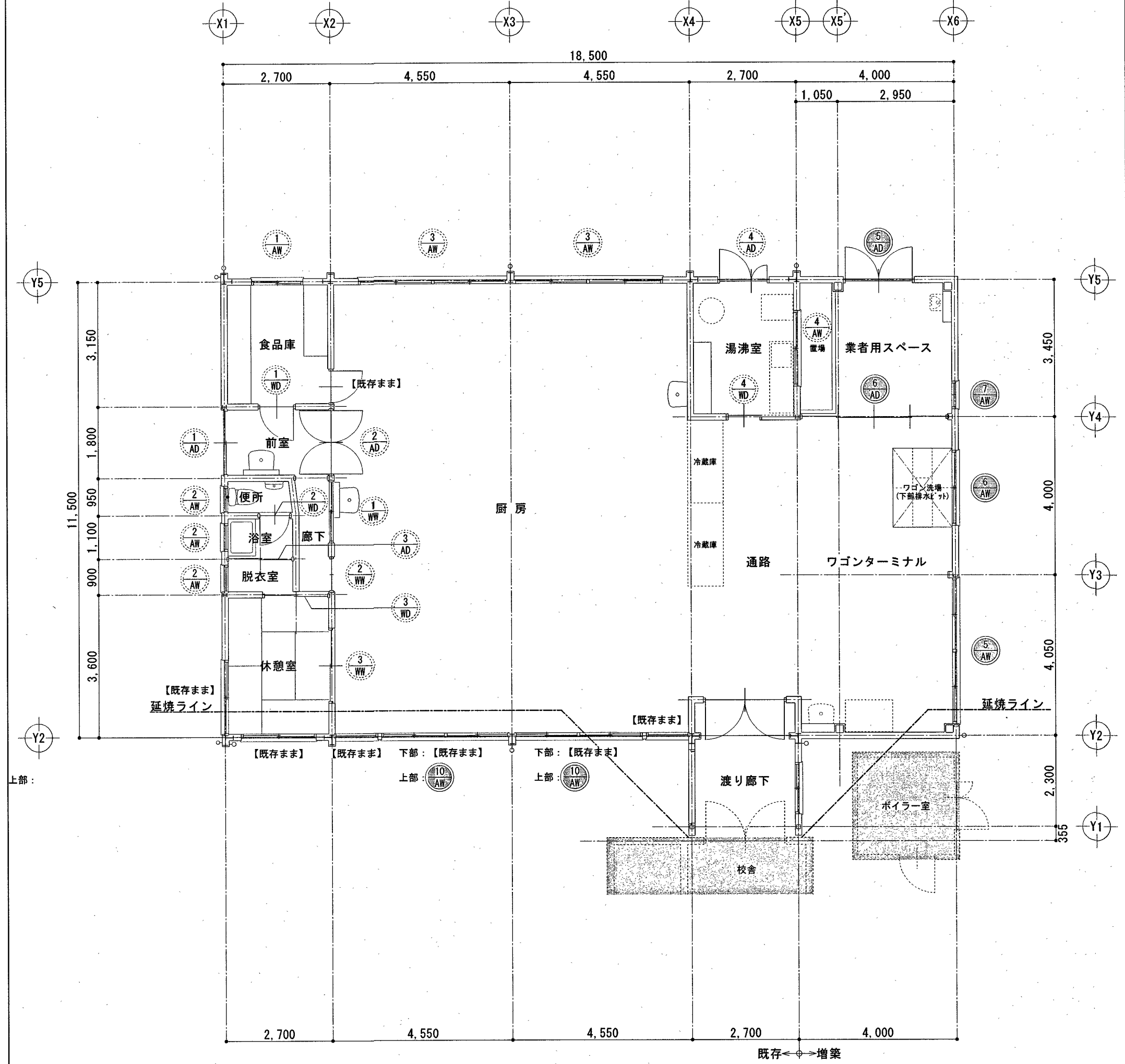


建具配置図 S=1:100

【凡 例】

- 撤去 建具を示す
- ガラス撤去 建具を示す

改 修 後

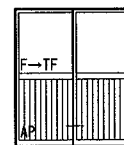
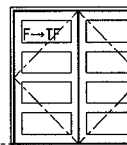
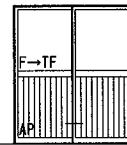
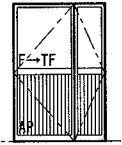
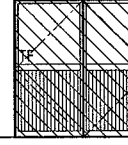
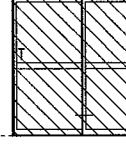
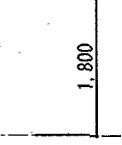
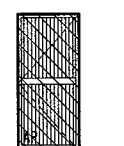
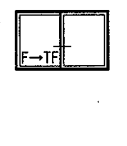
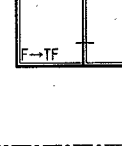
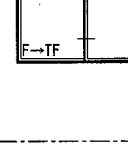
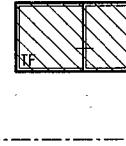
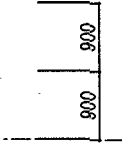
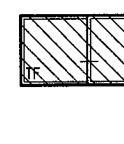
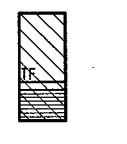
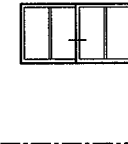
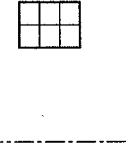
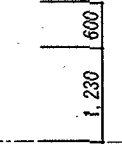
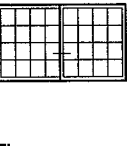
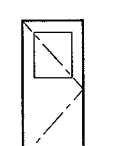
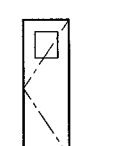
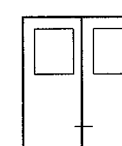
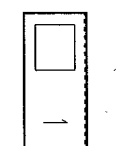
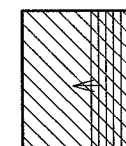
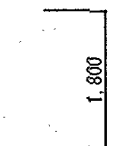


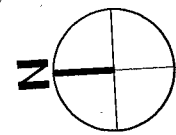
建具配置図 S=1:100

【凡 例】

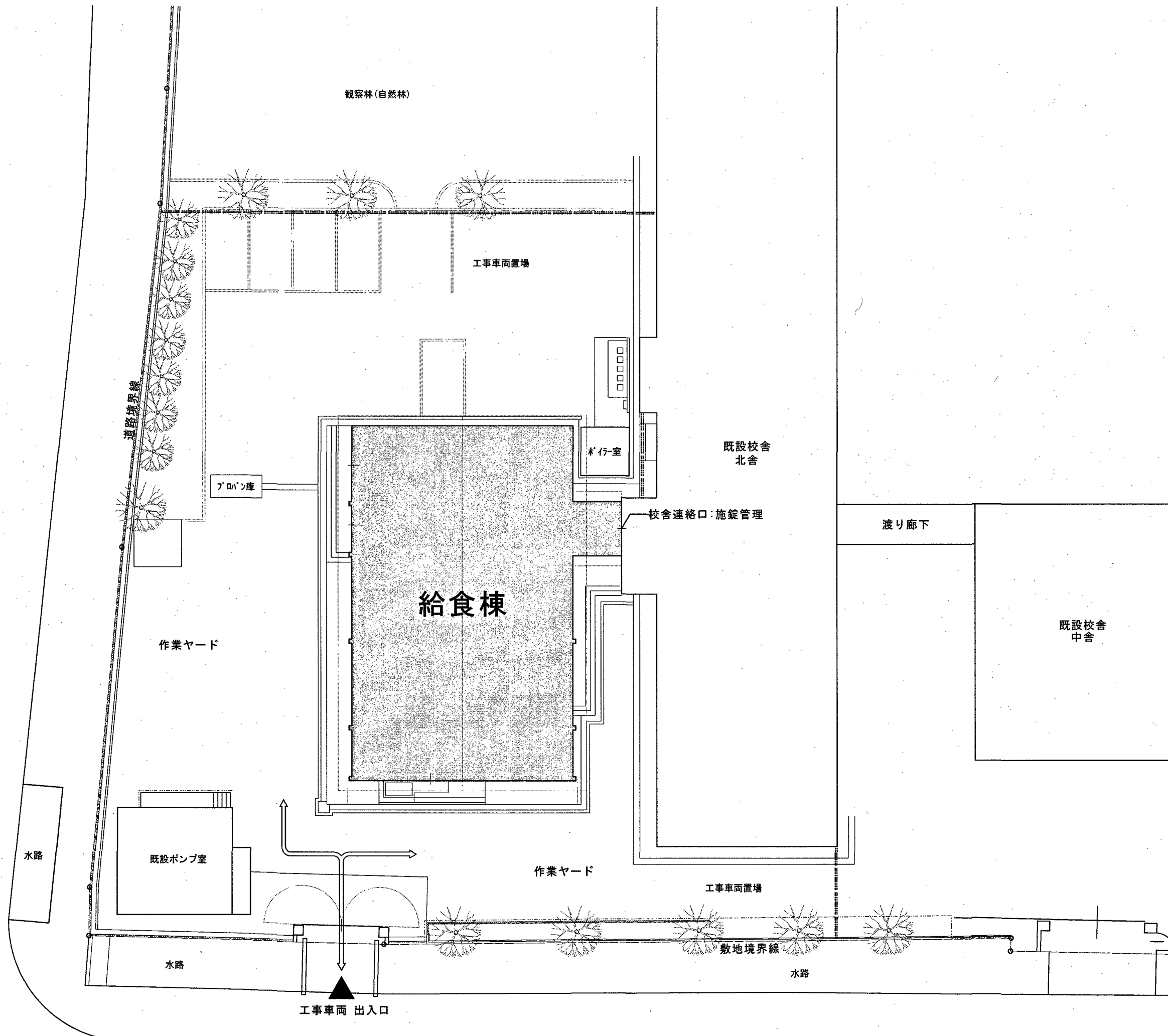
- 新設 建具を示す
- ガラス改修 建具を示す

摘 要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図 面 No.	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088			
	係 係 長 課長補佐 課 長						A-24					
							建具配置図(改修前・改修後)	縮 尺	管理技術者	一級建築士登録	第55670号	中嶋 新市
								S=1:100	尾 崎 健 印	高 46		

番号 記号	室名	数量	1 AD	前室	1	2 AD	前室	1	3 AD	浴室	1	4 AD	湯沸室	1	5 AD	業者用スペース	1	6 AD	業者用スペース	1	
形状寸法	改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		撤去		撤去		撤去		撤去		
																					
	FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		
	1,560		1,700		1,560		1,200		1,800		1,800		3,710								
	70		70		70		70		70		70		70		70		70		70		
ガラス		改修前：F-4.0(撤去)、AP-3.0(既存使用) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去)、AP-3.0(既存使用) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去)、AP-3.0(既存使用) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0	
金物		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)	
備考																					
番号 記号	室名	数量	7 AD	倉庫	1	1 AW	食品庫	1	2 AW	便所、脱衣、浴室	3	3 AW	厨房	2	4 AW	湯沸室	1	5 AW	ワゴンターミナル	1	
形状寸法	撤去		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		撤去		撤去		
																					
	FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		
	800		1,200		600		1,800 1,800 3,670		1,800		1,800 1,800 3,670		1,800		1,800 1,800 3,670		1,800 1,800 3,670		1,800 1,800 3,670		
	70		70		70		70		70		70		70		70		70		70		
ガラス		AP (撤去)		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-4.0(撤去) 改修後：TF-4.0	
金物		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)	
備考																					
番号 記号	室名	数量	6 AW	ワゴンターミナル	1	7 AW	業者用スペース	1	10 AW	厨房	2	1 WW	廊下	1	2 WW	廊下	1	1 AC	渡り廊下	1	
形状寸法	撤去		撤去		撤去		撤去		撤去		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		撤去		撤去		
																					
	FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		
	1,800		600		1,535 1,535 3,140		1,500		800		1,500		1,500		1,500		1,500		1,500		
	70		70		70		70		70		70		70		70		70		70		
ガラス		改修前：TF-4.0(撤去)		改修前：TF-4.0(撤去)		改修前：TF-6.8(撤去)		改修前：TF-6.8(撤去)		改修前：TF-6.8(撤去)		改修前：TF-6.8(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-6.8(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-6.8(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-6.8(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：TF-6.8(撤去) 改修後：TF-4.0	
金物		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)	
備考																					
番号 記号	室名	数量	3 WW	休憩室	1	1 WD	前室	1	2 WD	便所	1	3 WD	休憩室	1	4 WD	湯沸室	1	1 AC	渡り廊下	1	
形状寸法	改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		改修 ※硝子取替え		撤去		撤去		
																					
	FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		FL		
	1,700		800		600		1,600		800		1,800		1,800		1,800		1,800		1,800		
	30		36		36		36		36		36		36		36		36		70		
ガラス		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0		改修前：F-2.0(撤去) 改修後：TF-4.0	
金物		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)		サッシ枠・付属金物一式 (撤去)	
備考																					
摘要	建具記号		ガラス記号		建具金物記号		高知市都市建設部公共建設課		工事名		高須小学校給食棟耐震補強工事		図面 No.		年月日		株式会社 連合設計事務所		高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088		
	SD 鋼製ドア		P フロートガラス		H T番 (ステンレス)		係 係長 課長補佐 課長		LHL レバーハンドル空錠		LHS レバーハンドルサムターン錠		縮尺		管理技術者		一級建築士登録 高46		第55670号 中嶋 新市		
	SW 鋼製窓		AW アルミ製窓		F 型板ガラス		TF 学校用型板強化ガラス		DC ドアーチェック		LHS レバーハンドルサムターン錠										
WD 木製ドア		AC アコーディオンカーテン		NP 網入磨き板ガラス		AP アルミパネル t=3.0		GH グレディティエンジ		IM 表示錠											
WW 木製窓		TB トイレブース		NF 網入型板ガラス		PL スチールプレート t=1.6		T 戸当り													



国道 16.0m



市道 11.0m (法42条第1項道路)

【凡例】

- ===== 仮囲い ガードフェンス H=1800程度
⇔ 工事関係者(資材・重機搬入出)動線を示す

仮設計画図 S=1:200 補強・改修対象建物

摘 要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図 面 No. A-27	年 月 日	株式会社 連合設計事務所					
	係 係 長 課長補佐 課 長								高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088					
									縮 尺	管理技術者	一級建築士登録 第55670号			
												S=1:200	尾 崎 健 印	高 46

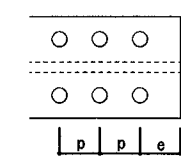
構造関係共通図(鉄骨標準図)

1-1 縁端距離及びボルト間隔

(a) 縁端距離及びボルト間隔
縁端距離及びボルト間隔は、表1.1による。ただし、引張材の接合部分において、せん断力を受けるボルトが応力方向に3本以上並ばない場合の縁端距離は、特記による。特記がなければ、ボルト軸径の2.5倍以上とする。
また、アンカーボルトの縁端距離は特記による。

表1.1 縁端距離及びボルト間隔 (単位:mm)

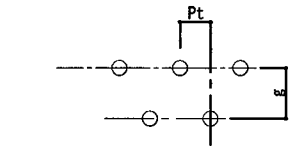
ねじの呼び	縁端距離 e	ボルト間隔 p
M12		
M16	40	60
M20		
M22		
M24	45	70



(b) 千鳥打ちのゲージ及びボルト間隔
千鳥打ちのゲージ及びボルト間隔は、表1.2による。

表1.2 千鳥のゲージ及びボルト間隔 (単位:mm)

ゲージ g	千鳥打ちのボルト間隔 Pt	
	ねじの呼び	
	M12, M16, M20, M22	M24
35	50	65
40	45	60
45	40	55
50	35	50
55	25	45
60	-	40



(c) 形鋼のゲージ及びボルトの最大軸径
形鋼のゲージ及びボルトの最大軸径は、表1.3による。

表1.3 形鋼のゲージ及びボルトの最大軸径 (単位:mm)

A又はB				B				B			
g ₁		g ₂		g ₁		g ₂		g ₁		g ₂	
45	25		12	100	56		16	50	30	12	
50	28		16	125	75		16	65	35	20	
60	35		16	150	90		22	70	40	20	
65	35		20	175	105		22	75	40	22	
70	40		20	200	120		24	80	45	22	
75	40		22	250	150		24	90	50	24	
80	45		22	300	150	40 ¹⁾	24	100	55	24	
90	50		24	350	140	70	24				
100	55		24	400	140	90	24				
125	50	35	24								
130	50	40	24								
150	55	55	24								
175	60	70	24								
200	60	90	24								

※1 千鳥打ちとした場合

1-2 溶接継手の種類別開先標準

突合せ継手の開先標準 (単位:mm)

H (被覆アーク溶接、ガスシールドアーク溶接及びセルフシールドアーク溶接)				A (サブマージアーク自動溶接)			
1 (片面溶接)		2 (両面溶接)		1 (片面溶接)		2 (両面溶接)	
$t \leq 6$		$t \leq 6$		$t \leq 12$		$t \leq 12$	
$6 < t \leq 19$		$6 < t \leq 19$		$12 < t \leq 22$		$12 < t \leq 22$	
$19 < t \leq 40$		$19 < t \leq 40$		$22 < t \leq 40$		$22 < t \leq 40$	
$D1 = 2(t-2)/3$ $D2 = (t-2)/3$		$D1 = 2(t-2)/3$ $D2 = (t-2)/3$		$D1 = (t-6)/2$ $D2 = (t-6)/2$		$D1 = (t-6)/2$ $D2 = (t-6)/2$	

T型継手の開先標準

H (被覆アーク溶接、ガスシールドアーク溶接及びセルフシールドアーク溶接)				A (サブマージアーク自動溶接)			
1 (片面溶接)		2 (両面溶接)		1 (片面溶接)		2 (両面溶接)	
$t \leq 6$		$t \leq 6$		$t \leq 12$		$t \leq 12$	
$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$	
$6 < t \leq 19$		$6 < t \leq 19$		$12 < t \leq 22$		$12 < t \leq 22$	
$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$	
$19 < t \leq 40$		$19 < t \leq 40$		$22 < t \leq 40$		$22 < t \leq 40$	
$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$	

部材が直交しない場合の開先標準

H (被覆アーク溶接、ガスシールドアーク溶接及びセルフシールドアーク溶接)				A (サブマージアーク自動溶接)			
1 (片面溶接)		2 (両面溶接)		1 (片面溶接)		2 (両面溶接)	
$6 < t \leq 40$		$6 < t \leq 19$		$19 < t \leq 40$		$19 < t \leq 40$	
$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$	

かど継手の開先標準

H (被覆アーク溶接、ガスシールドアーク溶接及びセルフシールドアーク溶接)				A (サブマージアーク自動溶接)			
1 (片面溶接)		2 (両面溶接)		1 (片面溶接)		2 (両面溶接)	
$t \leq 6$		$t \leq 6$		$t \leq 12$		$t \leq 12$	
$S = t$		$S = t$		$S = t$		$S = t$	
$6 < t \leq 19$		$6 < t \leq 19$		$12 < t \leq 19$		$12 < t \leq 19$	
$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$		$1/4 t \leq S \leq 10$	
$19 < t \leq 40$		$19 < t \leq 40$		$19 < t \leq 40$		$19 < t \leq 40$	
$D1 = 2(t-2)/3$ $D2 = (t-2)/3$ $1/4 t \leq S \leq 10$		$D1 = 2(t-2)/3$ $D2 = (t-2)/3$ $1/4 t \leq S \leq 10$		$D1 = (t-6)/2$ $D2 = (t-6)/2$ $1/4 t \leq S \leq 10$		$D1 = (t-6)/2$ $D2 = (t-6)/2$ $1/4 t \leq S \leq 10$	

隅肉溶接の開先標準

H (被覆アーク溶接、ガスシールドアーク溶接及びセルフシールドアーク溶接)				A (サブマージアーク自動溶接)			
1 (片面溶接)		2 (両面溶接)		1 (片面溶接)		2 (両面溶接)	
$t \leq 16$		$t \leq 16$		$16 < t \leq 40$		$16 < t \leq 40$	
S		S		S		S	

隅肉溶接のサイズ

t	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	19	22	25	28	32	36	40
s	3	4	5	5	6	7	8	8	9	10	10	11	12	11	13	15	17	19	21	24

部分溶込み溶接の開先標準

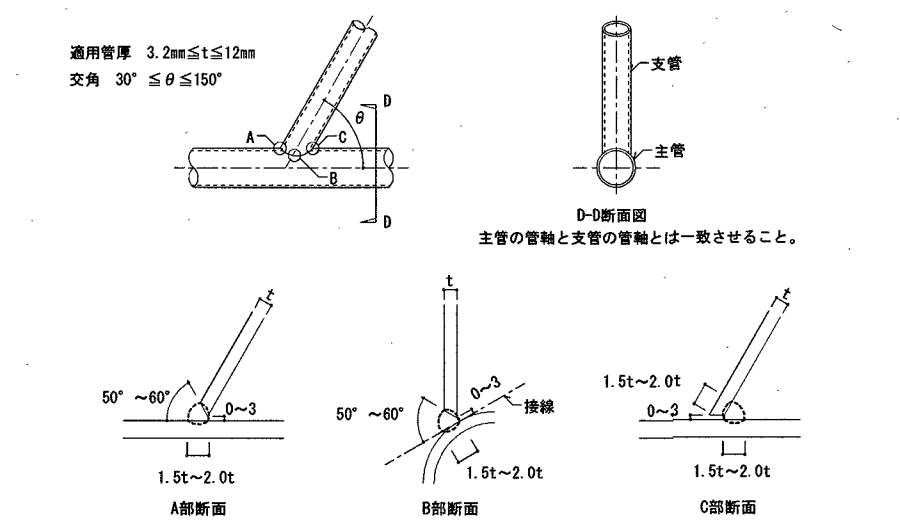
H (被覆アーク溶接、ガスシールドアーク溶接及びセルフシールドアーク溶接)				A (サブマージアーク自動溶接)			
1 (片面溶接)		2 (両面溶接)		1 (片面溶接)		2 (両面溶接)	
$12 \leq t \leq 40$		$16 \leq t \leq 40$		$12 \leq t \leq 40$		$16 \leq t \leq 40$	
$4 \leq \theta \leq 45^\circ$		$4 \leq \theta \leq 45^\circ$		$4 \leq \theta \leq 45^\circ$		$4 \leq \theta \leq 45^\circ$	
t		t		t		t	
$D1 = (t-2)/2$ $D2 = (t-2)/2$ $1/4 t \leq S \leq 10$		$D1 = (t-2)/2$ $D2 = (t-2)/2$ $1/4 t \leq S \leq 10$		$D1 = (t-2)/2$ $D2 = (t-2)/2$ $1/4 t \leq S \leq 10$		$D1 = (t-2)/2$ $D2 = (t-2)/2$ $1/4 t \leq S \leq 10$	

フレア溶接の開先標準

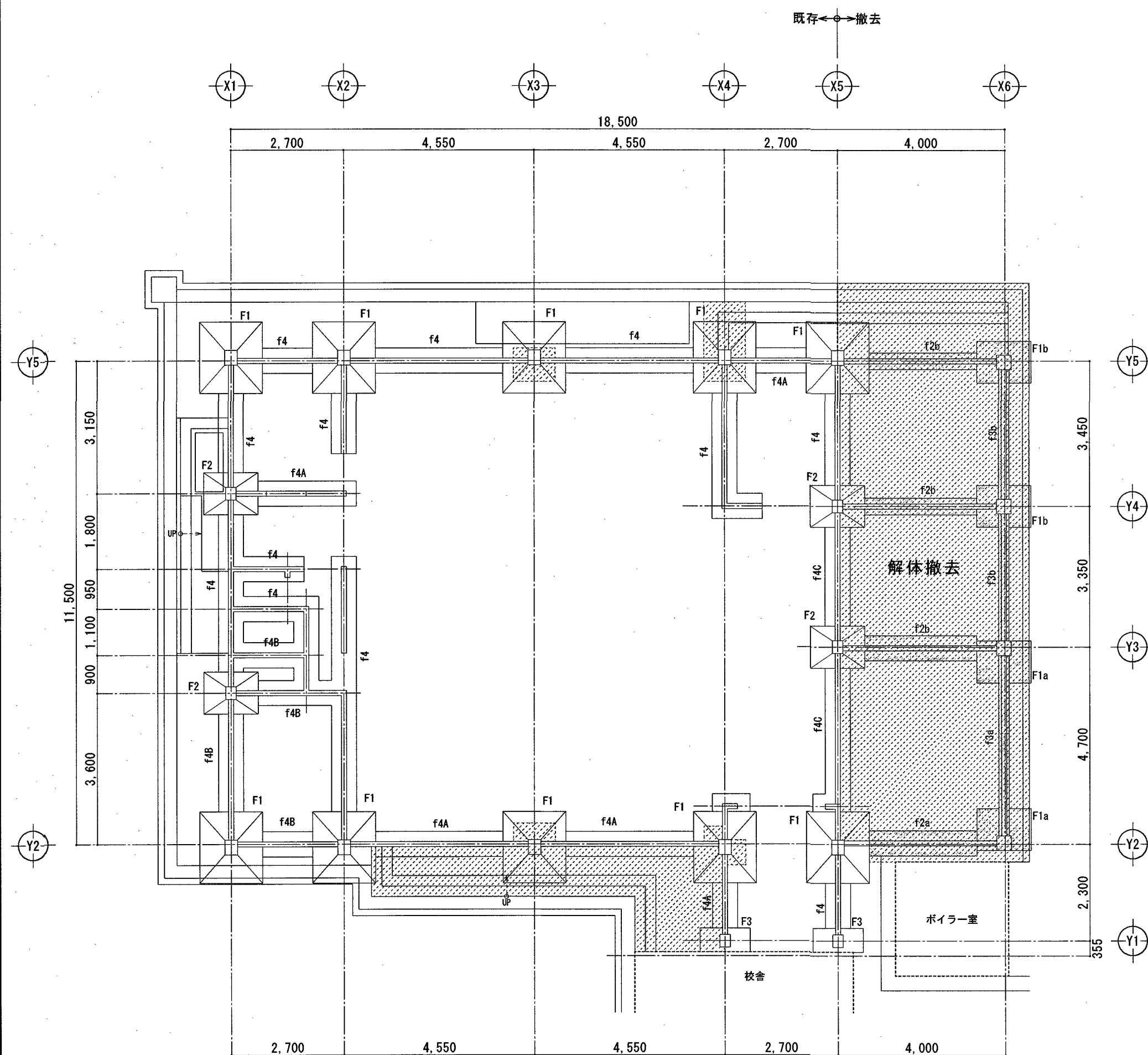
H (被覆アーク溶接、ガスシールドアーク溶接及びセルフシールドアーク溶接)				A (サブマージアーク自動溶接)			
1 (丸鋼等片面溶接)		2 (丸鋼等両面溶接)		3 (軽量形鋼V形溶接)		4 (軽量形鋼U形溶接)	
$d/2 \leq t/2$		$d/2 \leq t/2$		$t \geq 3$ のとき $S = t$ $t < 3$ のとき $S = 3$		$t \geq 3$ のとき $S = t$ $t < 3$ のとき $S = 3$	

1-3 鋼管分岐継手詳細

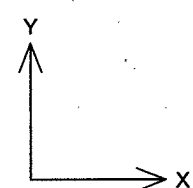
自動機械により開先加工を行う場合はこの限りではない。



— 現 狀 —



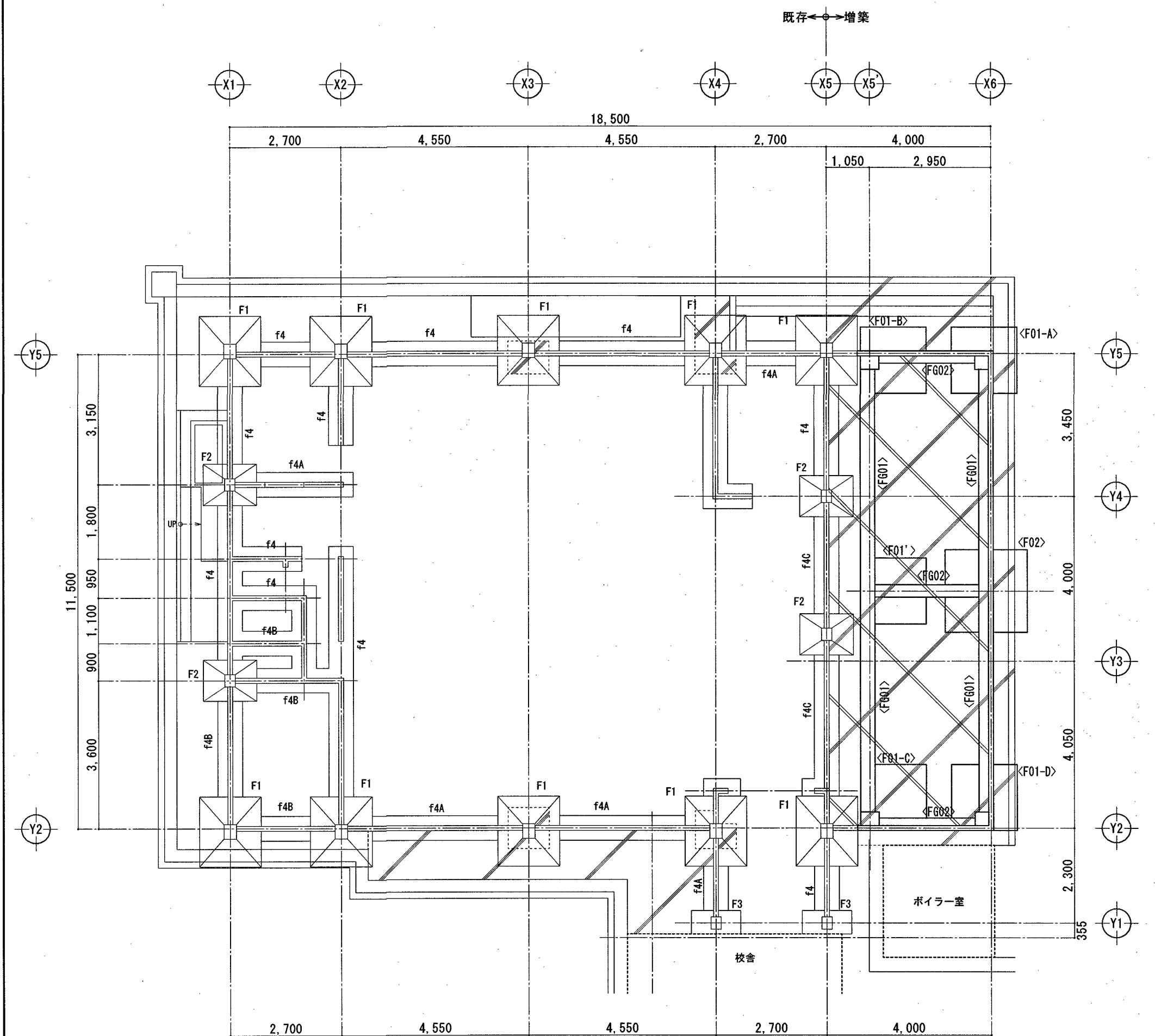
基礎伏図 1:100



 基礎・梁・柱撤去の範囲を示す

 土間コンクリート（階段含む）撤去の範囲を示す

— 改 修 —



基礎伏図 1:100

- ・土間コンクリート 厚 100 砕石 厚 100
- ・土間筋 D10@200 (シングル)
- ・既存構造物との接合部分は土間、壁共金属系差筋アンカーを設ける。
- ・金属系差筋アンカーは、取合う鉄筋と同径、同間隔とする。
- ・金属系差筋アンカー

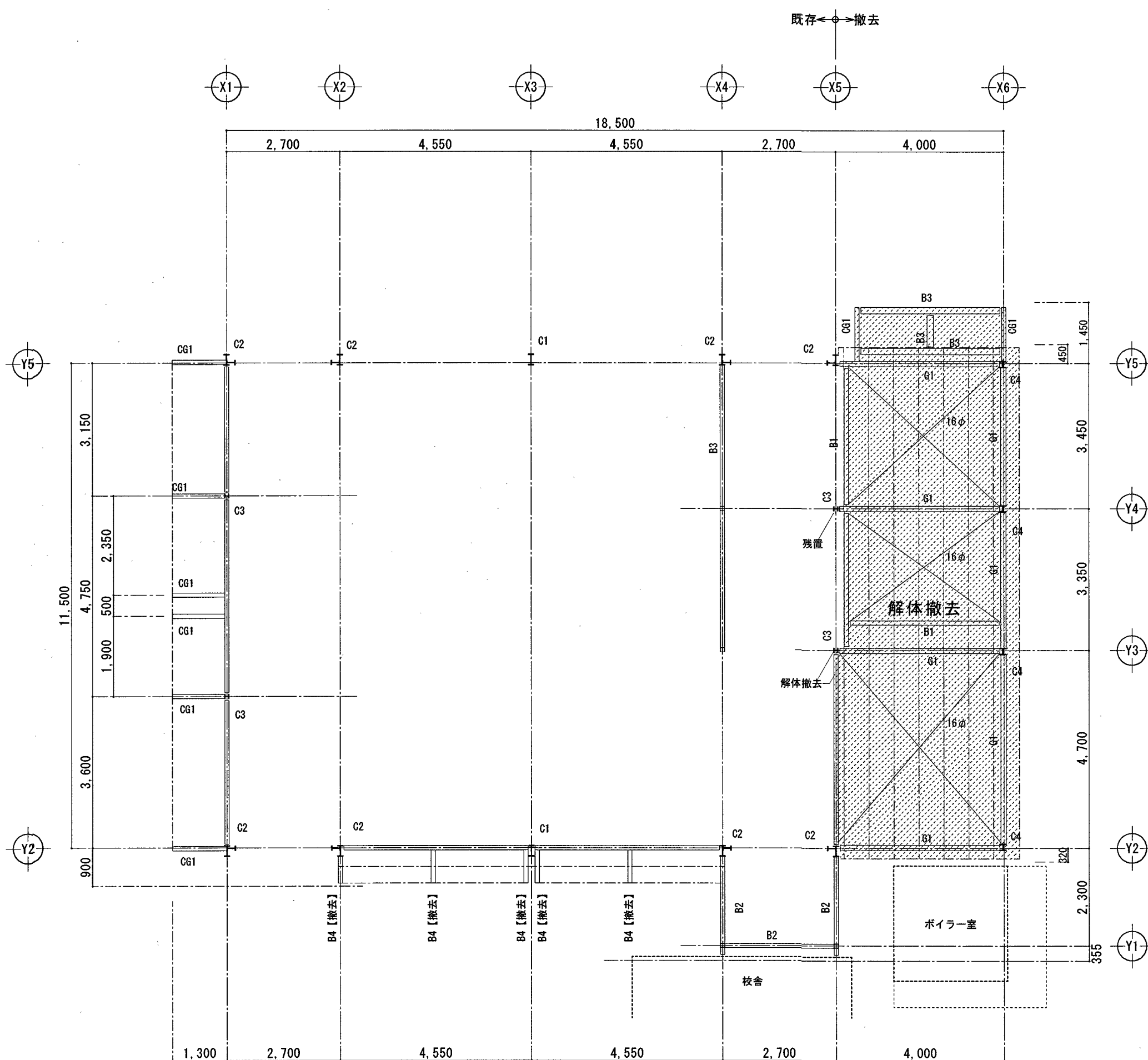
D10	L=450
D13	L=600


 土間コンクリートの範囲を示す

 ポリエチレンフィルム t=0.15施工範囲を示す

摘 要		高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図 面 No. B-02	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088			
		係	係 長	課長補位	課 長						縮 尺 S=1:100	管理技術者 尾 崎 健 印	一級建築士登録 第55670号 高46 中 嶋 新 市
													

— 現状 —

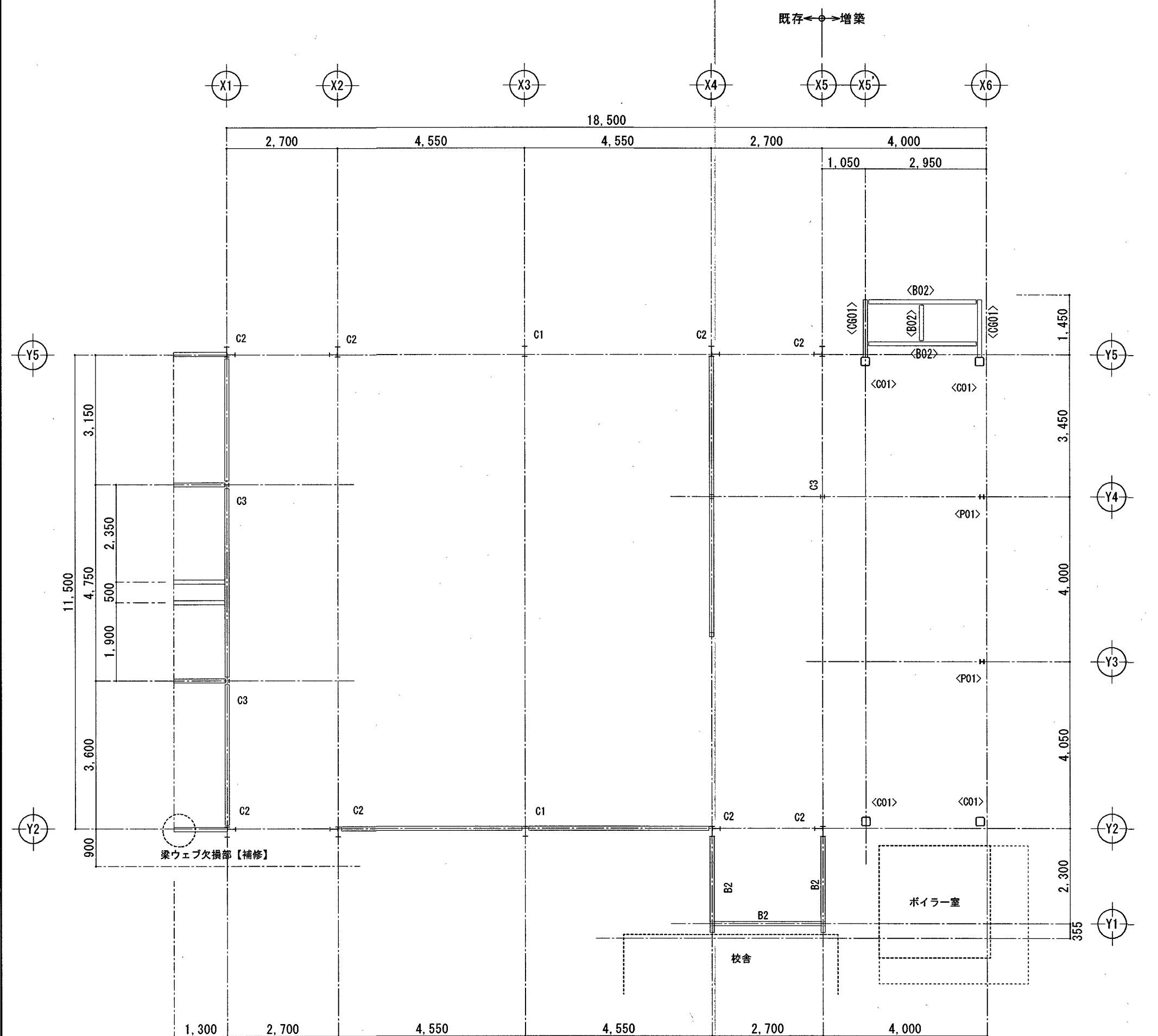


柱・下屋伏図 1:100

----- C-100×50×20×2.3
===== 2C-100×50×20×2.3
小屋根プレース 16φ

梁リスト 柱リスト	
C1	H-250×125×6×9
C2	H-250×125×6×9 + H-200×100×5.5×8
C3	H-100×100×6×8
C4	H-150×150×7×11
C5	2C-100×50×20×2.3
MF	H-250×125×6×9
G1	H-200×100×5.5×8
B1	H-200×100×3.2×6
B2	H-200×100×5.5×8
B3	H-150×150×7×10
B4	2C-100×50×20×2.3
CG1	H-200×100×3.2×6
母屋	C-100×50×20×2.3、2C-100×50×20×2.3

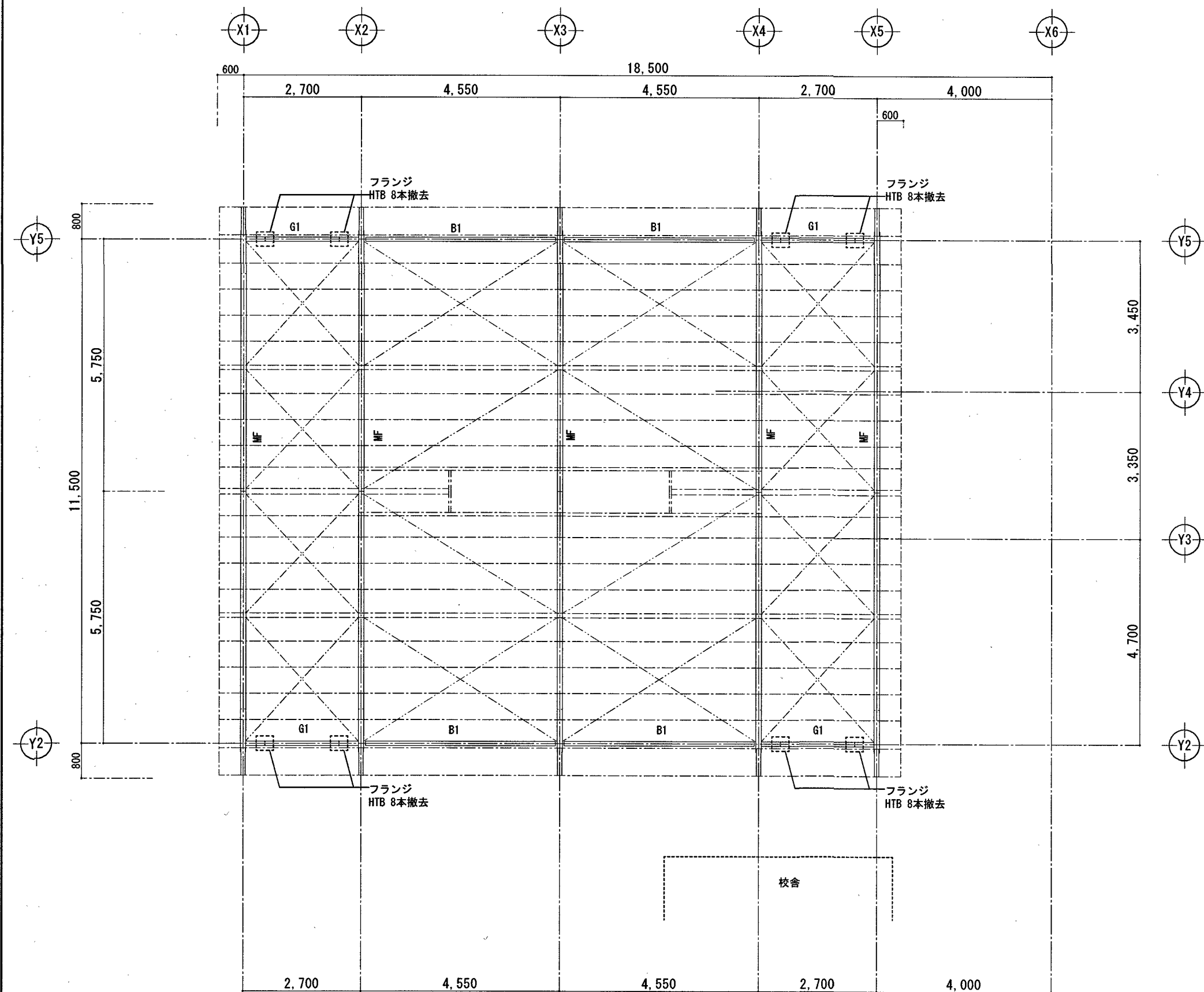
— 改修 —



柱・下屋伏図 1:100

梁リスト 柱リスト(新設)		
<C01>	□-200×200×9	BCR295
<P01>	H-100×100×6×8	SS400
<G01>	H-244×175×7×11	SN400B
<G02>	H-250×125×6×9	SN400B
<G01>	H-200×100×5.5×8	SN400B
<B0>	2[-100×50×5×7.5	SS400
<B01>	[-100×50×5×7.5	SS400
<B02>	H-200×100×5.5×8	SS400
高力ボルト		S10T
ダイヤプレート	PL-25、16	SN490C
他プレート		SN400B
母屋	C-100×50×20×2.3	SSC400
壁プレース	JIS ターンバックルプレース M20	
屋根プレース	JIS ターンバックルプレース M16	

— 現状 —

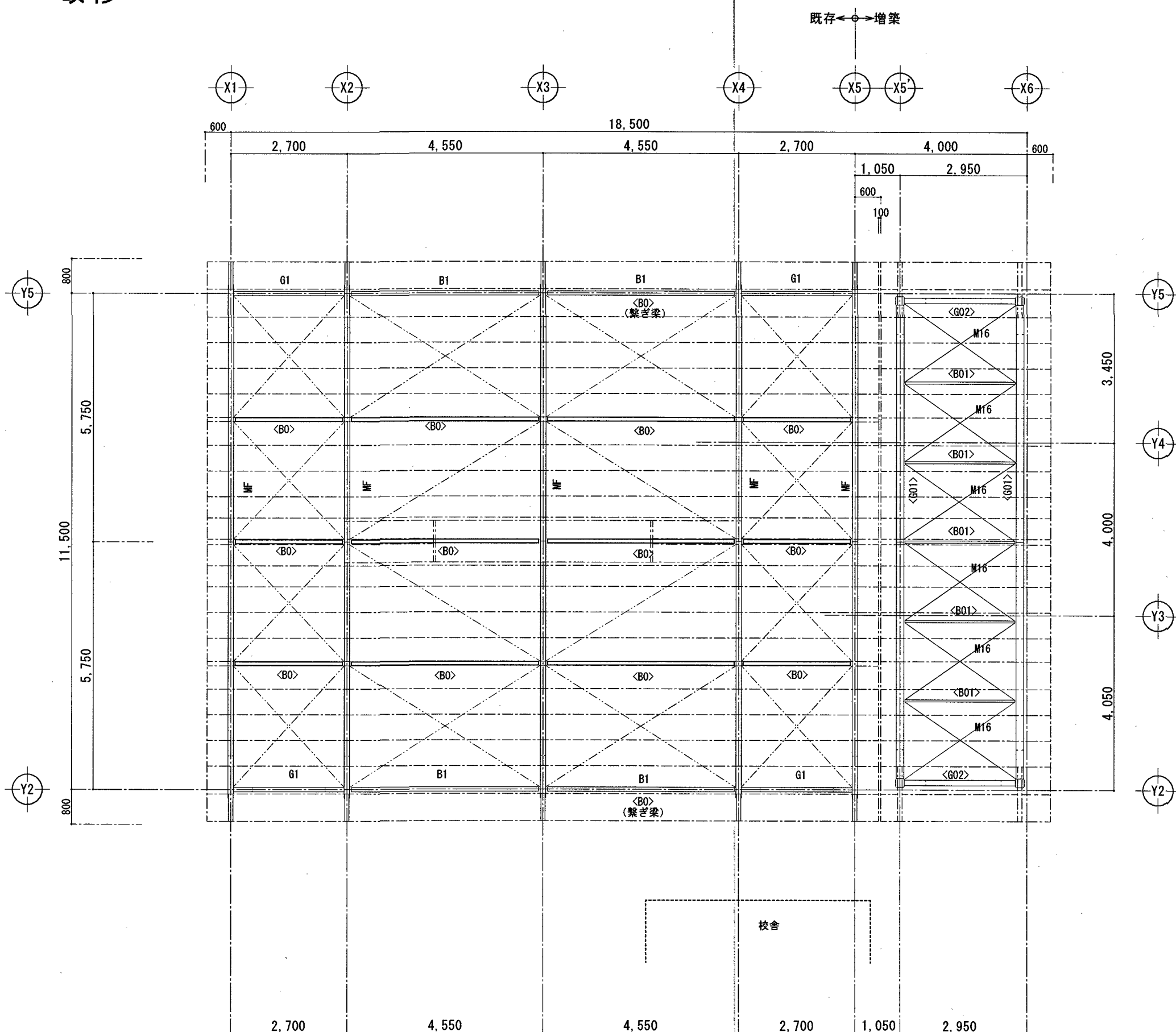


小屋伏図 1:100

----- C-100×50×20×2.3
===== 2C-100×50×20×2.3
小屋プレース 16φ

梁リスト 柱リスト	
C1	H-250×125×6×9
C2	H-250×125×6×9 + H-200×100×5.5×8
C3	H-100×100×6×8
C4	H-150×150×7×11
C5	2C-100×50×20×2.3
MF	H-250×125×6×9
G1	H-200×100×5.5×8
B1	H-200×100×3.2×6
B2	H-200×100×5.5×8
B3	H-150×150×7×10
B4	2C-100×50×20×2.3
CG1	H-200×100×3.2×6
母屋	C-100×50×20×2.3、2C-100×50×20×2.3

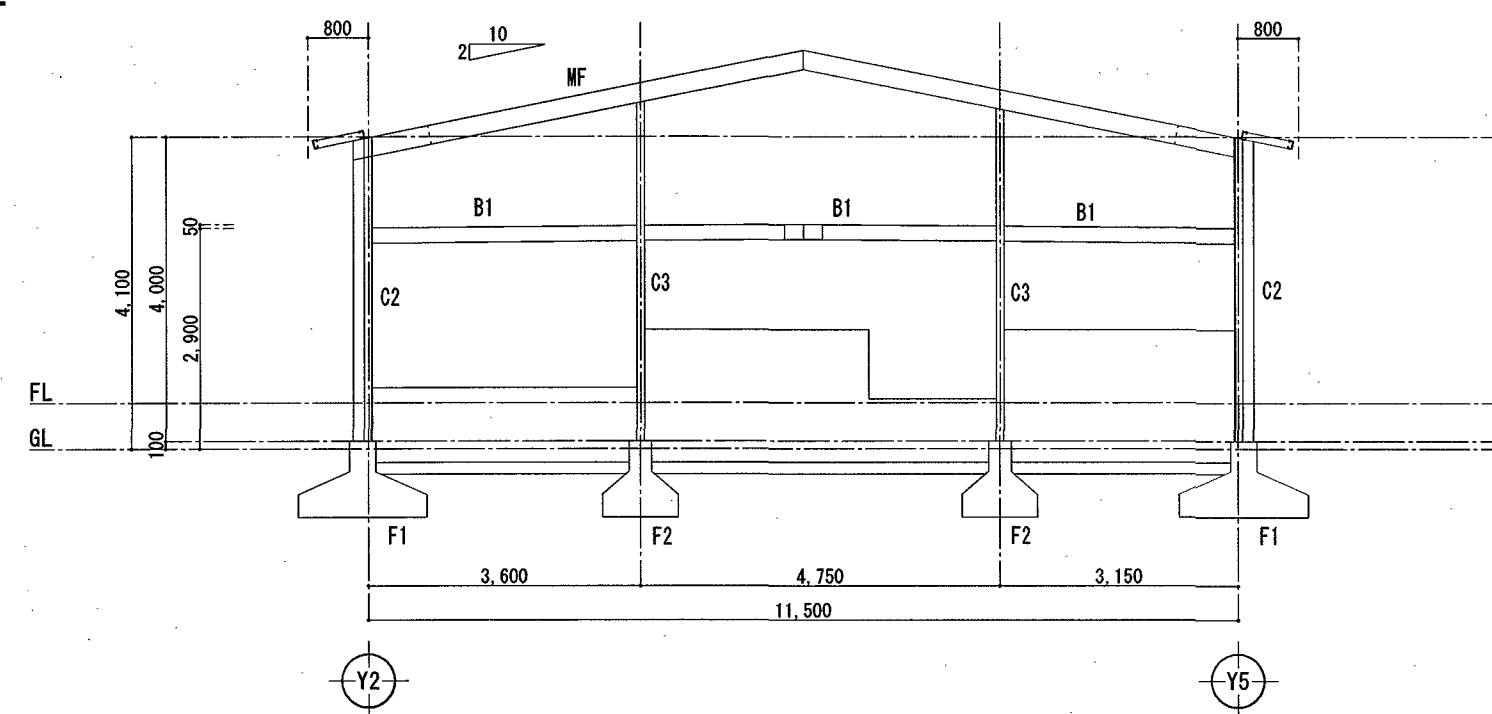
— 改修 —



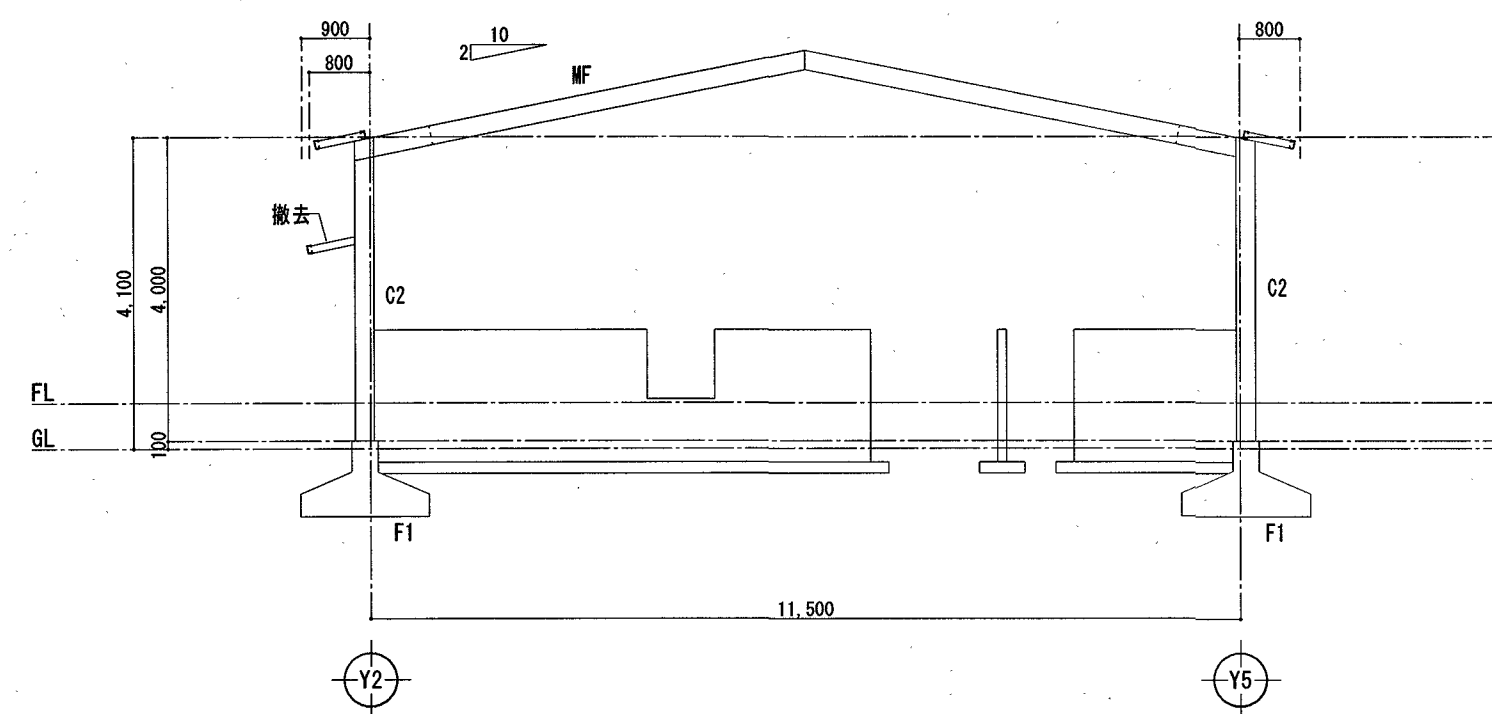
小屋伏図 1:100

梁リスト 柱リスト(新設)		
<G01>	□-200×200×9	BCR295
<P01>	H-100×100×6×8	SS400
<G01>	H-244×175×7×11	SN400B
<G02>	H-250×125×6×9	SN400B
<G01>	H-200×100×5.5×8	SN400B
<B0>	2[-100×50×5×7.5	SS400
<B01>	[-100×50×5×7.5	SS400
<B02>	H-200×100×5.5×8	SS400
高力ボルト		S10T
ダイヤプレート	PL-25、16	SN490C
他プレート		SN400B
母屋	C-100×50×20×2.3	SSC400
壁プレース		
JIS ターンバックルプレース	M20	
屋根プレース		
JIS ターンバックルプレース	M16	

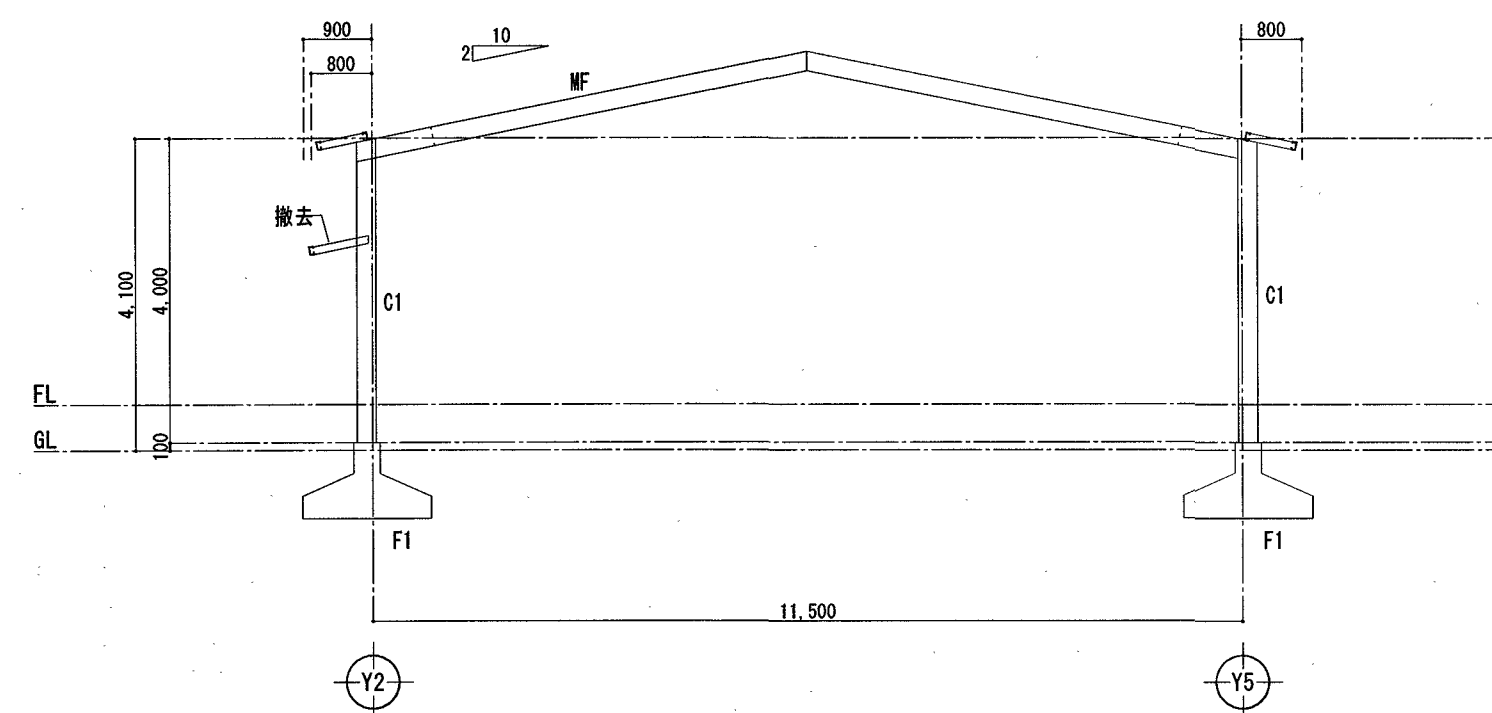
— 現状 —



X1軸組図 1:100

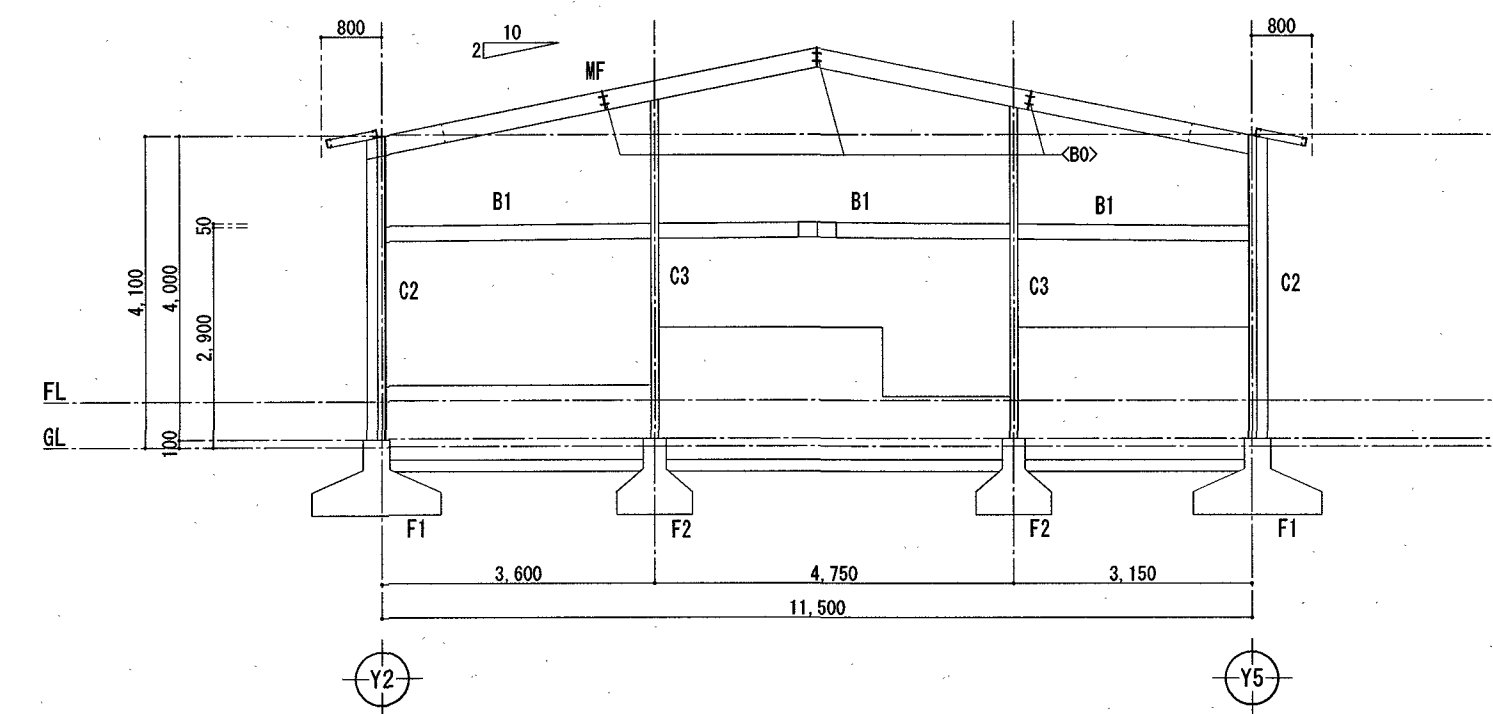


X2軸組図 1:100

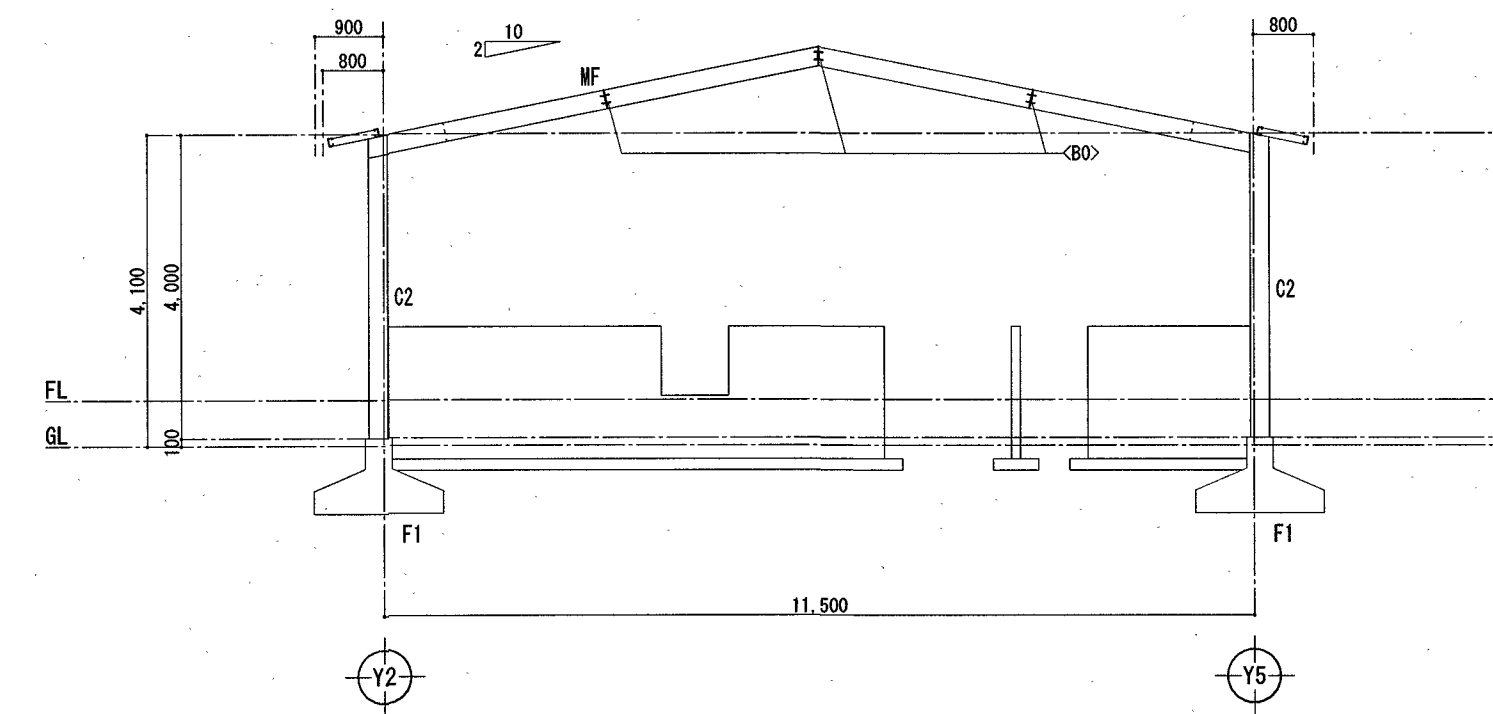


X3軸組図 1:100

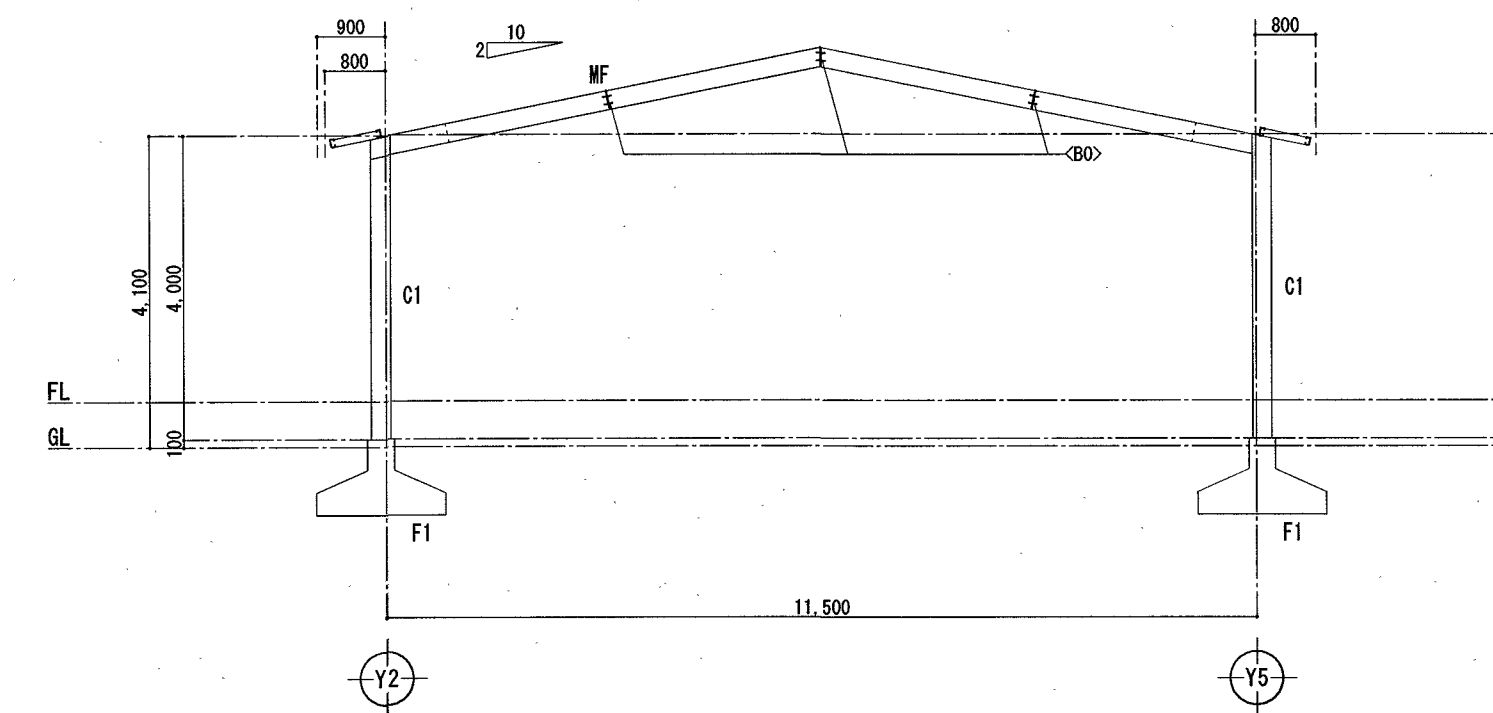
— 改修 —



X1軸組図 1:100



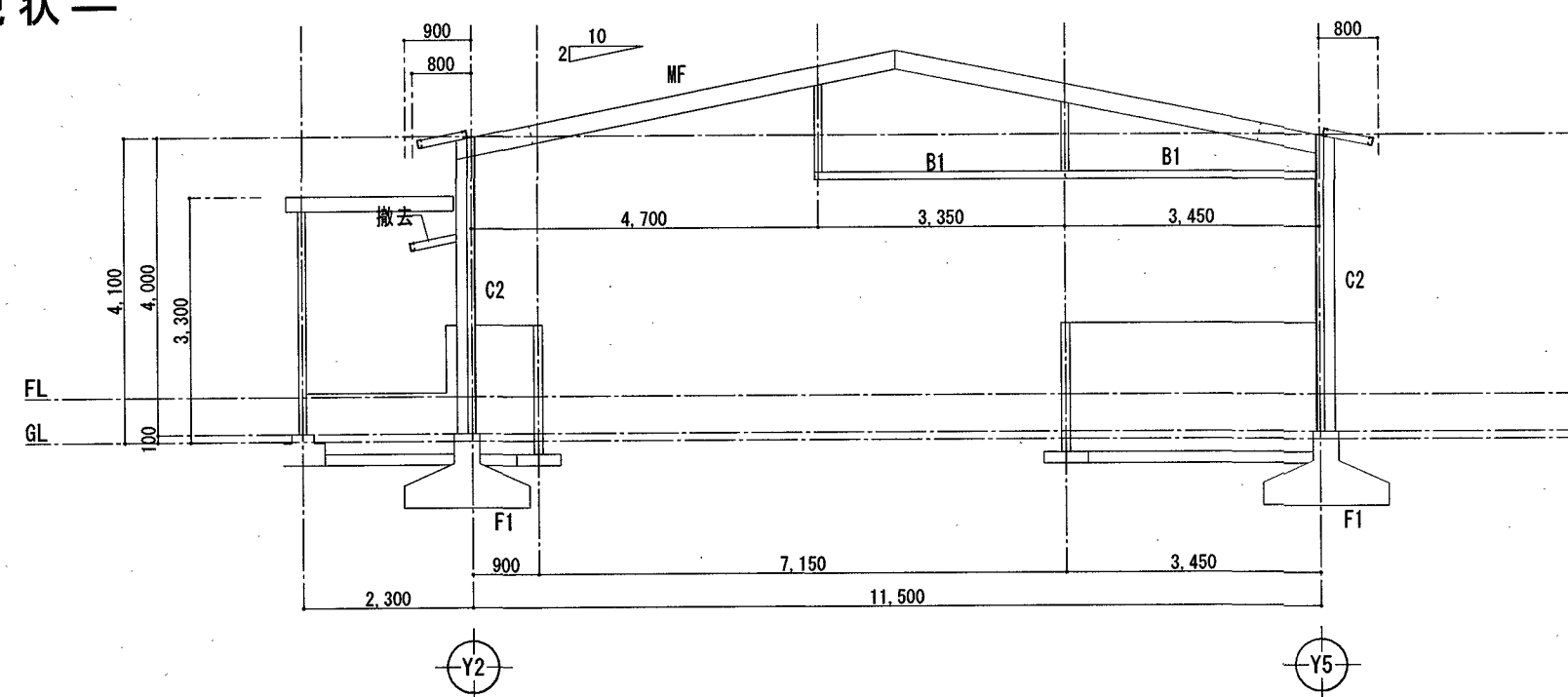
X2軸組図 1:100



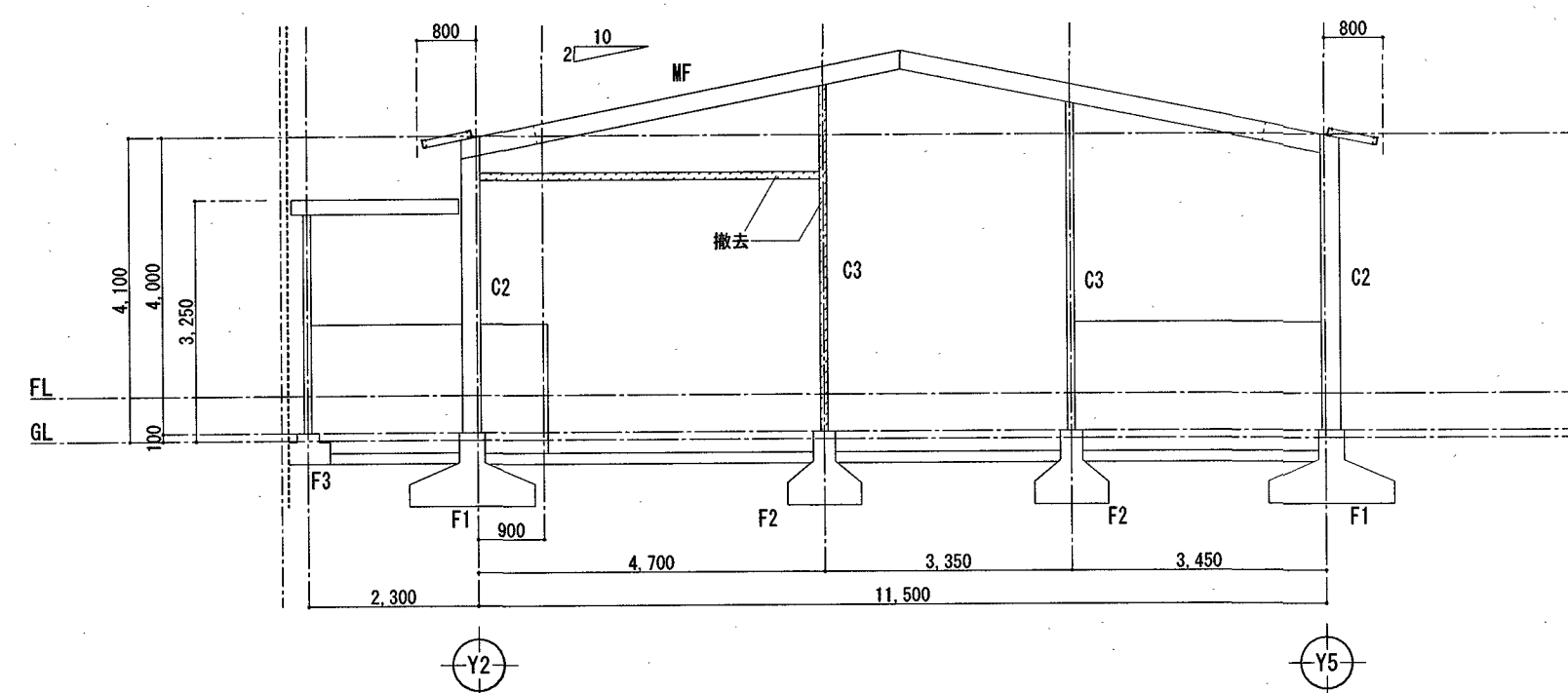
X3軸組図 1:100

摘要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. B-05	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088	
	係	係 長	課長補佐	課 長						
							軸組図 (1)	縮 尺	管理技術者	一級建築士登録 第55670号
								S=1:100	尾崎 健 印	高 46 中嶋 新市

— 現状 —

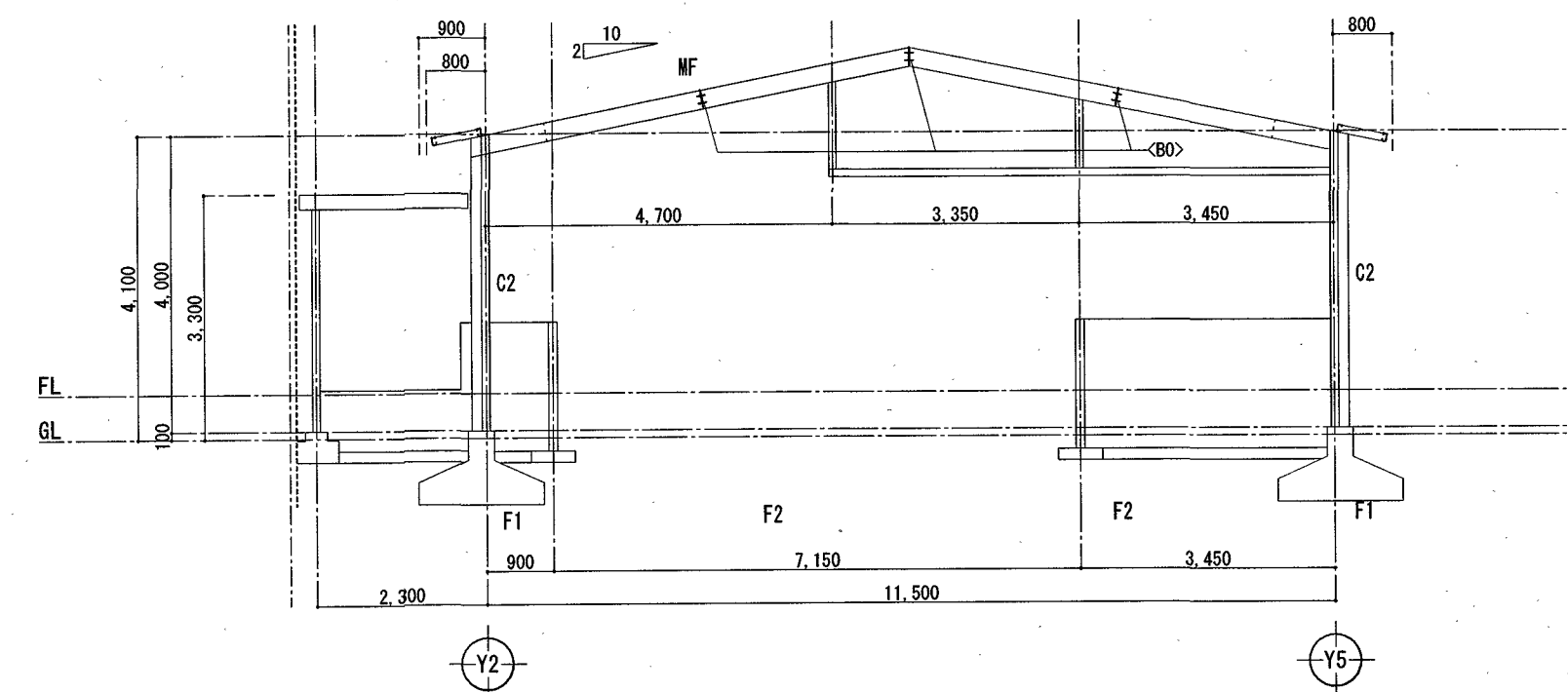


X4軸組図 1:100

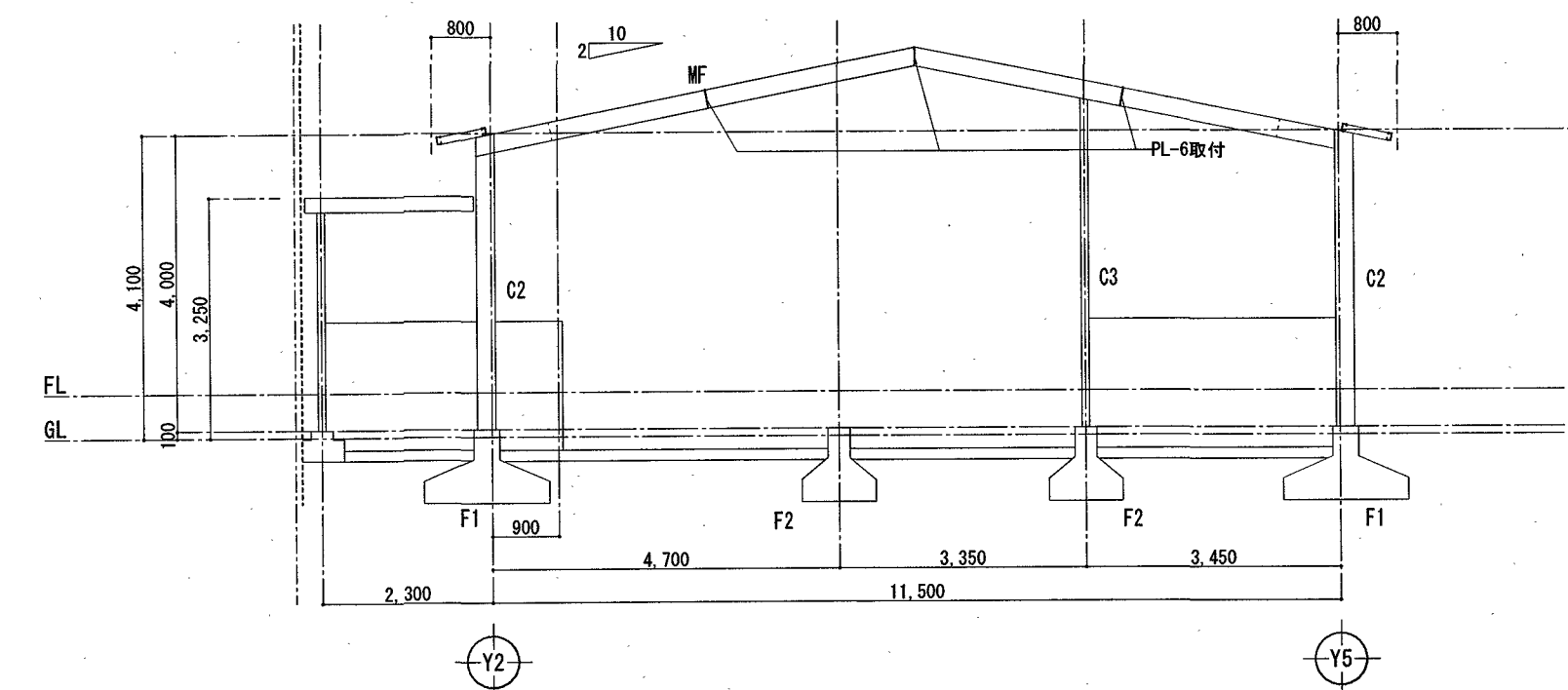


X5軸組図 1:100

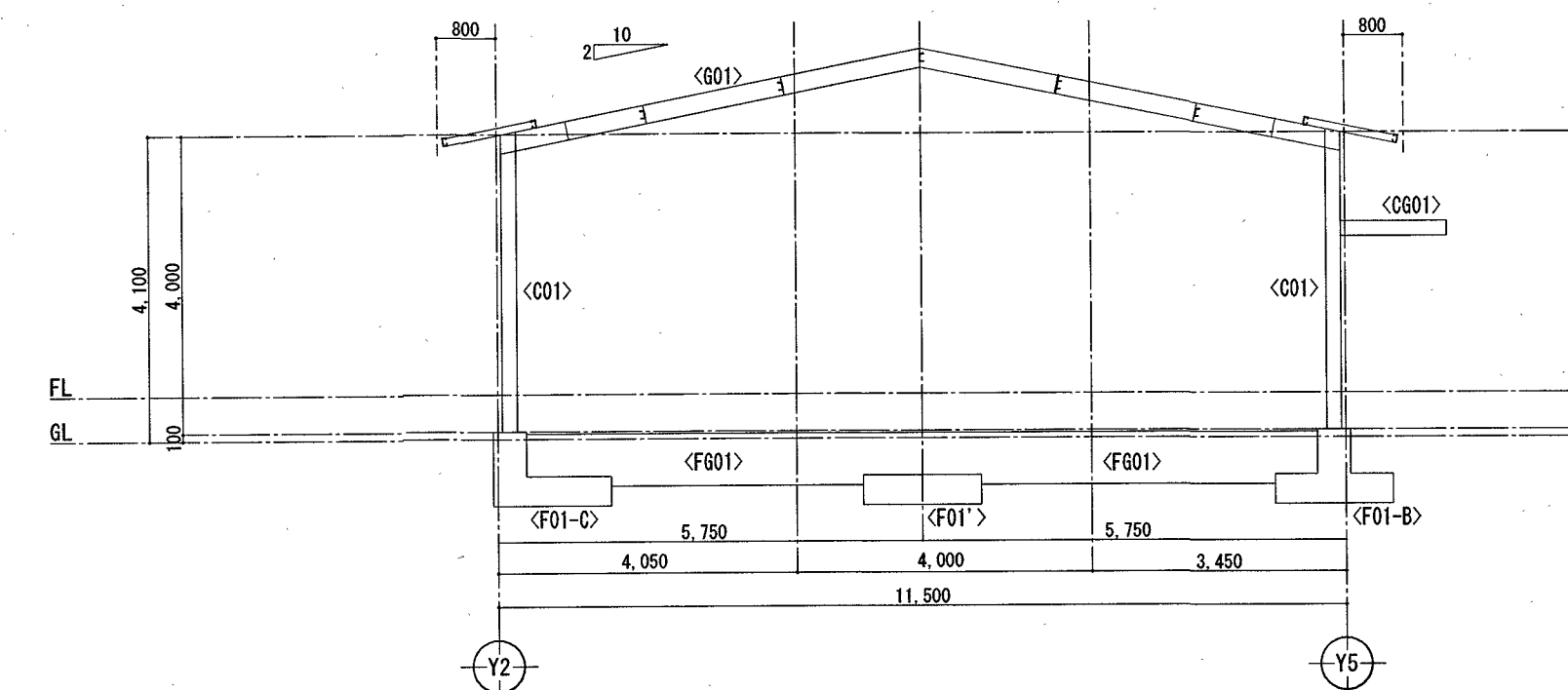
— 改修 —



X4軸組図 1:100



X5軸組図 1:100



X5'軸組図(増築部) 1:100

摘要

高知市都市建設部公共建築課

係長 課長補佐 課長

橋見 大下 山本 松本

工事名

高須小学校給食棟耐震補強工事

軸組図 (2)

図面 No.

B-06

縮尺

S=1:100

年月日

管理技術者

尾崎 健 印

株式会社

連合設計事務所

高知市比島町4丁目6番10号

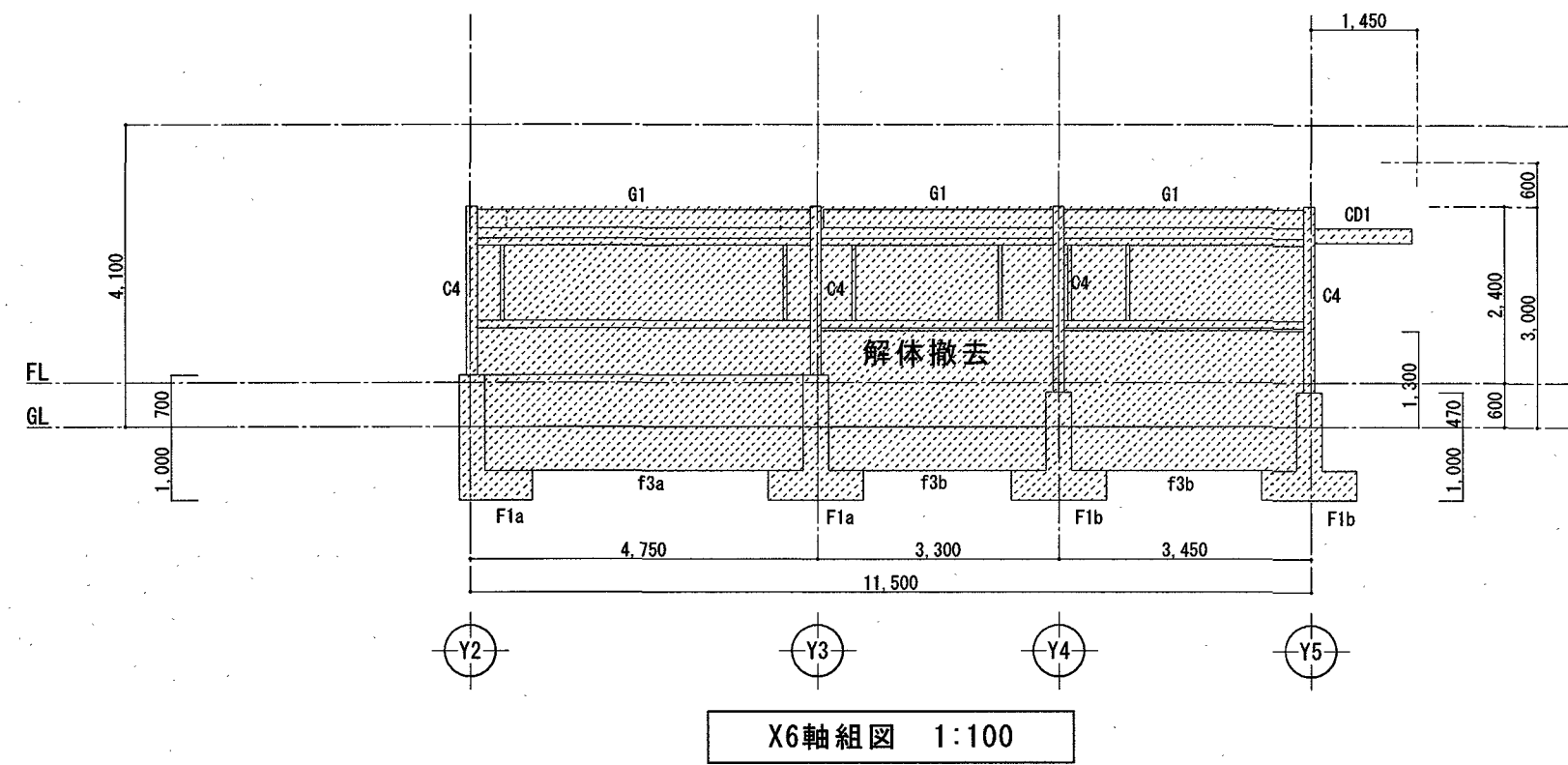
第一級建築士登録 高46

TEL 代(823)1088

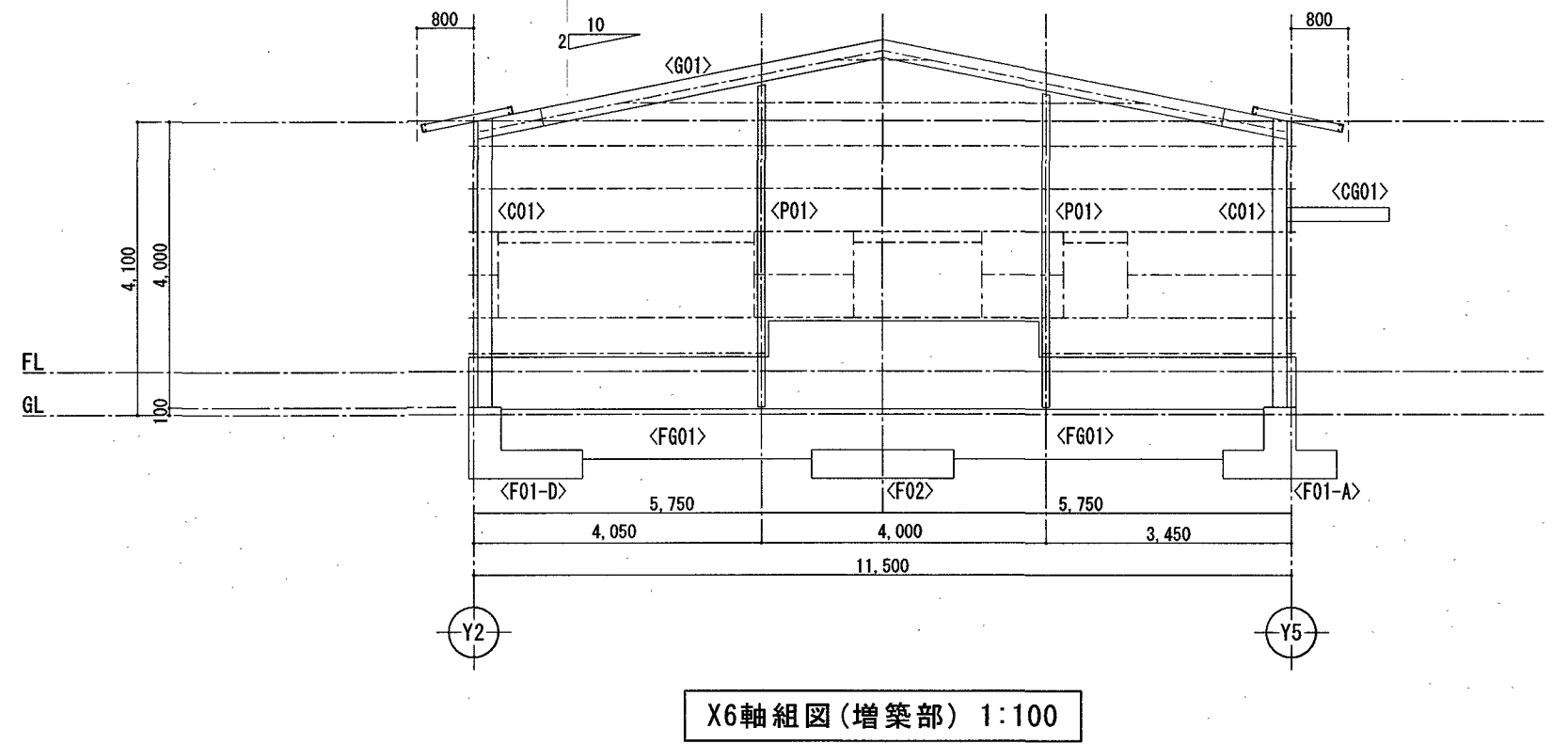
第55670号

中嶋 新市

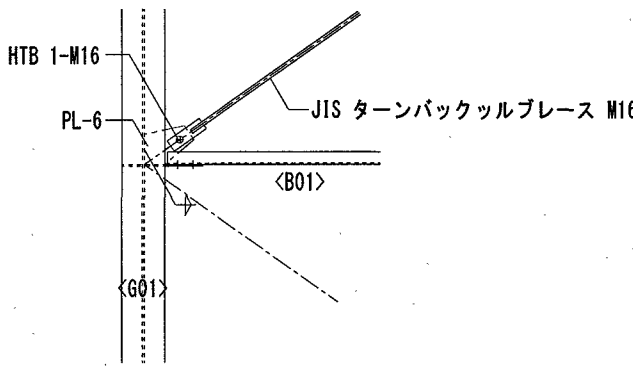
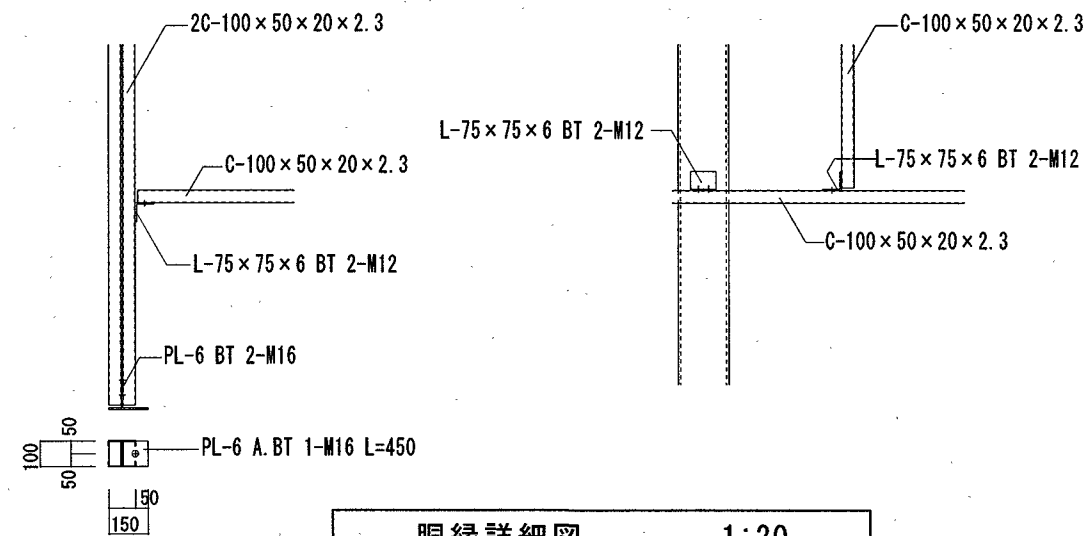
— 現 状 —



— 改 修 —

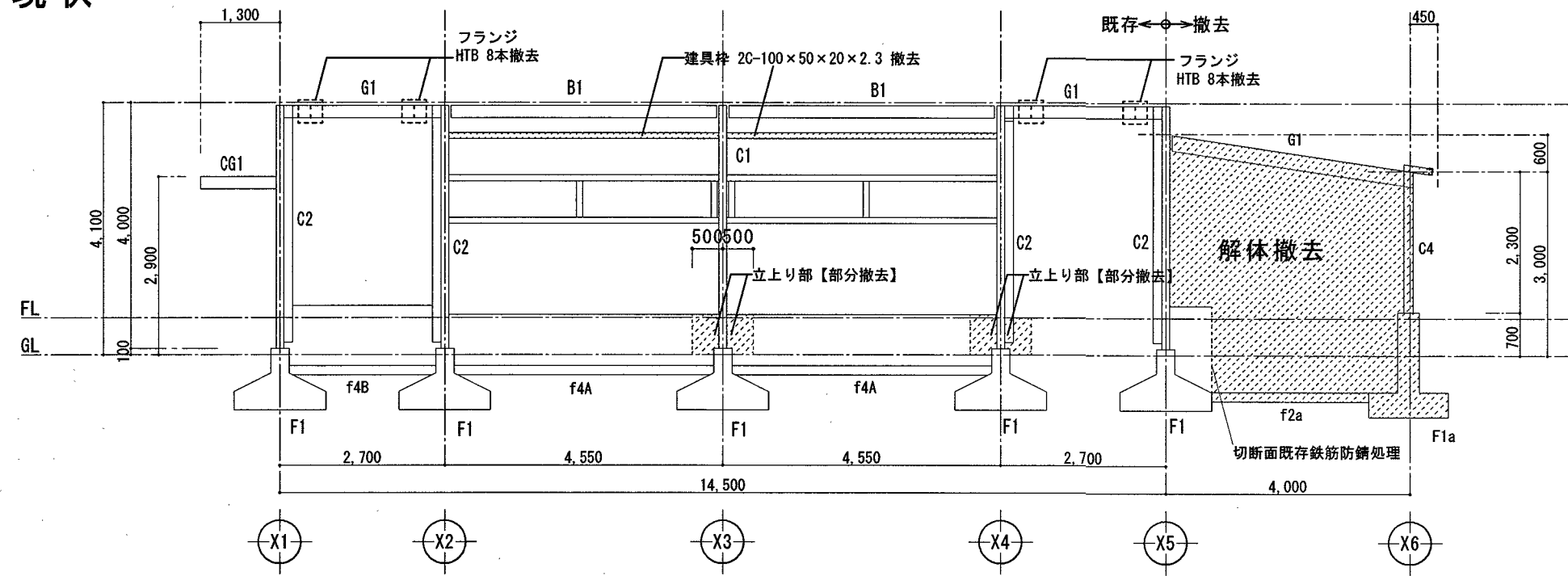


--- 鋼 縁 C-100×50×20×2.3
--- 2C-100×50×20×2.3

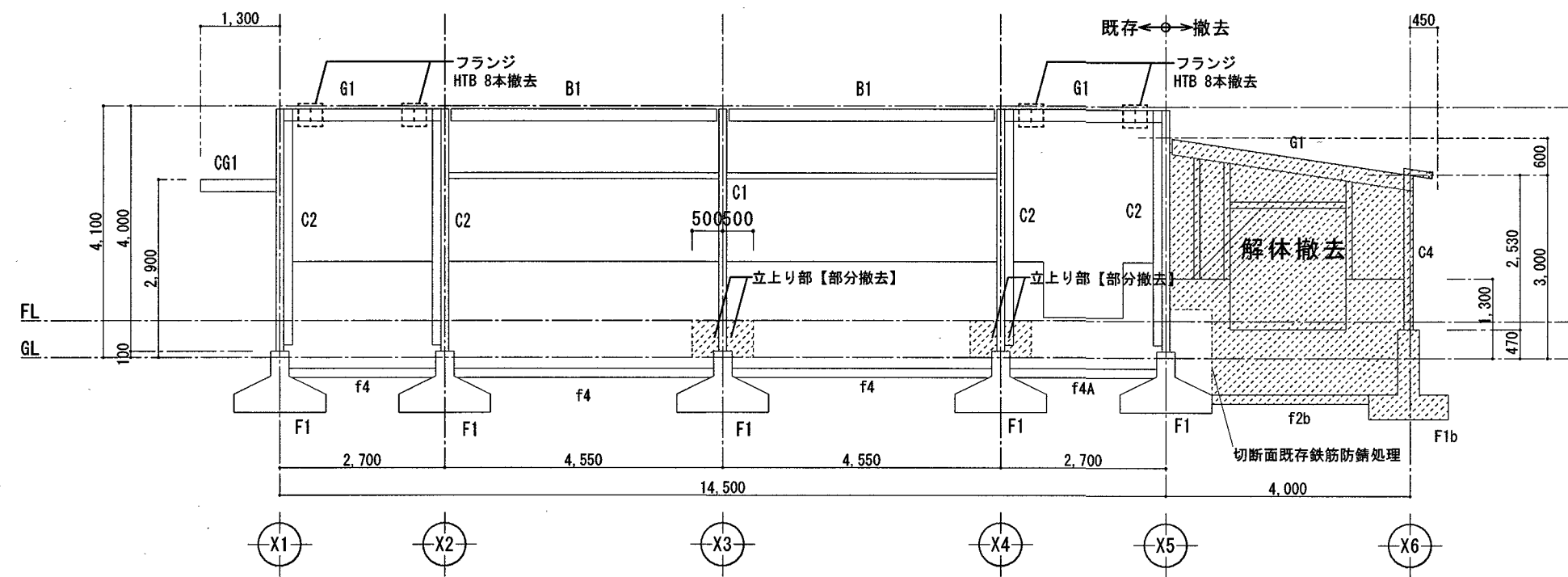


摘 要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図 面 No. B-07	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088		
	係	係 長	課長補佐	課 長							
											
軸組図 (3)						縮 尺 S=1:100	管理技術者 尾崎 健 印	一級建築士登録 高46	第55670号 中嶋 新市		

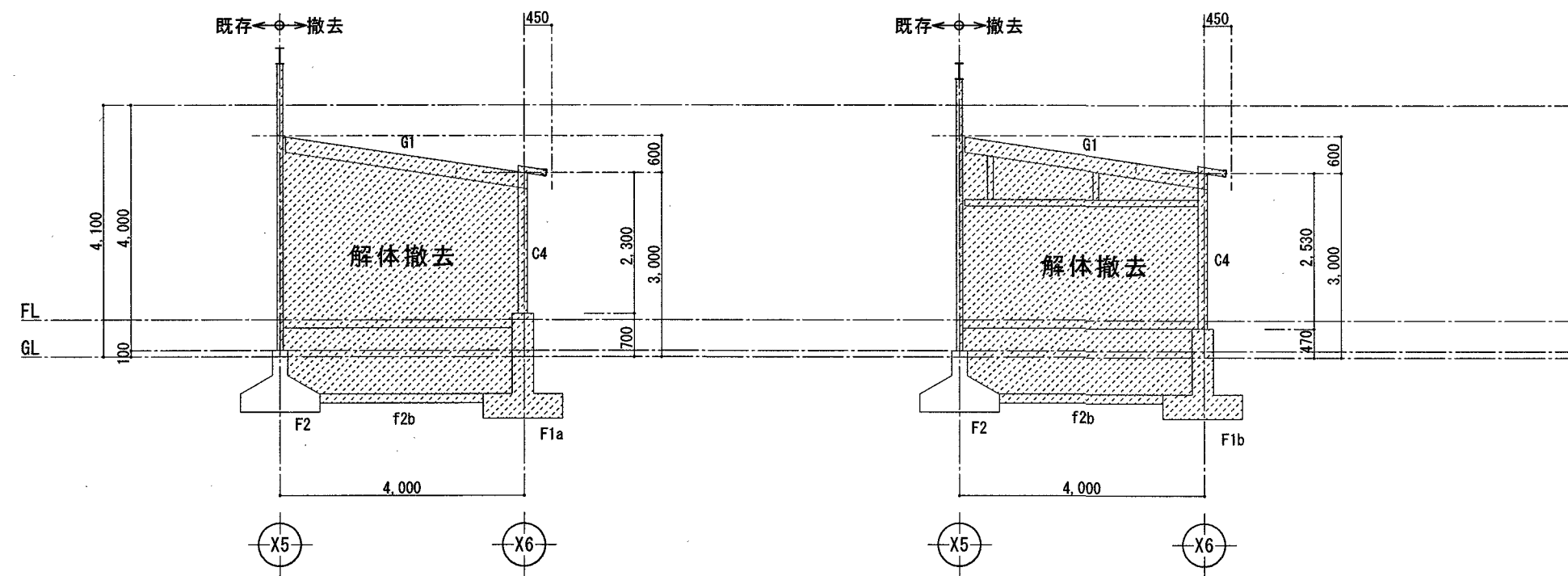
— 現状 —



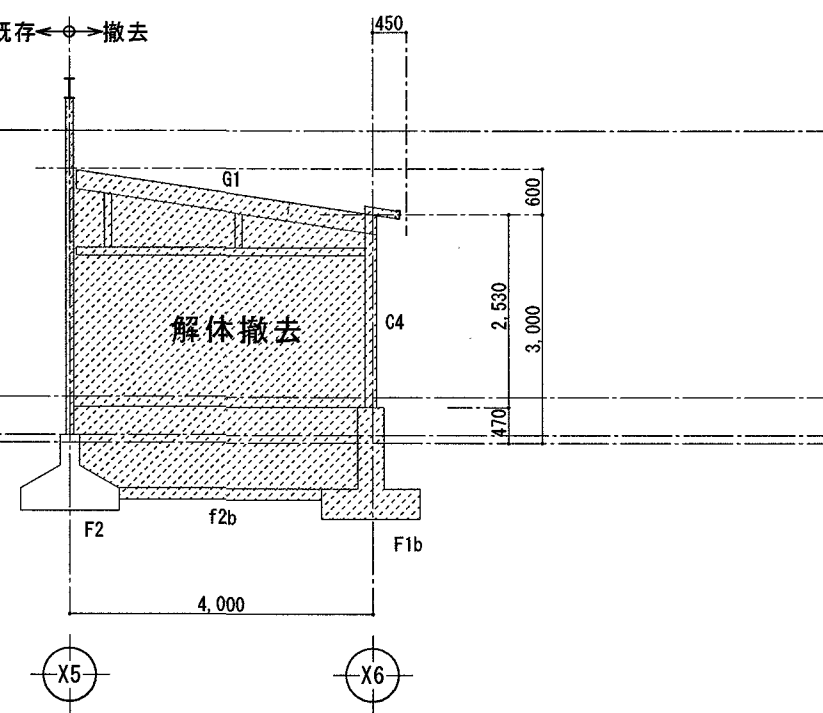
Y2軸組図 1:100



Y5軸組図 1:100

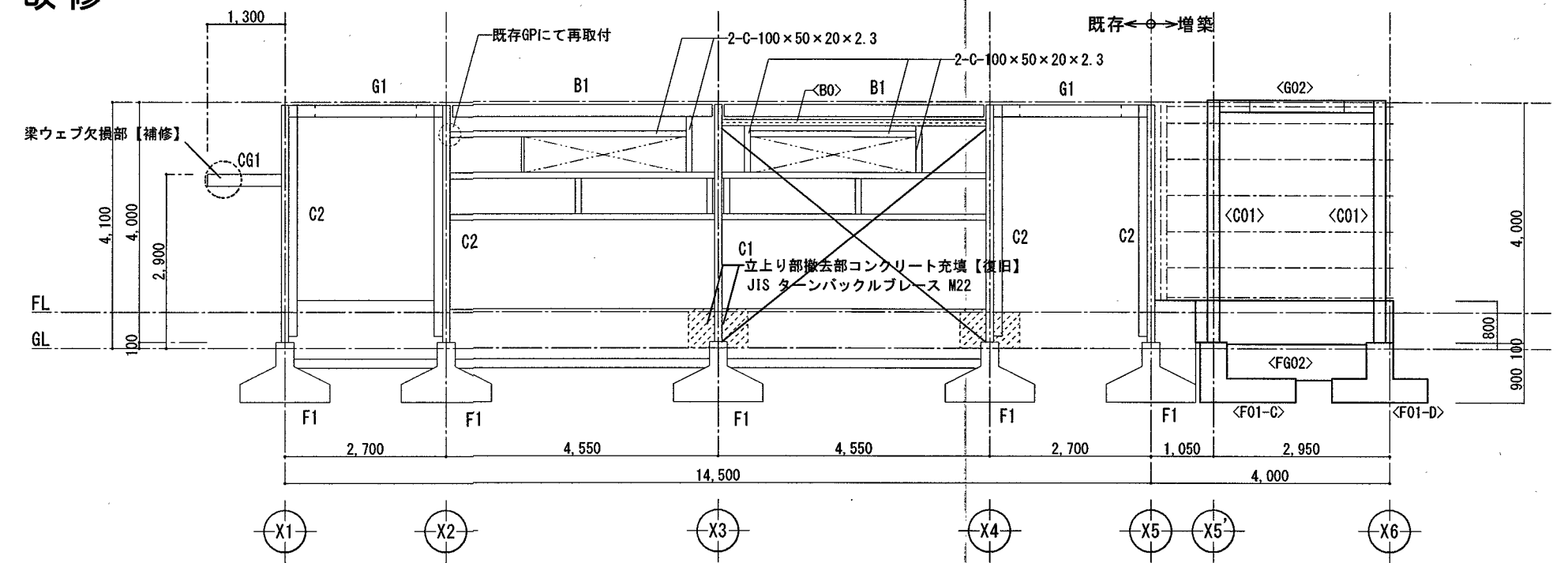


Y3軸組図 1:100

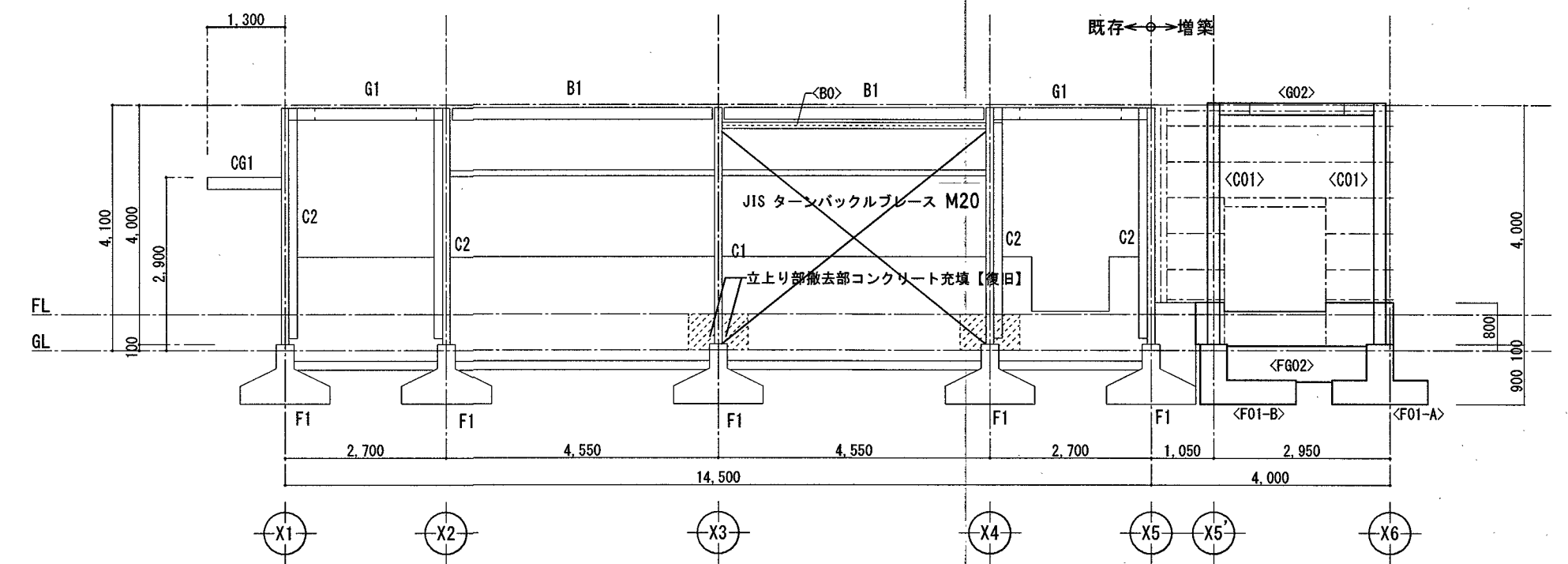


Y4軸組図 1:100

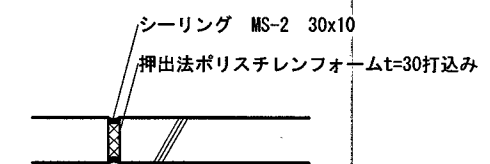
— 改修 —



Y2軸組図 1:100



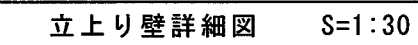
Y5軸組図 1:100



既存-新設立上取合部詳細図 S=1:20

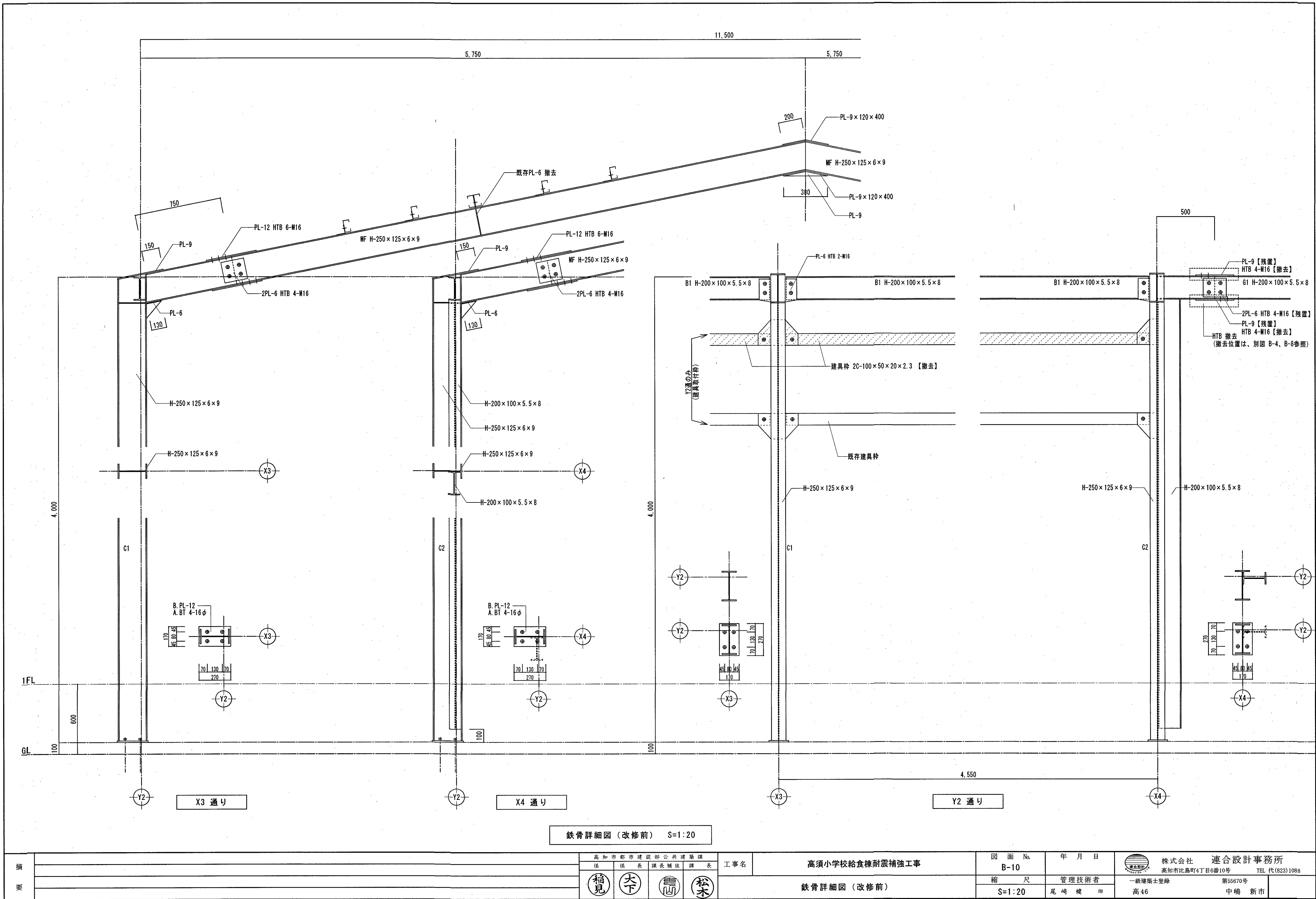
摘要	高知市都市建設部公共建築課	工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No.	年月日	株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823) 1088
	係長 課長補佐 課長	稲見 大下 田中 松本	軸組図 (4)	縮尺 S=1:100	管理技術者 尾崎 健 印	

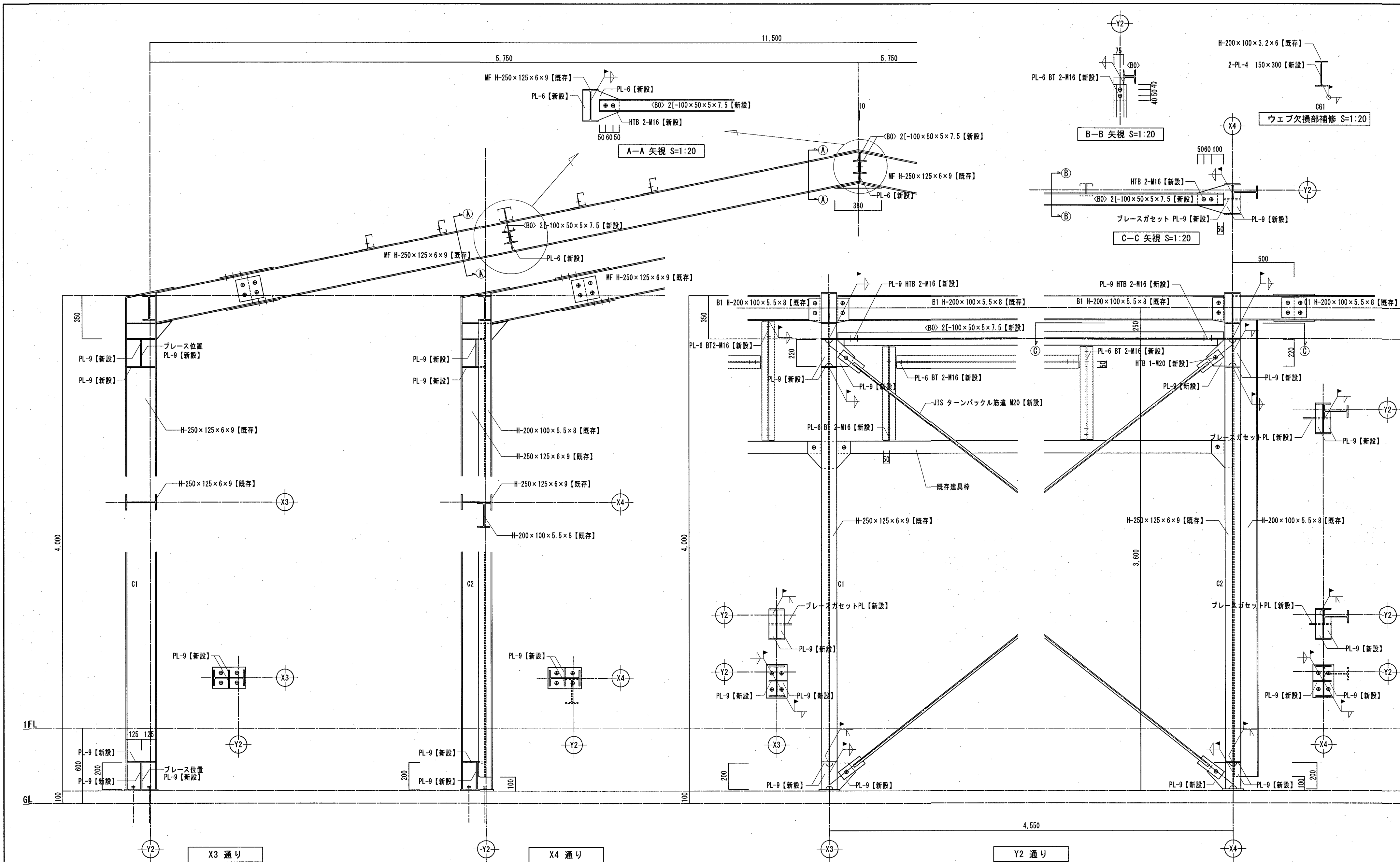
S=1 : 30



立上り壁詳細図 S=1:30

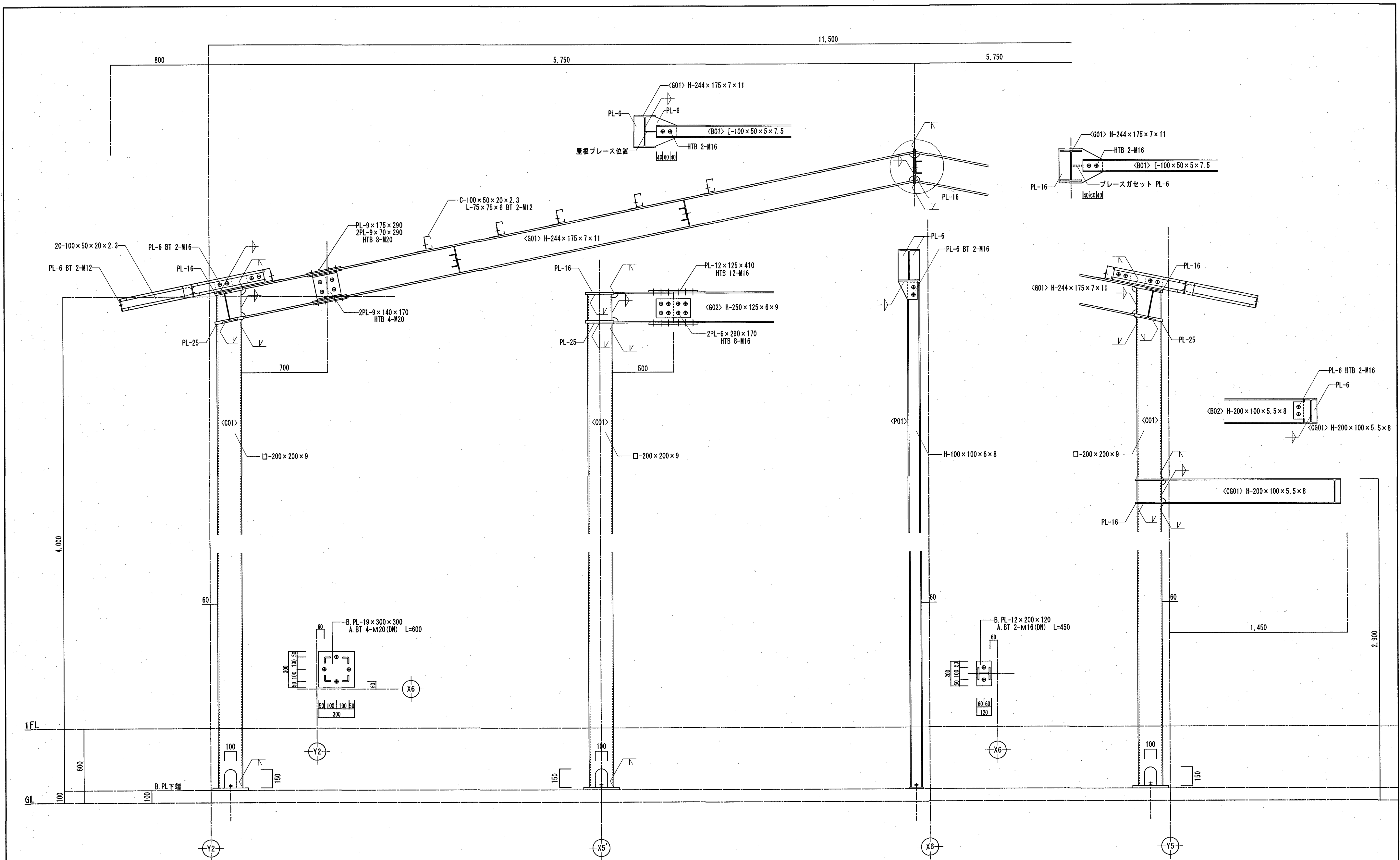
摘要					高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. B-09	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088
					係	係 長	課長補位	課 長					
					稲見	大下	山	松本					
									基礎詳細図 (増築部)	縮 尺	管理技術者	一級建築士登録 第55670号	
										S=1:30	尾崎 健 印	高46 中嶋 新市	





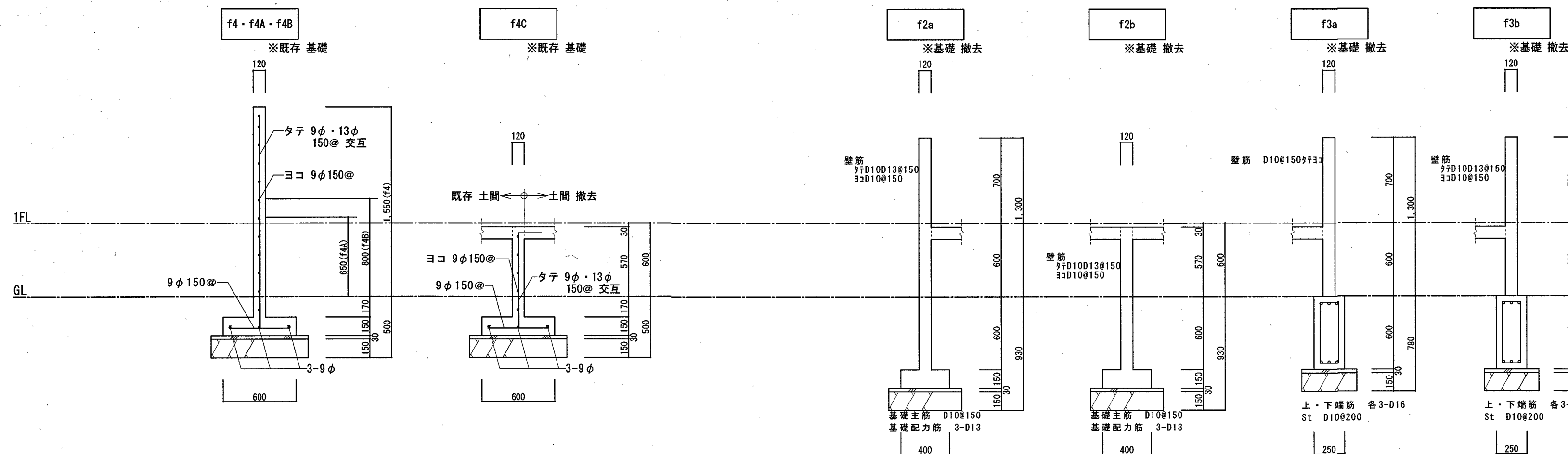
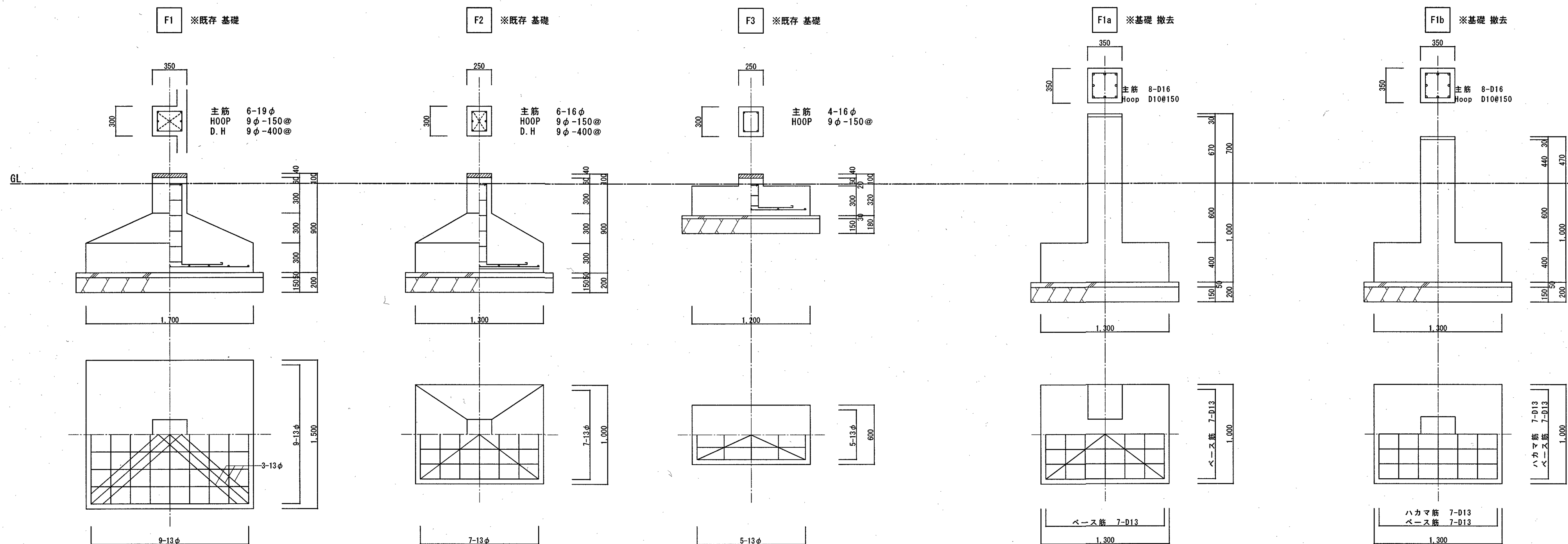
鉄骨詳細図 (改修後) S=1:20

摘要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. B-11	年 月 日	株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088			
	係	係 長	課長補佐	課 長						高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088		
	稲見	大下	豊田	松本								
	鉄骨詳細図 (改修後)									縮 尺	管理技術者	一級建築士登録 第55670号
										S=1:20	尾崎 健 印	高46 中嶋 新市



鉄骨詳細図 (増築部) S=1:20

摘要	高知市都市建設部公共建築課				工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. B-12	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代 (823) 1088
	係 係 長 課長補佐 課 長								
									
鉄骨詳細図 (増築部)					縮 尺	管理技術者	一級建築士登録	第55670号	
					S=1:20	尾 崎 健 印	高 46	中 嶋 新 市	



※土間配筋 D10@300(フック付)

摘 要					高知市都市建設部公共建築課		工事名	高須小学校給食棟耐震補強工事	図面 No. B-13	年 月 日	 株式会社 連合設計事務所 高知市比島町4丁目6番10号 TEL 代(823)1088
					係 係長 課長補佐 課長						
								既存基礎詳細図(参考図)	縮 尺 S=1:30	管理技術者 尾崎 健 印	一級建築士登録 第55670号 高46 中嶋 新市